

令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査
調査結果報告書

岩見沢市教育委員会(岩見沢市立教育研究所)

令和8年(2026年) 3月

目

次

<p>I 調査の概要 P 1～P 2 (1 調査の目的 2 調査の対象及び内容 3 調査の実施状況) ■ 用語解説と説明 <標準体重と肥満度判定></p> <p>II 調査結果の概要</p> <p>1 児童生徒の体力 P 3～P 4</p> <p>2 実技に関する調査結果 【小学校】 P 5～P 6 (1) 各種目の記録と体力合計点 (T得点を含む) (2) 実技調査T得点と総合評価 【中学校】 P 7～P 8 小項目【小学校】と同様</p> <p>3 児童生徒の運動時間 (体育の授業を除く。) . . . P 9～P 10</p> <p>4 体格と肥満度に関する調査結果 【小学校】 P 11～P 12 (1) 体格の記録及び肥満度等の出現率 (2) 体格及び肥満度等の全国、北海道との比較</p>	<p>【中学校】 P 13～P 14 小項目は【小学校】と同様</p> <p>5 児童生徒質問調査の結果 【小学校】 P 15～P 22 【中学校】 P 23～P 30</p> <p>6 学校質問調査の結果 【小学校】及び【中学校】 P 31～P 36</p> <p>III 調査結果から P 37～P 41</p> <p>1 体力・運動能力等調査の全体的な傾向</p> <p>2 児童生徒質問調査の特徴的な事項</p> <p>3 調査結果を踏まえた各学校が取り組むべき岩見沢市の5つの方策</p>
---	---

I 調査の概要

1 調査の目的

- 国が全国的な児童生徒の体力・運動能力や運動習慣・生活習慣等の状況を把握・分析することにより、児童生徒の体力・運動能力や運動習慣等の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 各教育委員会が自らの児童生徒の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、児童生徒の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査の対象及び調査内容

<p>(1) 児童</p> <p>① 調査対象者 小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の5年生全員</p> <p>② 調査内容 ア 実技に関する調査 〈テスト項目〉 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ イ 質問調査(運動習慣、生活習慣等)</p>	<p>(2) 生徒</p> <p>① 調査対象者 中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校及び特別支援学校中学部の2年生全員</p> <p>② 調査内容 ア 実技に関する調査 〈テスト項目〉 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走(男子 1500m、女子 1000m)又は 20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ イ 質問調査(運動習慣、生活習慣等)</p>
<p>(3) 学校</p> <p>① 調査対象・・・小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校及び小学部又は中学部を置く特別支援学校の全校</p> <p>② 調査内容・・・質問調査(児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等の向上に係る学校の取組等)</p>	

3 調査の実施状況

	実施学校数(校)			児童生徒数(人)								
	岩見沢	北海道	全国	岩見沢			北海道			全国		
				男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計
小学校	14	771	18,868	274	241	515	11,255	10,611	21,866	501,826	478,183	980,009
中学校	9	499	9,497	287	289	576	12,068	11,537	23,605	465,132	442,179	907,311
合計	23	1,270	28,365	561	530	1,091	23,323	22,148	45,471	966,958	920,362	1,887,320

■ 用語解説と説明・★このファイルに含まれるシートの説明は、「CDの活用法」をご覧ください。性別不明は集計からはずしています。
 体力テスト種目の集計は、種目別に上限値・下限値を超えるデータを集計からはずしています。

体力テスト種目		単位	体力要素	測定	
①	握力	kg	筋力	左右握力の平均値	
②	上体起こし	回	筋パワー・筋持久力	30秒間に上体を起こした回数	
③	長座体前屈	cm	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離	
④	反復横跳び	点	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数	
⑤-1	20mシャトルラン	回	全身持久力	20m走行の折り返し回数	※中学校では、どちらか選択 両方実施は得点の高い方で総合評価
⑤-2	持久走	秒	全身持久力・長距離走能力	男子1500m、女子1000mの走行時間	
⑥	50m走	cm	疾走能力	50mの疾走時間	
⑦	立ち幅跳び	cm	筋パワー・跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離	
⑧	ボール投げ	m	巧緻性・投球能力	ソフトボール(小)、ハンドボール(中)を遠投した距離	
体力合計点		点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して総和した体力テスト合計得点(80点満点)		
総合評価		5段階	8種目の体力テストを全て実施した場合、体力合計点の高い順にABCDEの5段階で評価した体力の総合評価		

用語	解説
標本数	・平均値、標準偏差、T得点を算出した人数
平均値	・調査結果(テスト成績)の算術平均値で集団の尺度上の位置を示す。「平均値 = 調査結果の総和 / 標本数」
標準偏差	・調査結果の個人差の大きさを示す。平均値±標準偏差の範囲内に全体の68%が入る。平均値±標準偏差の3倍の範囲内にほぼ全体が入る(いずれも正規分布の場合) 「標準偏差 = 分散の平方根、分散 = 偏差平方和 / (標本数 - 1)、偏差平方和 = 偏差の平方の総和、偏差 = 調査結果 - 平均値」
T得点	・全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。全国平均50、標準偏差10点の標準得点。「T得点 = 50 + 10 × (調査結果 - 平均値) / 標準偏差」

〈標準体重と肥満度判定〉 「児童・生徒の健康診断マニュアル(改訂版)」より

平成18年3月31日発行 財団法人日本学校保健会

・標準体重 = a × 身長(cm) - b	・肥満度(%) = [自分の体重(kg) - 標準体重(kg) ÷ 標準体重(kg) × 100]
------------------------	---

標準体重を求める係数

年齢	男子		女子	
	a	b	a	b
9(小4)	0.687	61.390	0.652	56.992
10(小5)	0.752	70.461	0.730	68.091
11(小6)	0.782	75.106	0.803	78.846

年齢	男子		女子	
	a	b	a	b
12(中1)	0.783	75.642	0.796	76.934
13(中2)	0.815	81.348	0.655	54.234
14(中3)	0.832	83.695	0.594	43.264

判定基準

肥満度	判定
50%以上	高度肥満
30 ~ 49.9%	中等度肥満
20 ~ 29.9%	軽度肥満
-19.9 ~ 19.9%	普通
-29.9 ~ -20%	やせ
-30%以下	高度やせ

※公立校の全国・都道府県の値は公立校を対象としたもの。(指定都市のある都道府県の値は指定都市を含まない値)

※国立校および私立校の全国の値は、国立・公立・私立校を対象とし、都道府県の値は表示されません。

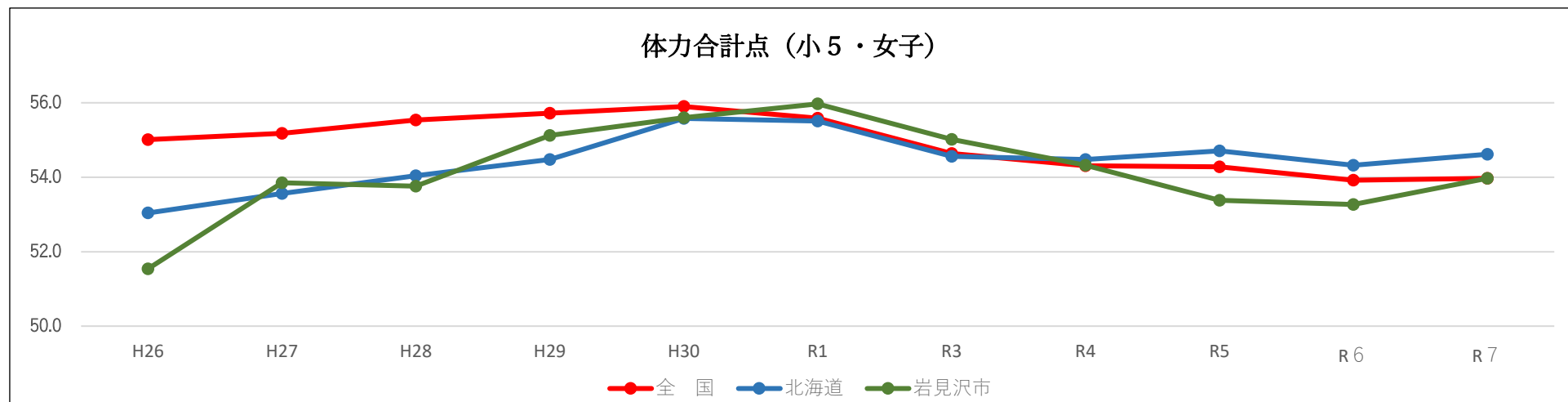
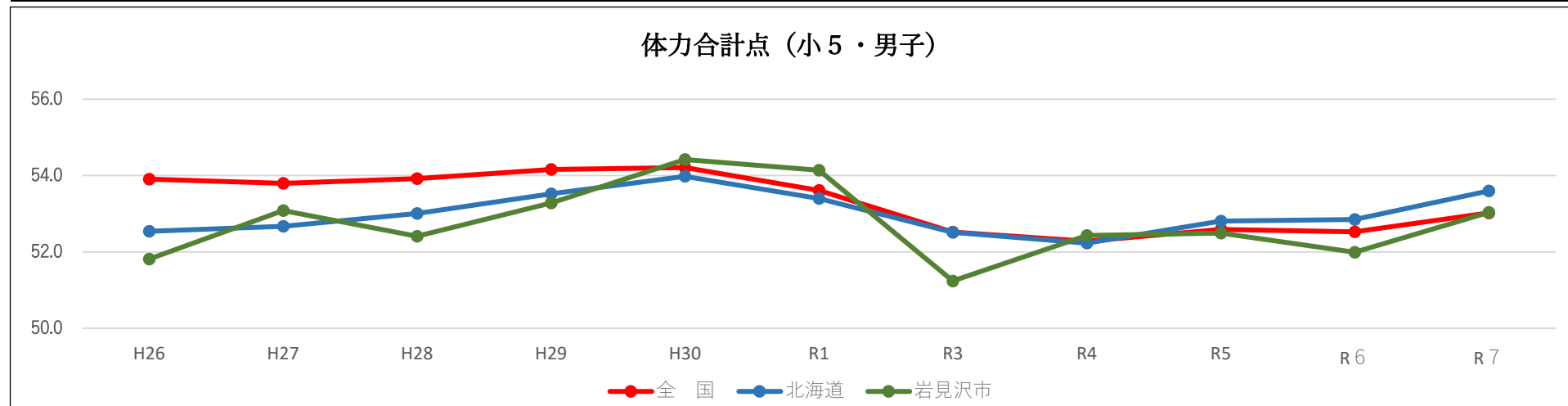
Ⅱ 調査結果の概要

1 児童生徒の体力

(1) 体力合計点の経年変化

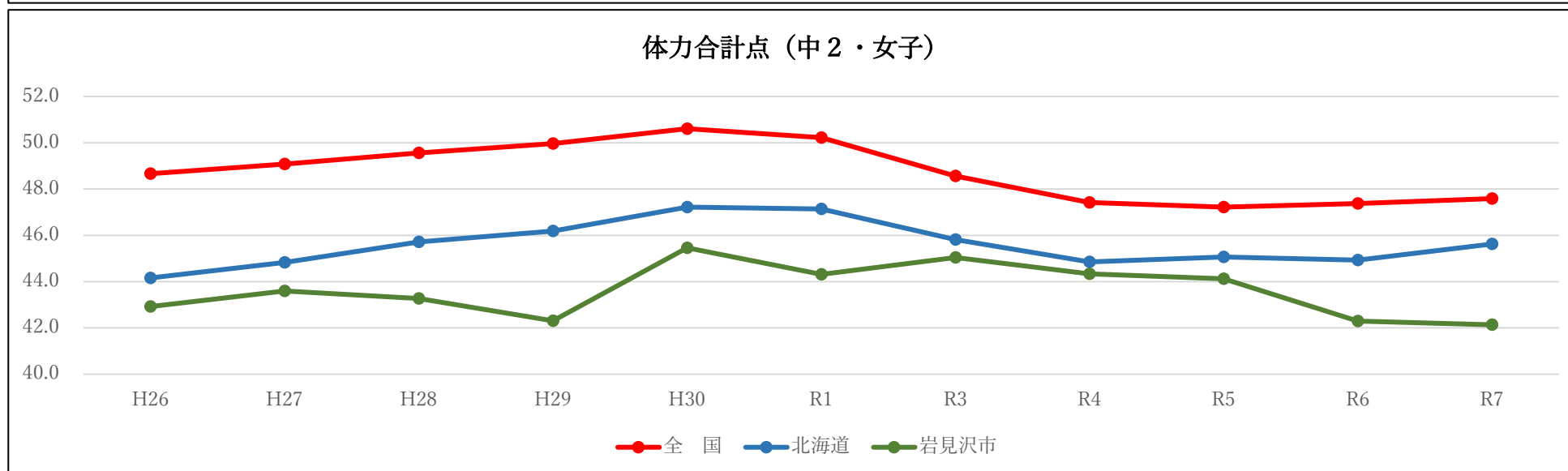
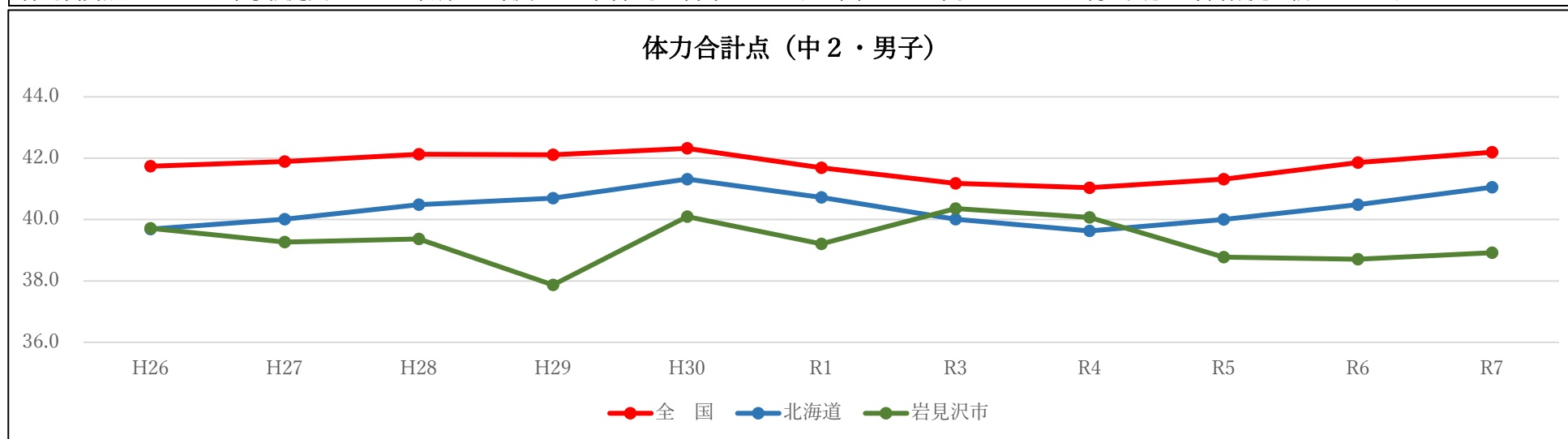
(小学校)

体力合計点について、小学校は、男女ともに上昇し、全国と同様となった。



(中学校)

体力合計点について、中学校男女ともに、平成26年度から全国平均を下回っている。全国との差も開きつつあり、特に女子は下降傾向が続いている。



2 実技に関する調査結果【小学校】

○各種目の記録と体力合計点（T 得点を含む）（男子）

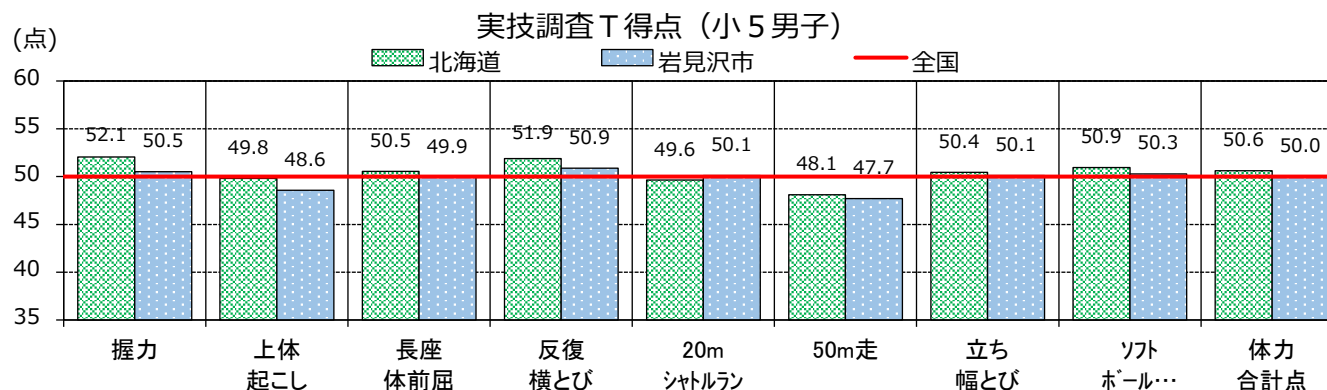
小学校 5年男子	握力(kg)		上体起こし(回)		長座体前屈(cm)		反復横とび(点)		20m シャトルラン (回)		50m 走(秒)		立ち幅とび(cm)		ソフトボール投げ (m)		体力合計点(点)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	15.96	50.0	19.46	50.0	33.88	50.0	40.89	50.0	47.94	50.0	9.46	50.0	150.93	50.0	21.06	50.0	53.02	50.0
北海道	16.76	52.1	19.33	49.8	34.37	50.5	42.49	51.9	47.16	49.6	9.67	48.1	152.02	50.4	21.85	50.9	53.60	50.6
岩見沢市	16.16	50.5	18.57	48.6	33.82	49.9	41.63	50.9	48.16	50.1	9.72	47.7	151.18	50.1	21.30	50.3	53.04	50.0

○実技調査 T 得点（男子）

〈考察〉

小学校5年男子の各種目の記録は、8 種目中、握力、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とび、ソフトボール投げの5種目で全国のT得点を上回った。

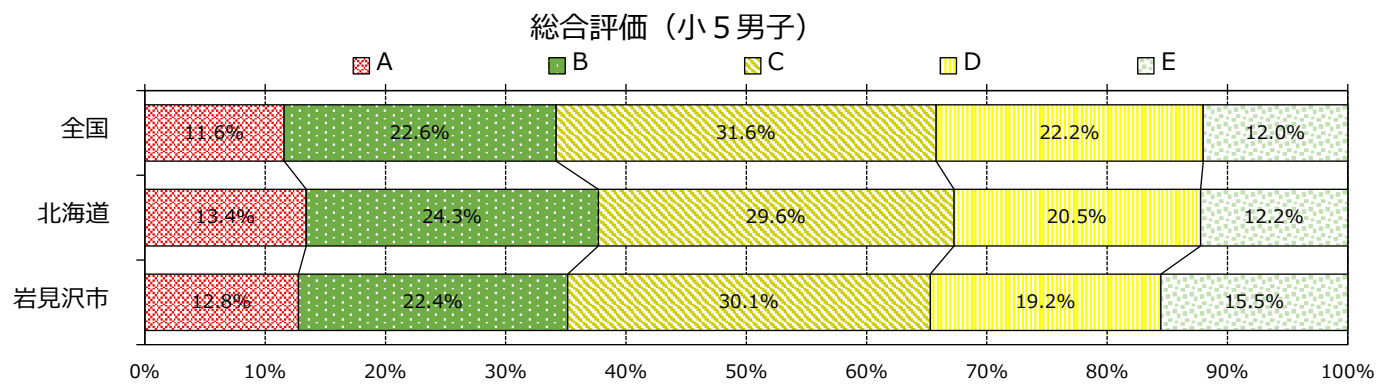
また、体力合計点は全国のT得点と同様であった。



○総合評価（男子）

〈考察〉

総合評価では、A評価・B評価を合わせた割合は、全国と同様であるが、E評価の割合が全国、北海道と比べるとやや高い。運動がやや苦手な傾向が見られる。



○各種目の記録と体力合計点（T 得点を含む）（女子）

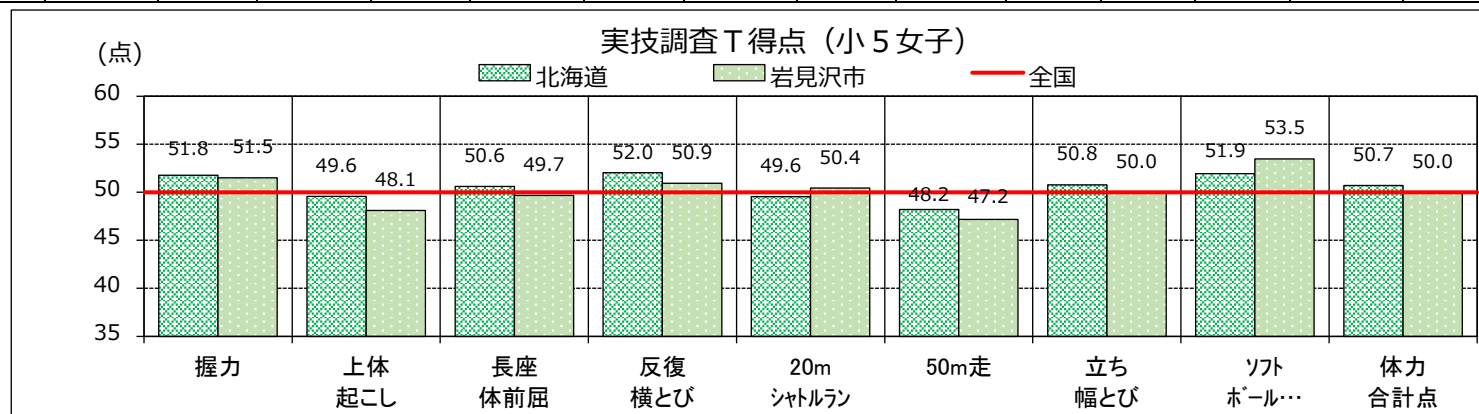
小学校 5年女子	握力(kg)		上体起こし(回)		長座体前屈(cm)		反復横とび(点)		20m シャトルラン (回)		50m 走(秒)		立ち幅とび(cm)		ソフトボール投げ (m)		体力合計点(点)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	15.61	50.0	18.36	50.0	38.15	50.0	38.70	50.0	36.85	50.0	9.77	50.0	142.34	50.0	13.11	50.0	53.97	50.0
北海道	16.29	51.8	18.12	49.6	38.71	50.6	40.25	52.0	36.13	49.6	9.95	48.2	144.25	50.8	14.04	51.9	54.61	50.7
岩見沢市	16.19	51.5	17.29	48.1	37.85	49.7	39.41	50.9	37.56	50.4	10.05	47.2	142.31	50.0	14.77	53.5	53.97	50.0

○実技調査 T 得点（女子）

〈考察〉

小学校5年女子の各種目の記録は、8 種目中、握力、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅跳び、ソフトボール投げの5種目が全国のT得点同様、または上回り、昨年度より1種目が増加した。

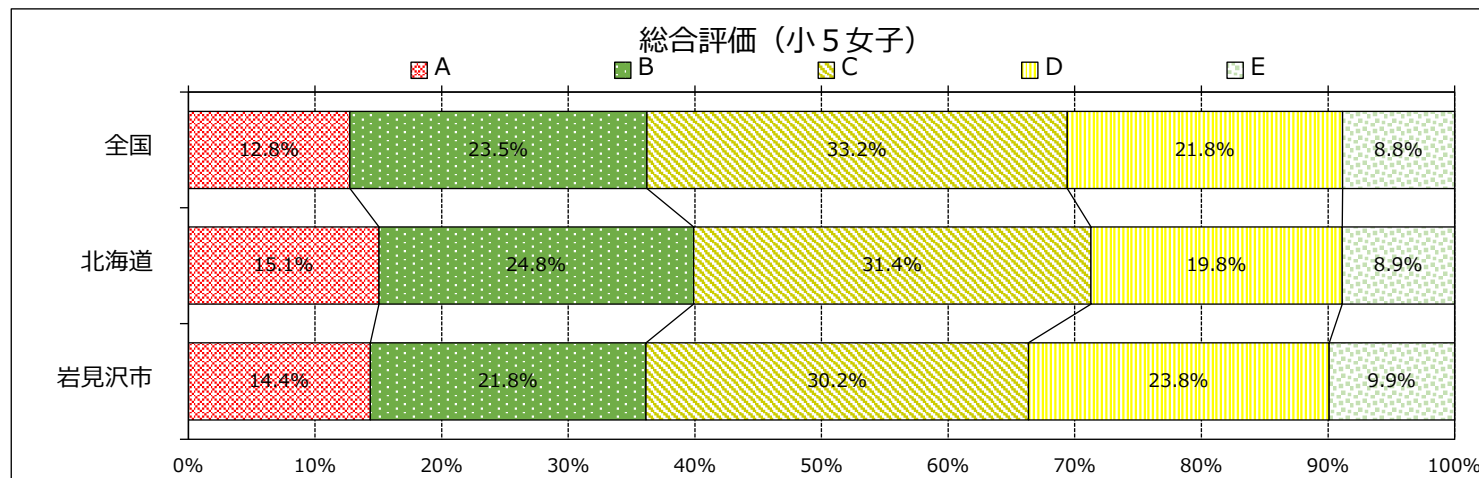
体力合計点は全国のT得点と同様になった。



○総合評価（女子）

〈考察〉

総合評価では、A評価・B 評価を合わせた割合は、全国と同様である。D 評価と E 評価を合わせた割合は全国よりやや高く、北海道と比べても高い。運動がやや苦手な児童が多い傾向にある。



【中 学 校】

○各種目の記録と体力合計点（T 得点を含む）（男子）

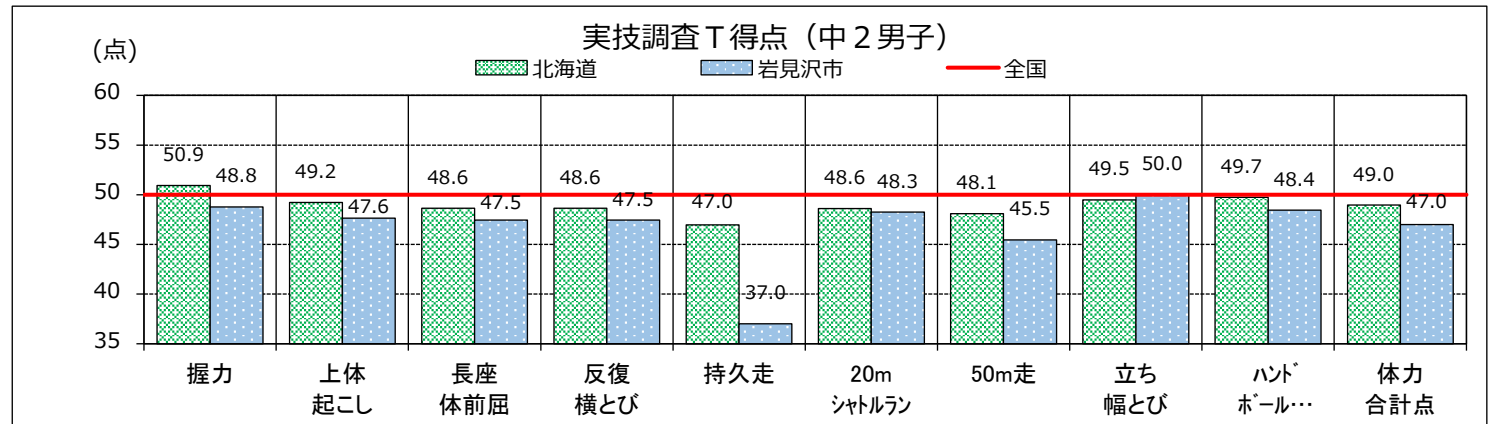
中学校 2年男子	握力(kg)		上体起こし(回)		長座体前屈(cm)		反復横とび(点)		持久走(秒)		20m シャトルラン (回)		50m 走(秒)		立ち幅とび(cm)		ハンドボール投げ (m)		体力合計点(点)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	28.95	50.0	26.09	50.0	45.12	50.0	51.64	50.0	409.25	50.0	78.82	50.0	8.00	50.0	197.51	50.0	20.74	50.0	42.20	50.0
北海道	29.63	50.9	25.61	49.2	43.58	48.6	50.36	48.6	431.14	47.0	75.24	48.6	8.17	48.1	195.81	49.5	20.57	49.7	41.05	49.0
岩見沢市	28.05	48.8	24.60	47.6	42.24	47.5	49.25	47.5	503.14	37.0	74.38	48.3	8.42	45.5	197.61	50.0	19.75	48.4	38.92	47.0

○実技調査 T 得点（男子）

〈考察〉

中学校2年男子の各種目の記録は、9種目中、立ち幅跳びの1種目が全国のT得点と同様であった。

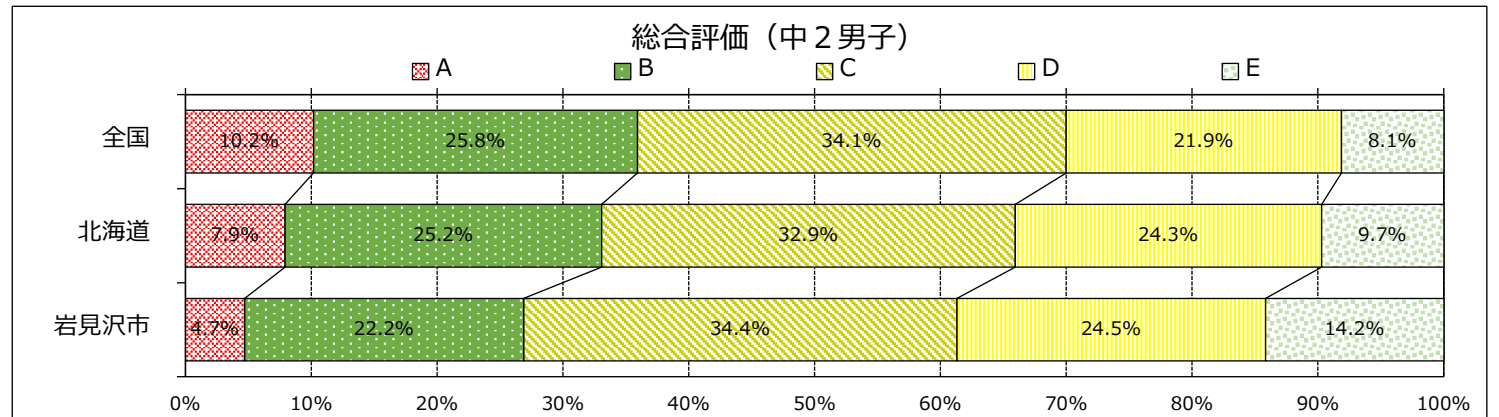
また、体力合計点でも、全国のT得点を3.0ポイント下回った。



○総合評価（男子）

〈考察〉

総合評価では、A評価・B評価を合わせた割合が全国より9.1ポイント低い。また、D評価・E評価を合わせた割合は、全国より8.7ポイント、北海道よりも4.7ポイント高いことから、運動が苦手な生徒が多いと言える。



○各種目の記録と体力合計点（T得点を含む）（女子）

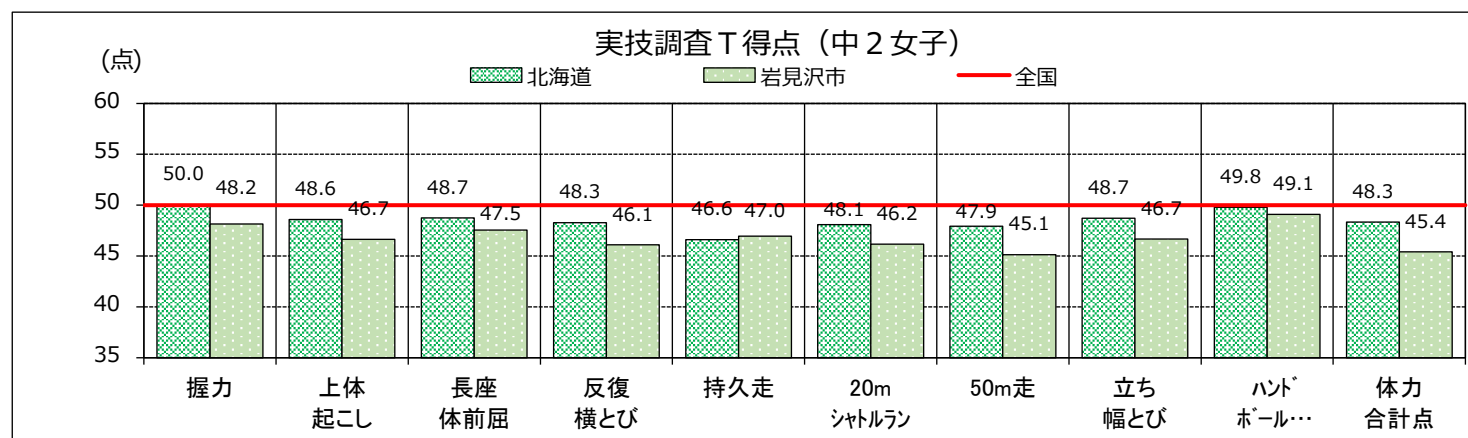
中学校 2年女子	握力(kg)		上体起こし(回)		長座体前屈(cm)		反復横とび(点)		持久走(秒)		20m シャトルラン (回)		50m 走(秒)		立ち幅とび(cm)		ハンドボール投 げ(m)		体力合計点(点)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	23.15	50.0	21.70	50.0	46.99	50.0	45.74	50.0	309.66	50.0	50.60	50.0	8.97	50.0	166.44	50.0	12.43	50.0	47.58	50.0
北海道	23.17	50.0	20.85	48.6	45.62	48.7	44.40	48.3	327.24	46.6	46.84	48.1	9.16	47.9	162.75	48.7	12.34	49.8	45.62	48.3
岩見沢市	22.27	48.2	19.65	46.7	44.30	47.5	42.67	46.1	325.40	47.0	43.11	46.2	9.42	45.1	156.96	46.7	12.05	49.1	42.13	45.4

○実技調査T得点（女子）

〈考察〉

中学校2年女子の各種目の記録は、9種目中、すべての種目で全国のT得点を下回った。

体力合計点においても、全国のT得点を4.6ポイント下回った。

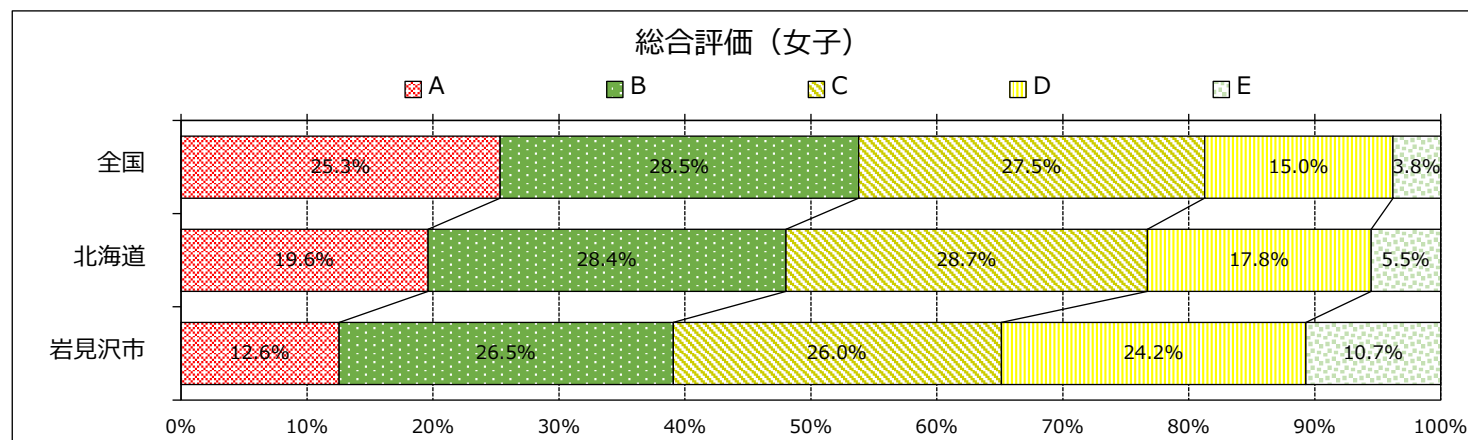


○総合評価（女子）

〈考察〉

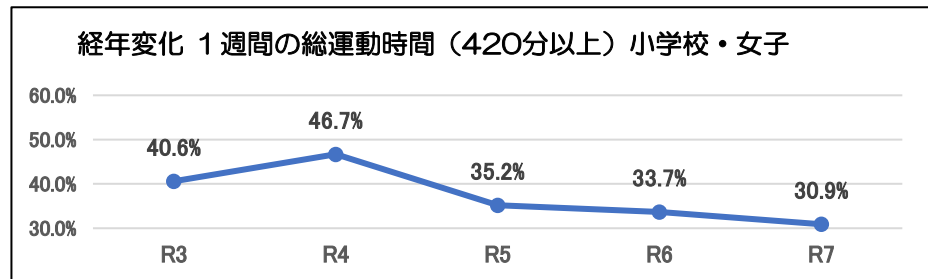
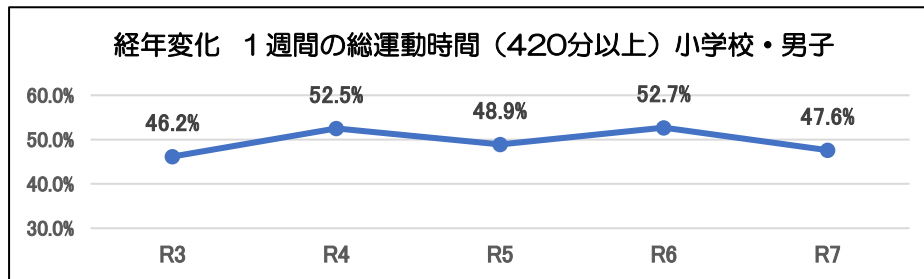
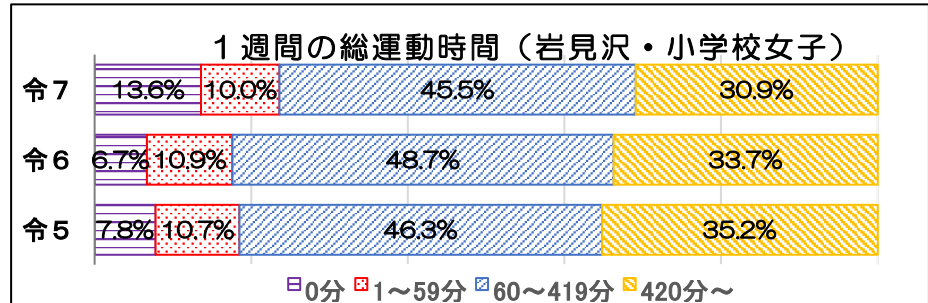
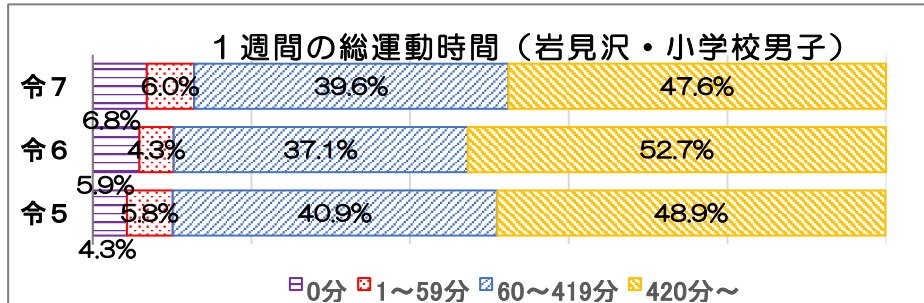
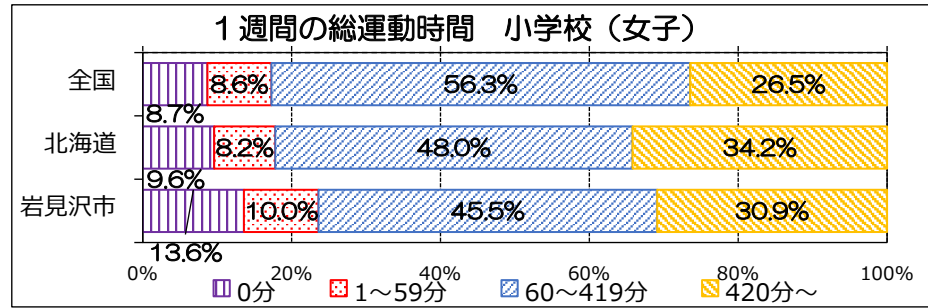
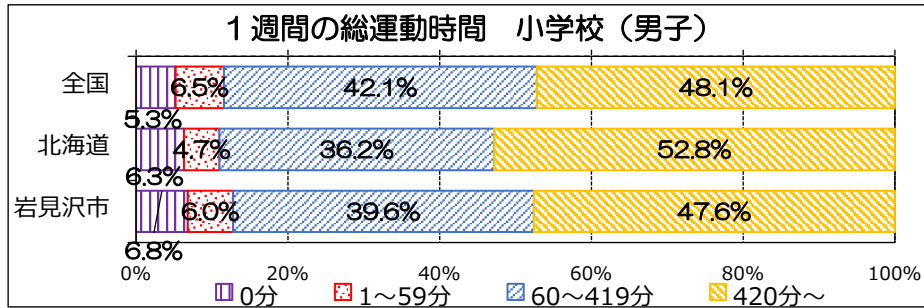
総合評価では、A評価・B評価を合わせた割合が、全国と比べ14.7ポイント低い。

D評価・E評価を合わせた割合が、全国より16.1ポイント、北海道よりも11.6ポイント高いことから、運動が苦手な生徒がかなり多いと言える。



3 児童生徒の運動時間（体育の授業を除く。）

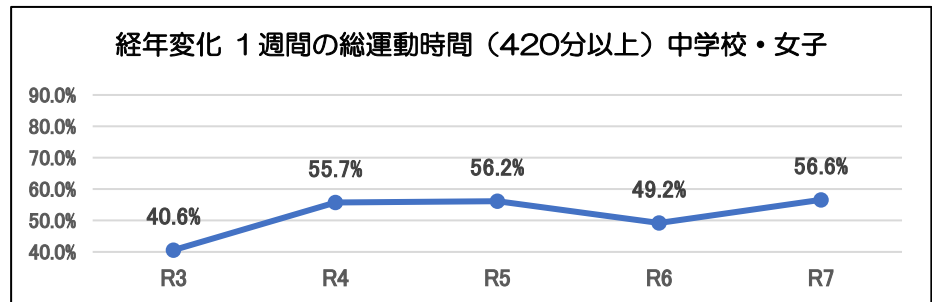
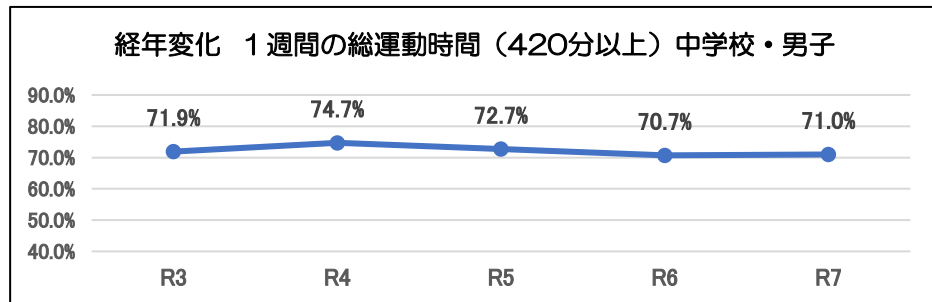
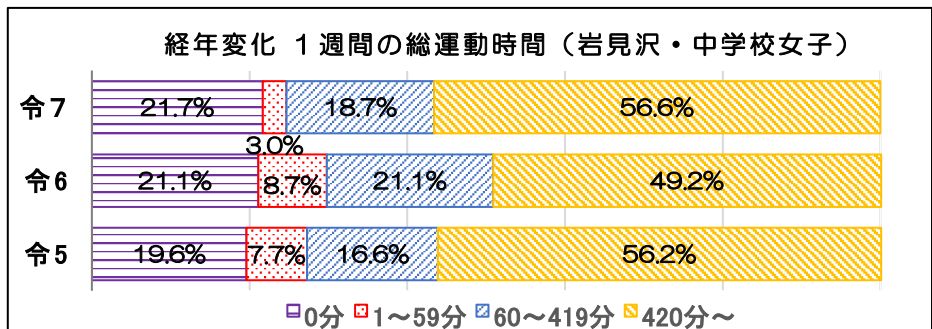
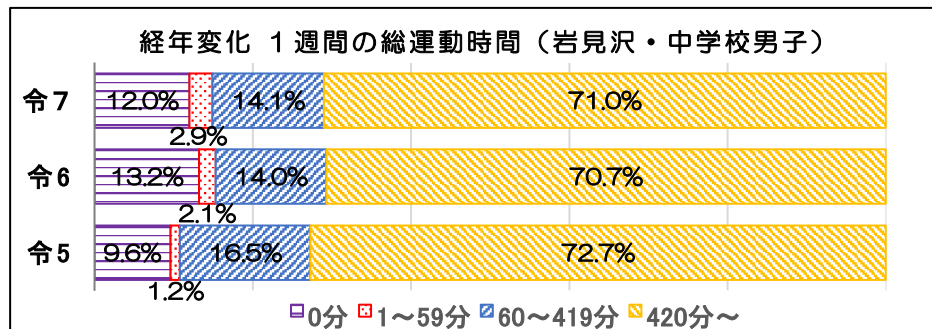
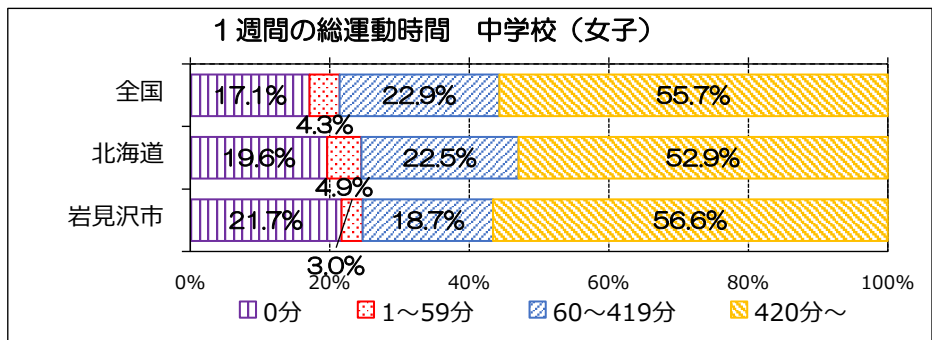
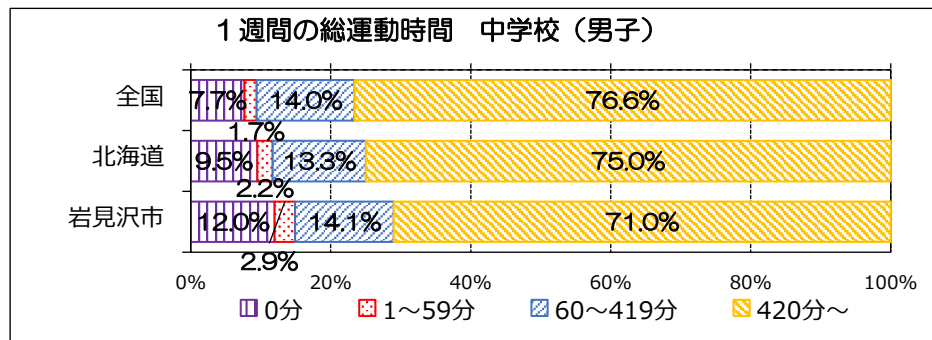
(1) 小学校



【小学校・考察】 1週間の総運動時間が420分以上の児童の割合は、全国と比べ、男子は同様（-0.5ポイント）、女子はやや高い（+4.4ポイント）。本市の経年変化を見ると、昨年度と比べ、男子は5.1ポイント、女子は2.8ポイント減少している。また、令和3年度からの5年間の経年変化は、男子は増減を繰り返し、女子は下降傾向が続いており、令和3年度よりおよそ10ポイントの減少が見られる。

1週間の総運動時間が0分の児童の割合は、全国と比べて女子がやや高く（+4.9ポイント）、本市の経年変化を見ると、男女ともに増加傾向で、特に女子は昨年度より6.9ポイントも増加しており、二極化への対応も求められる。

(2) 中学校



【中学校・考察】 1週間の総運動時間が420分以上の生徒の割合は、全国と比べ、男子は低く（-5.6ポイント）、女子は同様（+0.9ポイント）。本市の経年変化を見ると、昨年度と比べ男子は0.3ポイント増加し、女子も7.4ポイント増加している。令和3年度からの5年間の経年変化は、男子はほぼ横ばいで推移しており、女子は昨年度下降したものの、コロナ禍以降と同様の水準となっている。

1週間の総運動時間が0分の生徒の割合は、全国と比べてやや高く、本市の経年変化を見ると男子は1.2ポイント減少したものの、女子は0.6ポイント増加し、21.7ポイントを占めていることから運動機会の確保に向けた支援が求められる。

4 体格と肥満度に関する調査結果

【小学校】

(1) 体格の記録及び肥満度等の出現率

小学校 5年男子	身長(cm)		体重(kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率(%)					
	平均値	T得点	平均値	T得点	高度肥満	中等度 肥満	軽度肥満	普通	やせ	高度やせ
全国	139.53	50.0	35.01	50.0	1.3%	5.2%	6.3%	84.0%	3.1%	0.2%
北海道	140.09	50.9	36.73	52.2	2.7%	8.3%	8.4%	77.6%	3.0%	0.1%
岩見沢市	140.33	51.3	35.52	50.7	1.3%	4.4%	7.0%	84.7%	2.6%	0.0%

〈考察〉

小学校5年生男子の体格は全国と比べ、身長はやや高く、体重はほぼ同様であり、概ね全国平均並みの体格である。肥満傾向等は、全国と同様で、全体的にも大きな差は見られない。

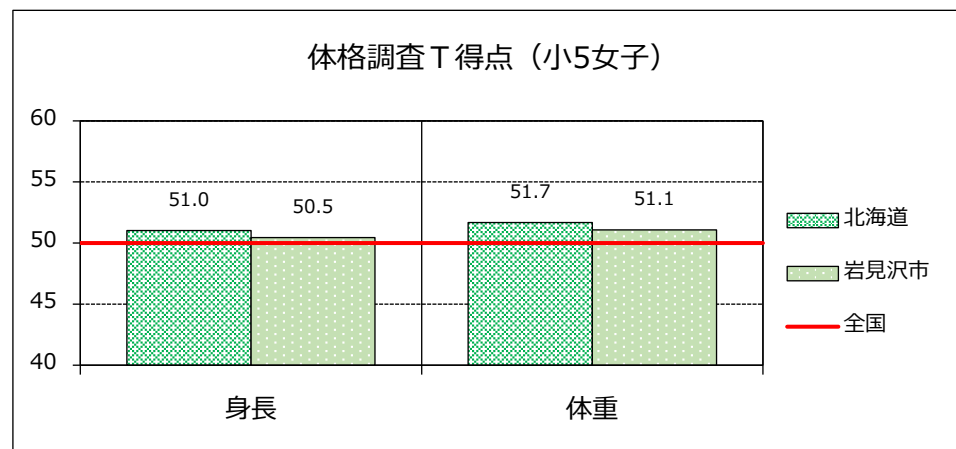
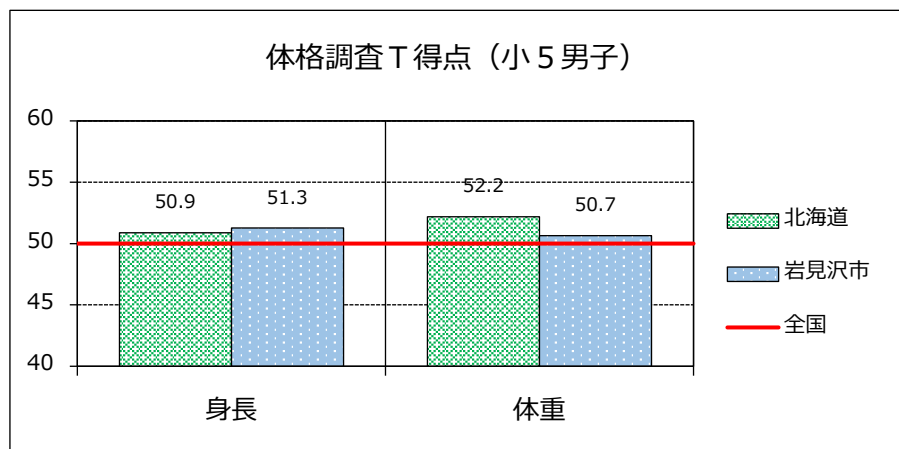
小学校 5年女子	身長(cm)		体重(kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率(%)					
	平均値	T得点	平均値	T得点	高度肥満	中等度 肥満	軽度肥満	普通	やせ	高度やせ
全国	140.81	50.0	34.70	50.0	0.7%	3.5%	5.2%	87.1%	3.3%	0.2%
北海道	141.52	51.0	35.93	51.7	1.3%	5.7%	6.2%	83.7%	3.0%	0.1%
岩見沢市	141.13	50.5	35.49	51.1	0.5%	3.3%	6.1%	86.4%	3.8%	0.0%

〈考察〉

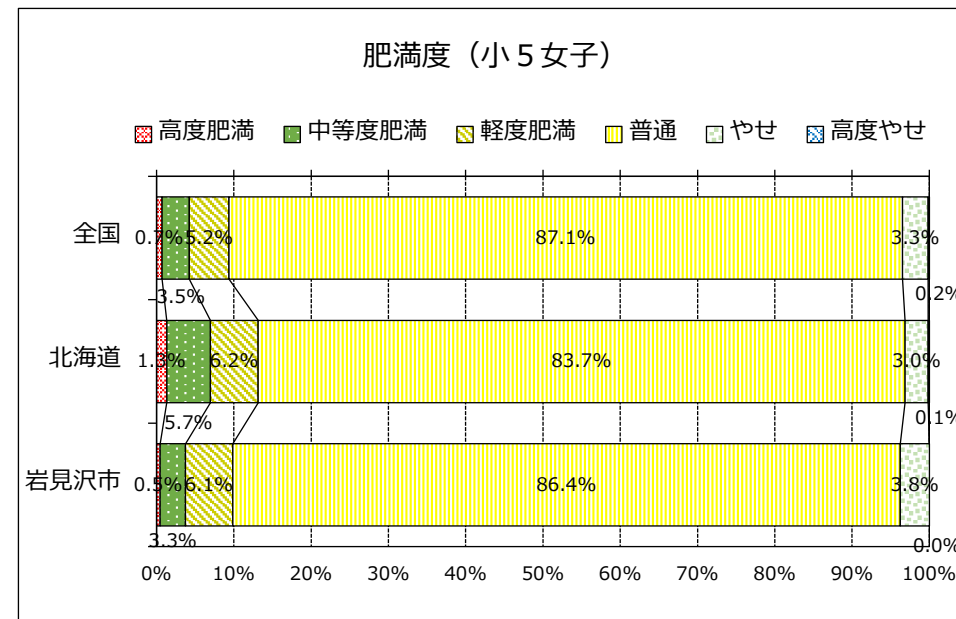
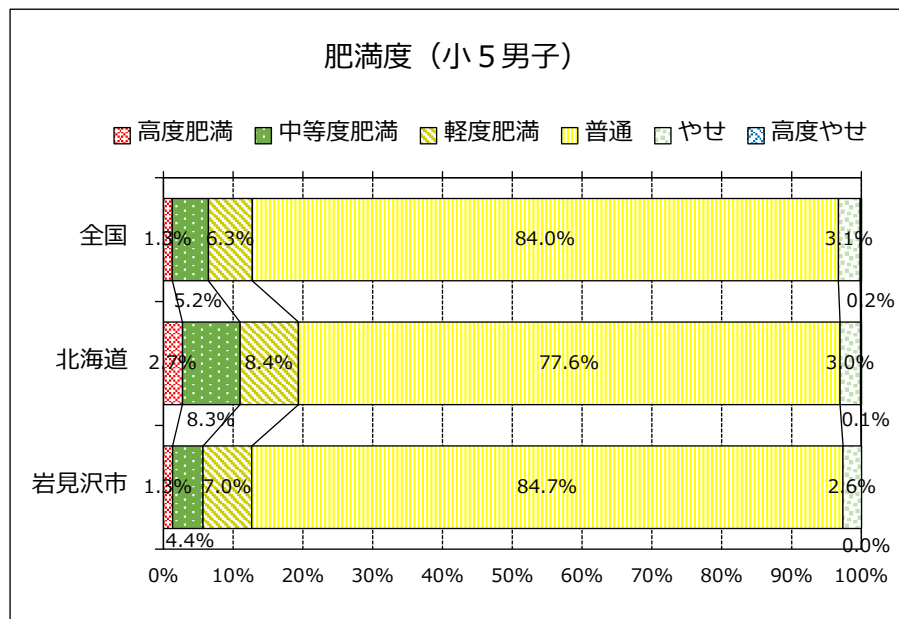
小学校5年生女子の体格は全国と比べ、身長はほぼ同様、体重はやや上回っており、概ね全国平均並みの体格である。肥満傾向等は、全国と同様で、全体的に大きな差は見られない。

(2) 体格及び肥満度等の全国、北海道との比較

<体格:全国を50とした時の偏差値(T得点)で表示>



<肥満度傾向児・痩身傾向児の出現率>



【中学校】

(1)体格の記録及び肥満度等の出現率

中学校 2年男子	身長(cm)		体重(kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率(%)					
	平均値	T得点	平均値	T得点	高度肥満	中等度 肥満	軽度肥満	普通	やせ	高度やせ
全国	161.31	50.0	50.11	50.0	1.3%	3.8%	4.7%	86.7%	3.2%	0.2%
北海道	162.37	51.4	52.07	51.9	2.2%	5.2%	6.2%	82.9%	3.1%	0.3%
岩見沢市	161.96	50.9	50.08	50.0	1.3%	3.8%	3.0%	85.2%	4.7%	2.1%

〈考察〉

中学校2年生男子の体格は全国と比べ、身長、体重ともに同様である
肥満傾向等は、全国とほぼ同様である

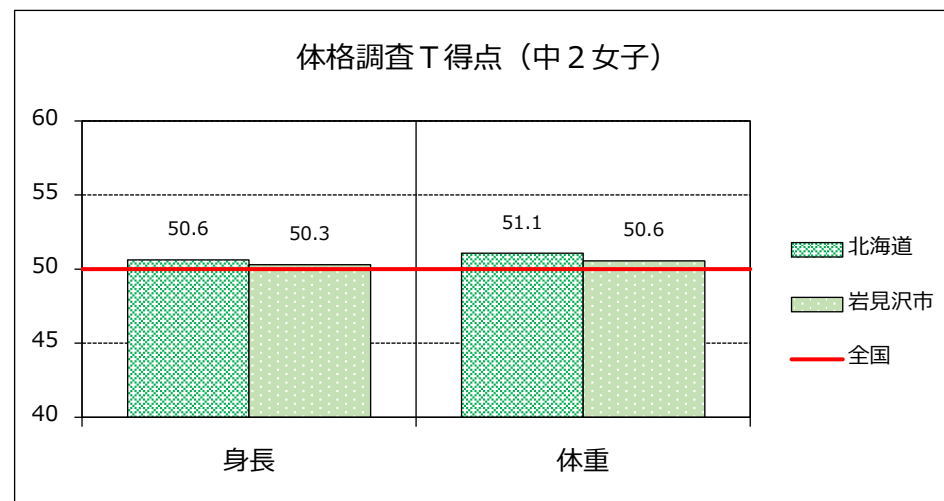
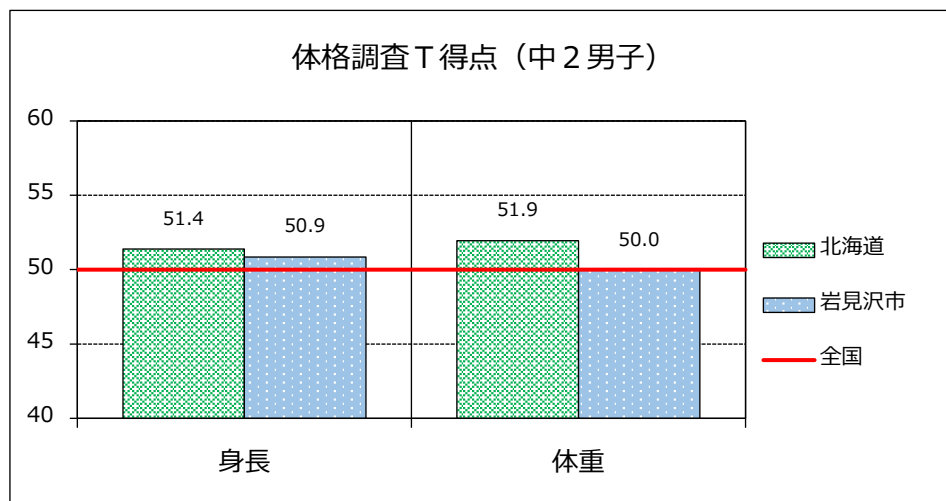
中学校 2年女子	身長(cm)		体重(kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率(%)					
	平均値	T得点	平均値	T得点	高度肥満	中等度 肥満	軽度肥満	普通	やせ	高度やせ
全国	155.06	50.0	46.88	50.0	0.7%	2.4%	4.0%	88.5%	4.2%	0.2%
北海道	155.40	50.6	47.69	51.1	1.2%	3.2%	4.6%	87.0%	3.7%	0.3%
岩見沢市	155.23	50.3	47.29	50.6	0.4%	1.7%	5.0%	89.5%	2.5%	0.8%

〈考察〉

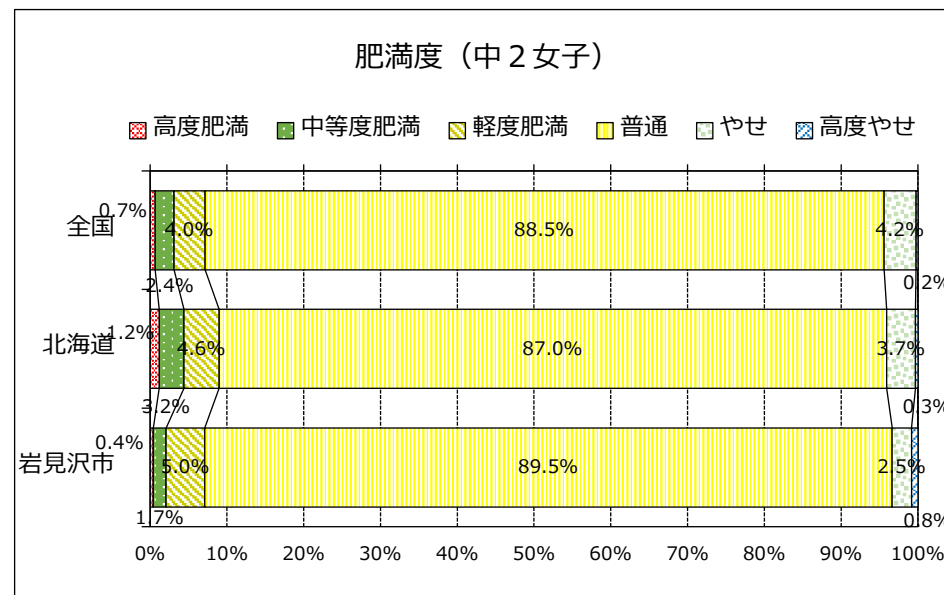
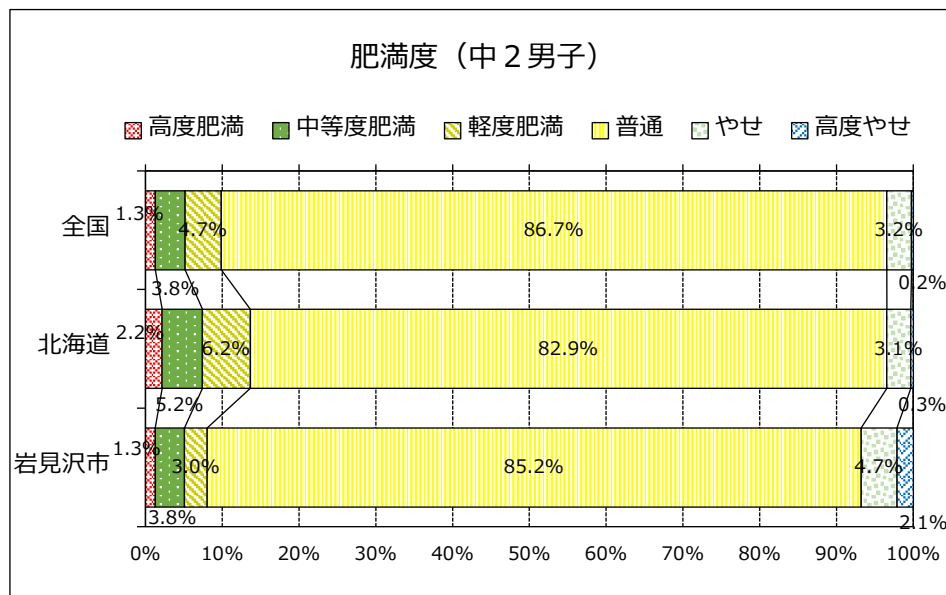
中学校2年生女子の体格は全国と比べ、身長、体重ともにほぼ同様である
肥満傾向等は、全国とほぼ同様である。

(2) 体格及び肥満度等の全国、北海道との比較

<体格:全国を50とした時の偏差値(T得点)で表示>



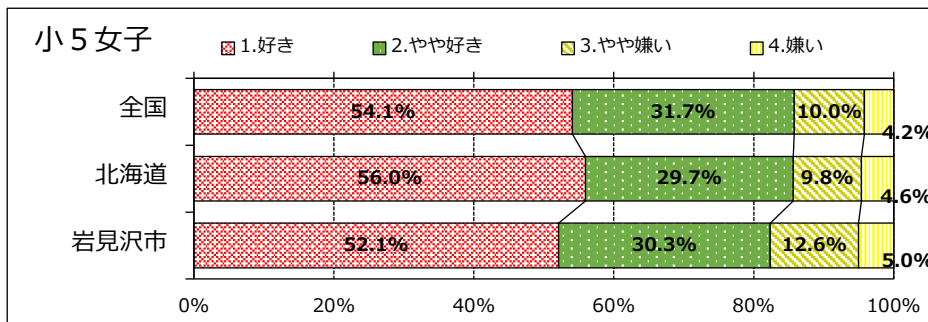
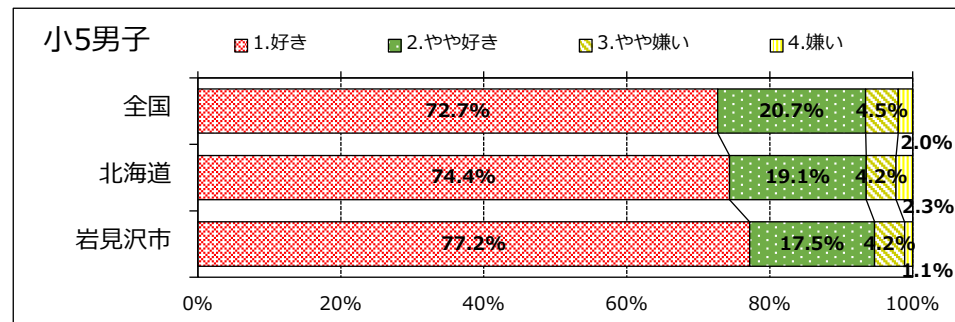
<肥満度傾向児・痩身傾向児の出現率>



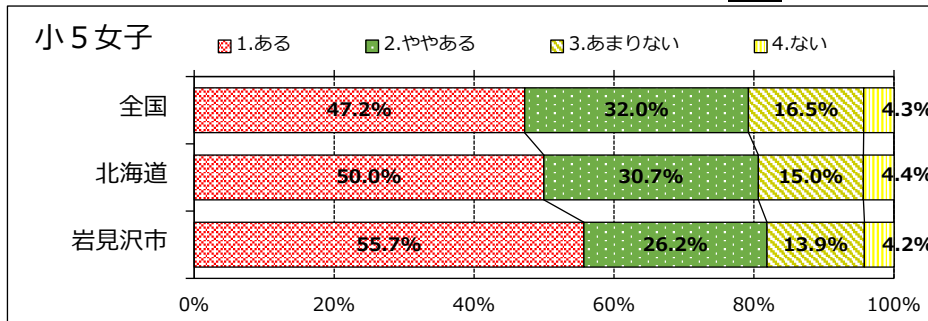
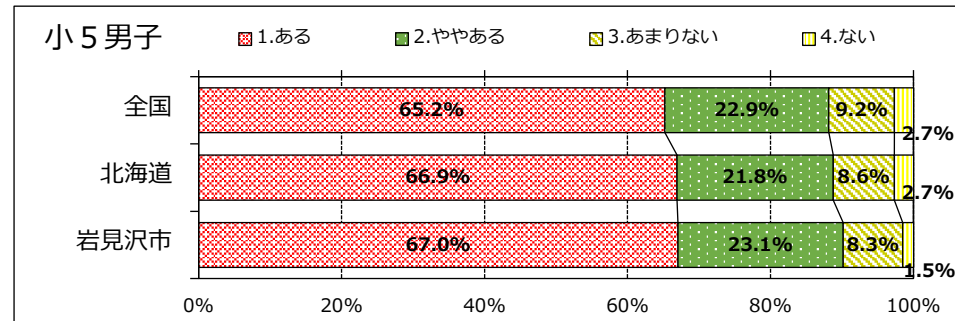
5 児童生徒質問調査の結果

【小学校】

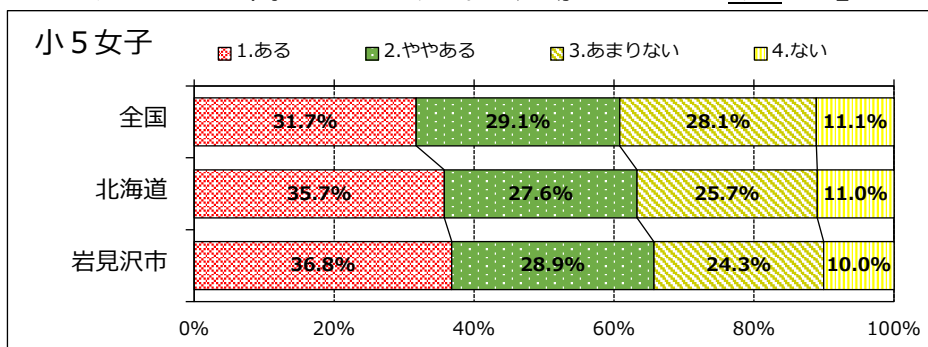
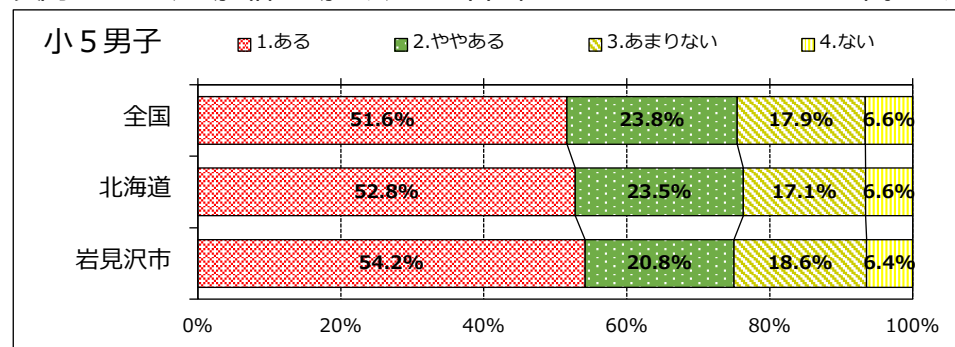
質問1 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。



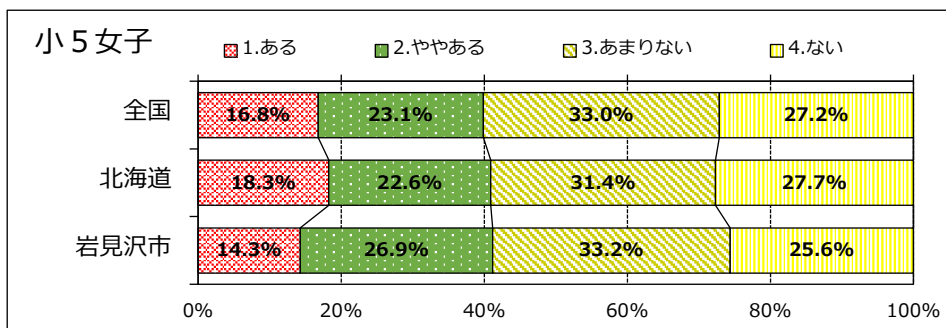
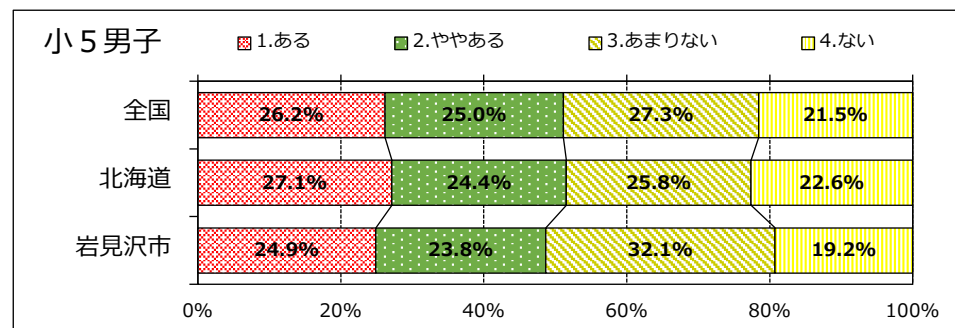
質問2-1 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。『運動やスポーツをすること』



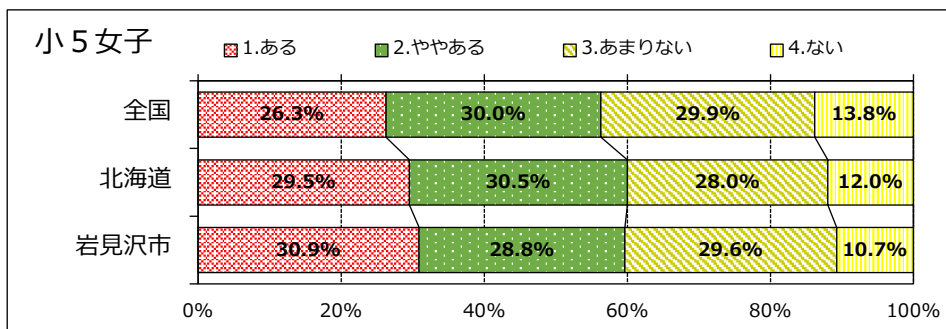
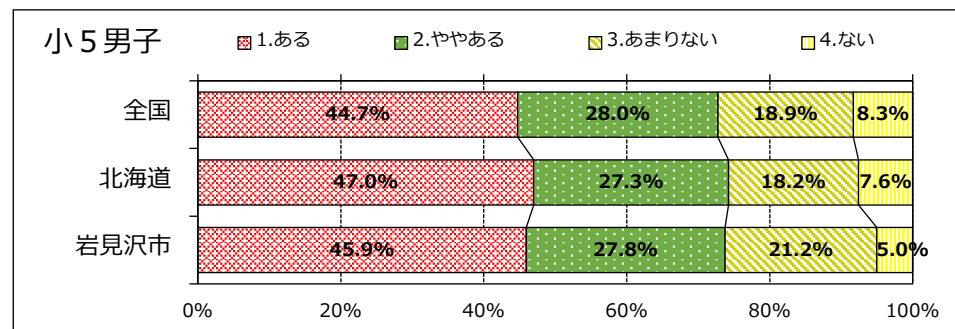
質問2-2 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。『運動やスポーツをみること』



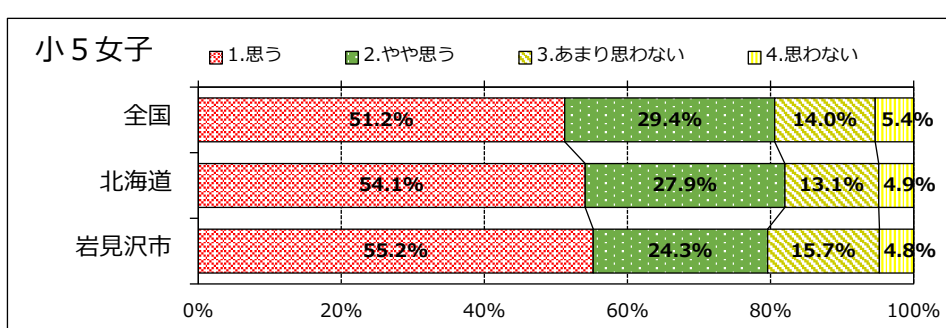
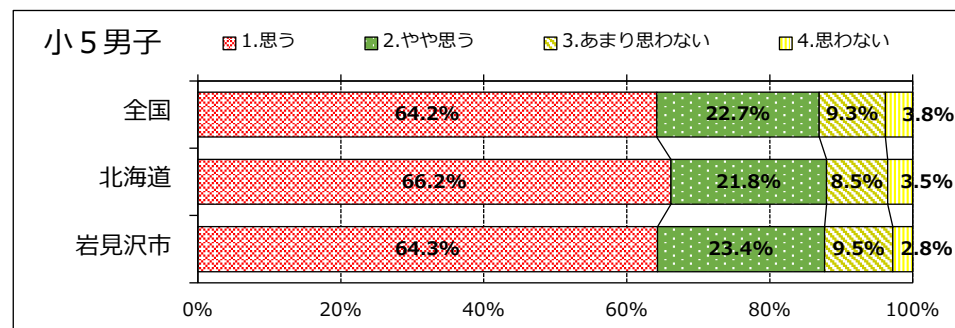
質問2-3 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。『運動やスポーツをささえること』



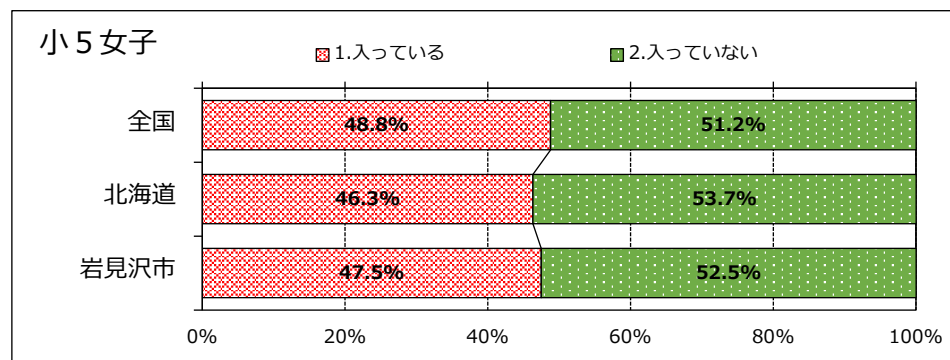
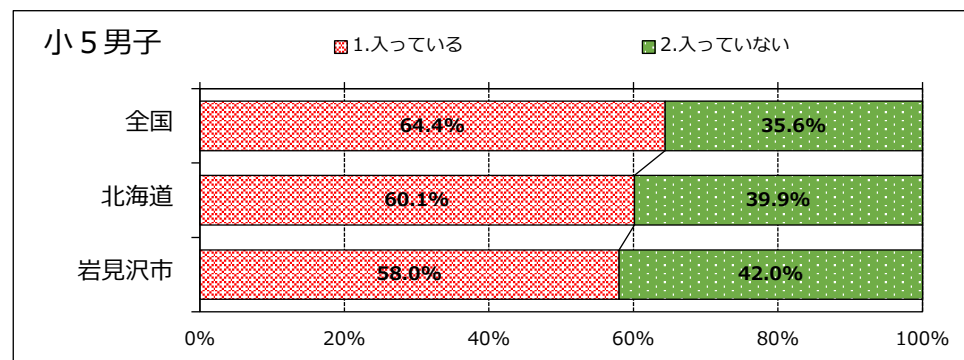
質問2-4 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。『運動やスポーツを知ること』



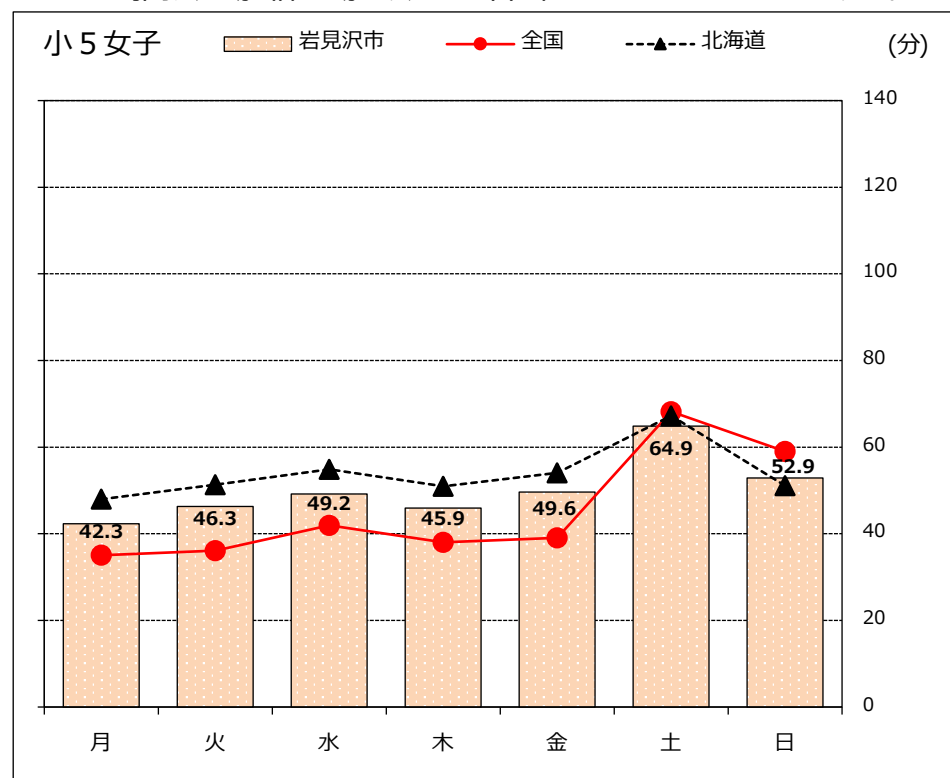
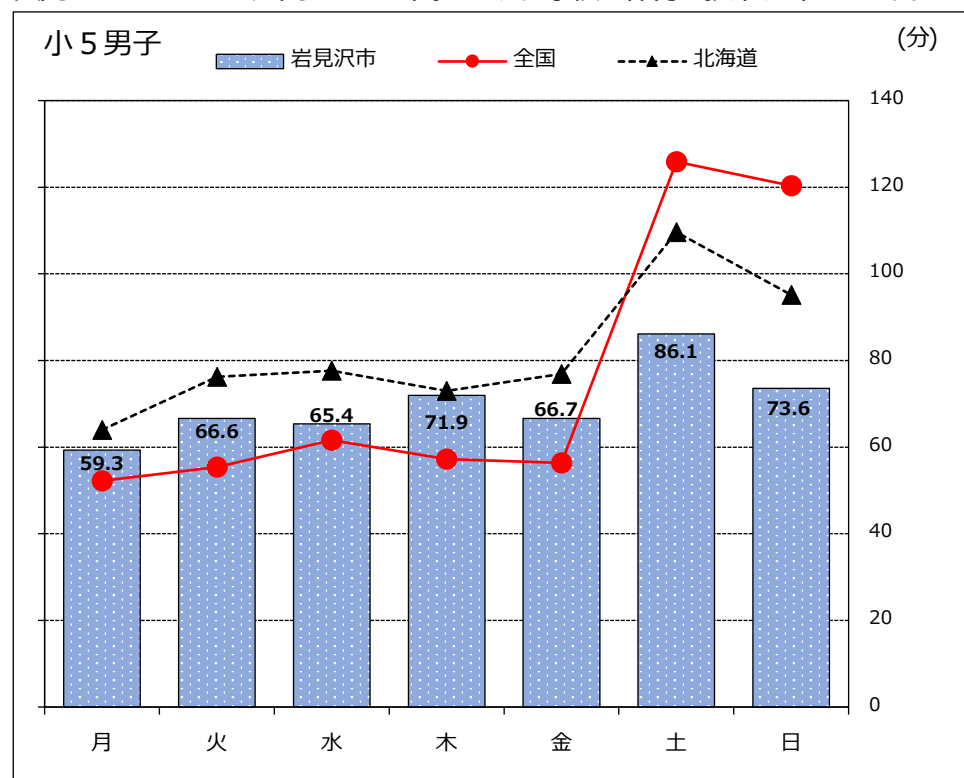
質問3 中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



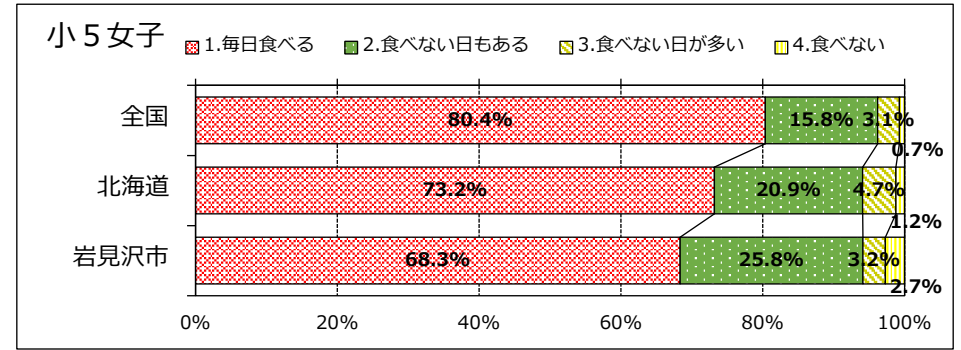
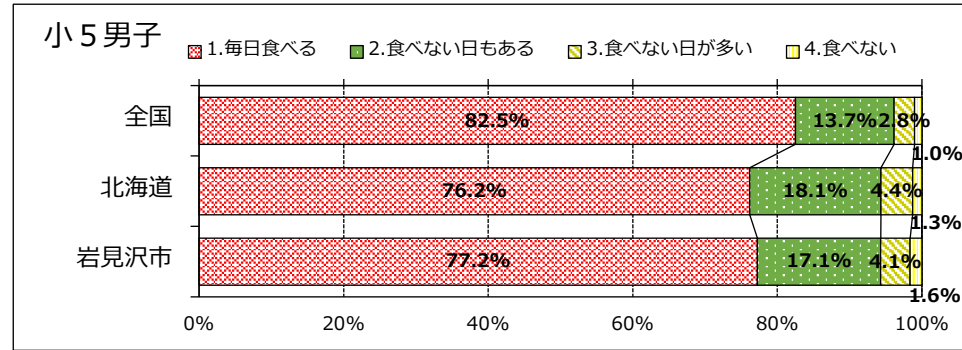
質問4 地域のスポーツクラブ（スポーツ少年団や習い事を含む）に入っていますか。



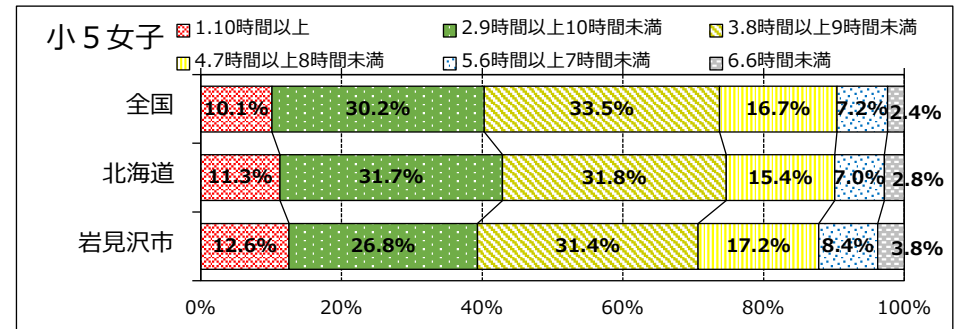
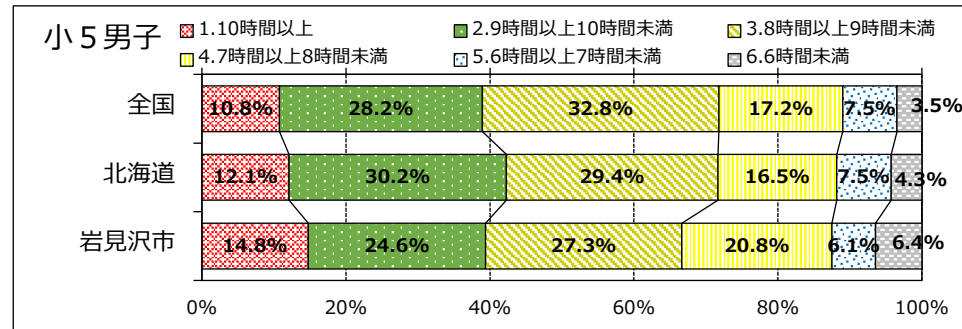
質問5 ふだんの一週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、1日にどのくらいの時間、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをしていますか。



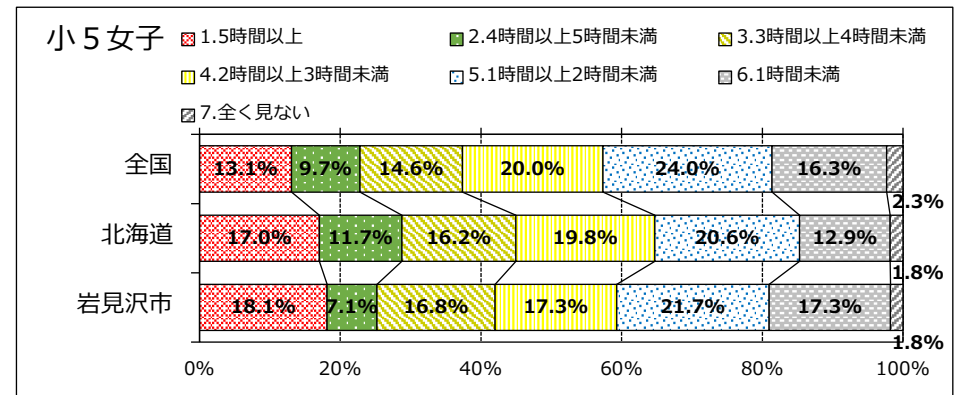
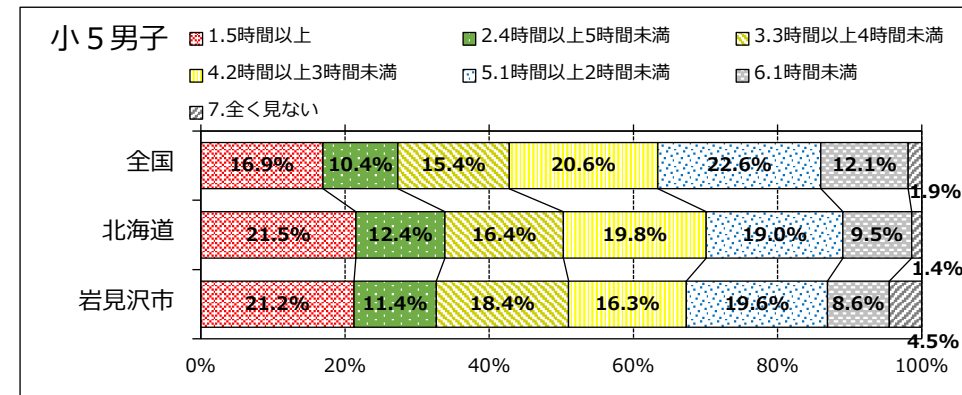
質問6 朝食は毎日食べますか。



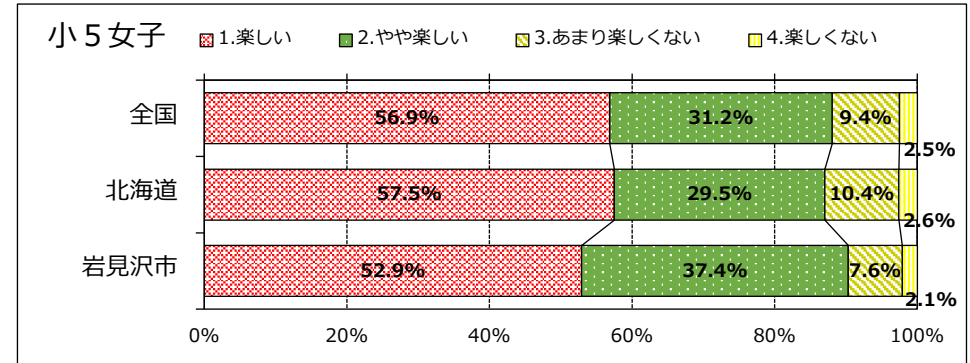
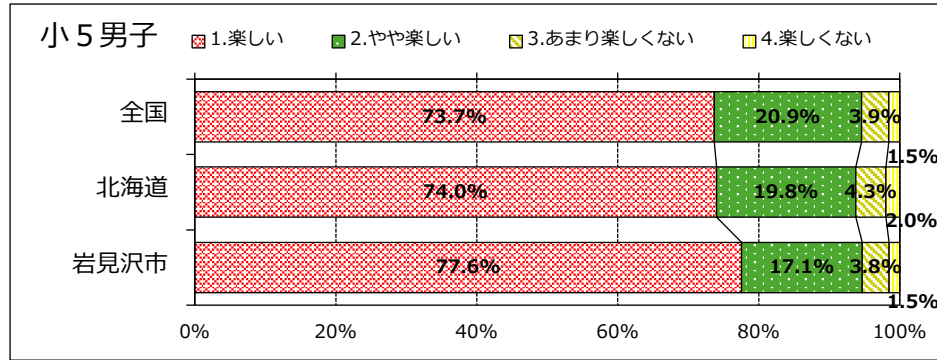
質問7 毎日どのくらいねていますか。



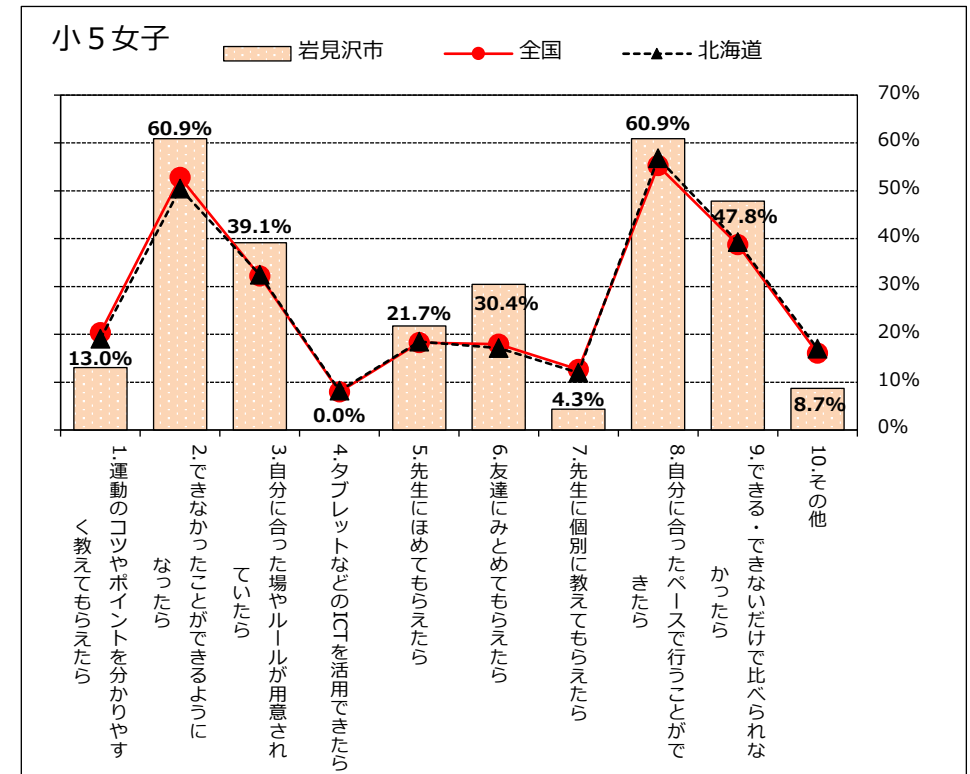
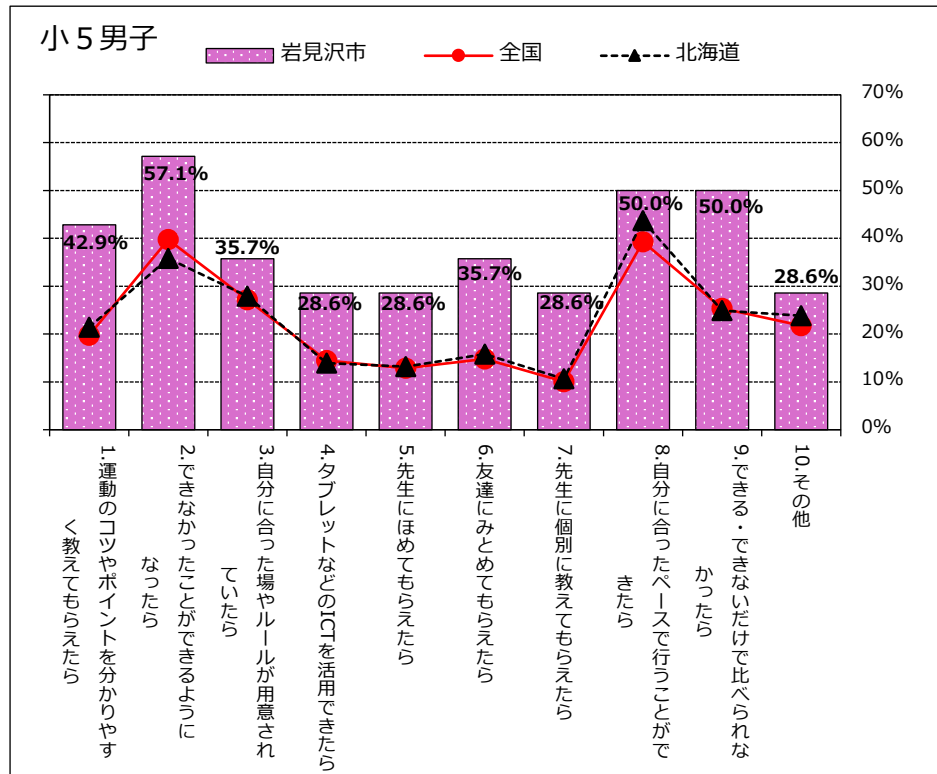
質問8 平日(月~金曜日) 学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



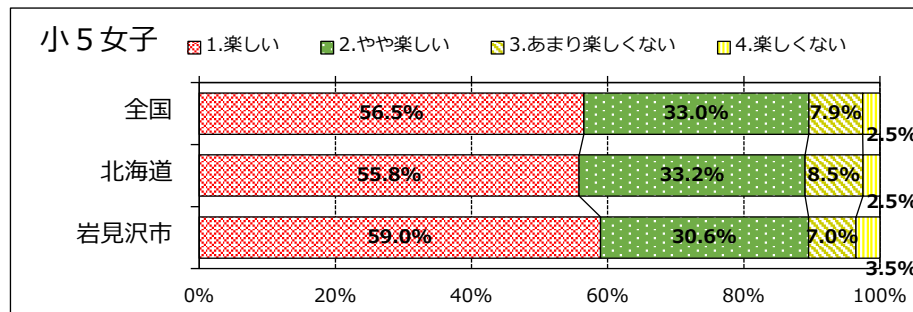
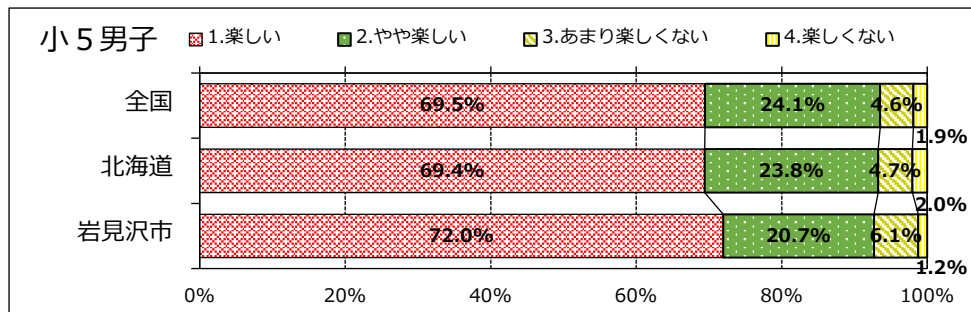
質問9 体育の授業は楽しいですか。



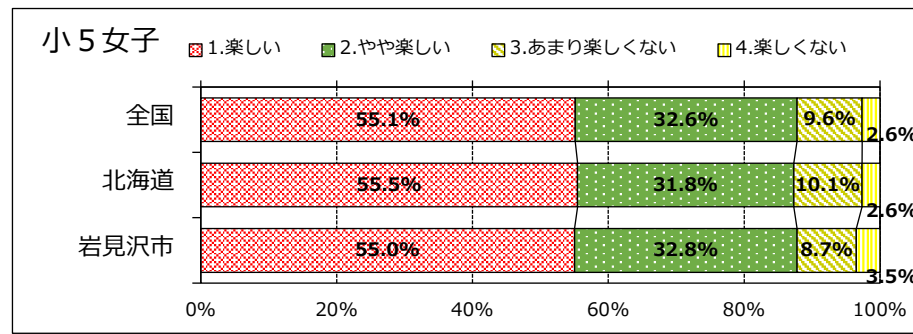
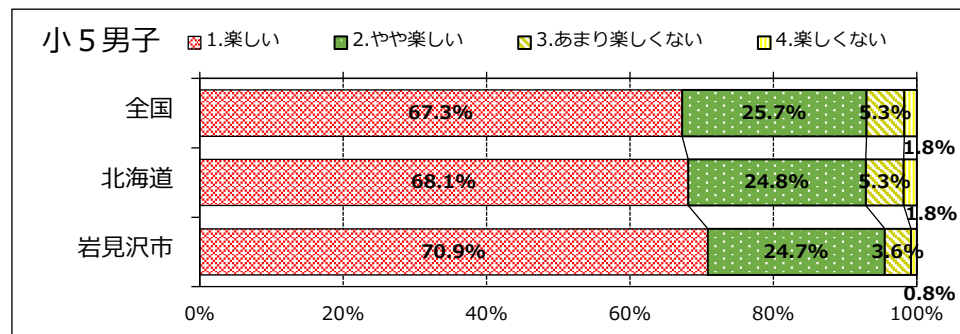
質問9-2 【質問9で「あまり楽しくない」、「楽しくない」と回答した人】今後どのようなことがあれば、今より体育の授業が楽しくなると思いますか。



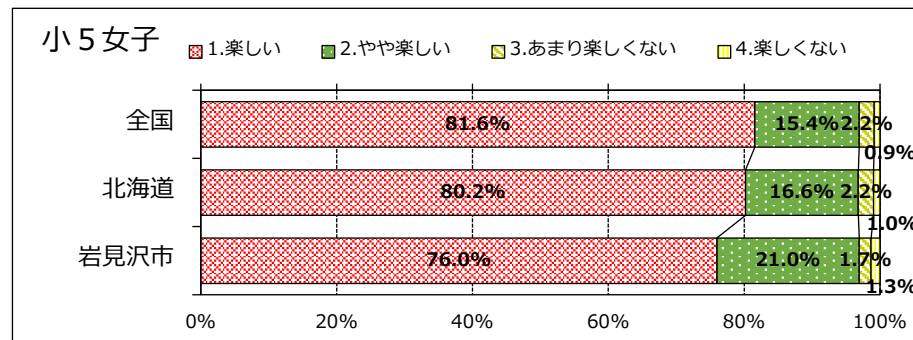
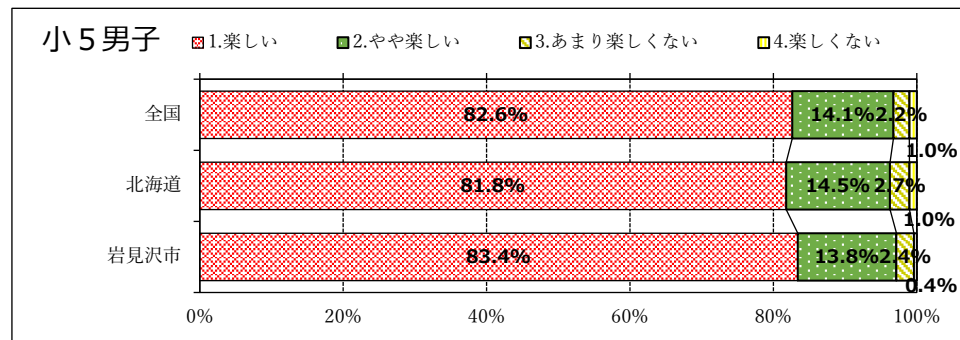
質問10-1 どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか。 ①体を動かしてすっきりした気分になったとき



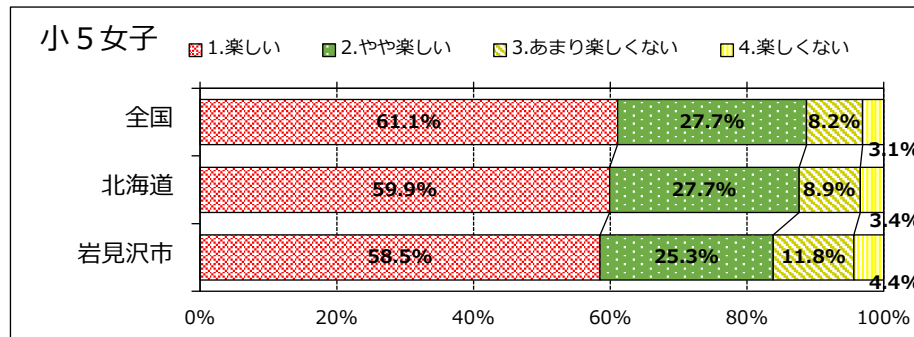
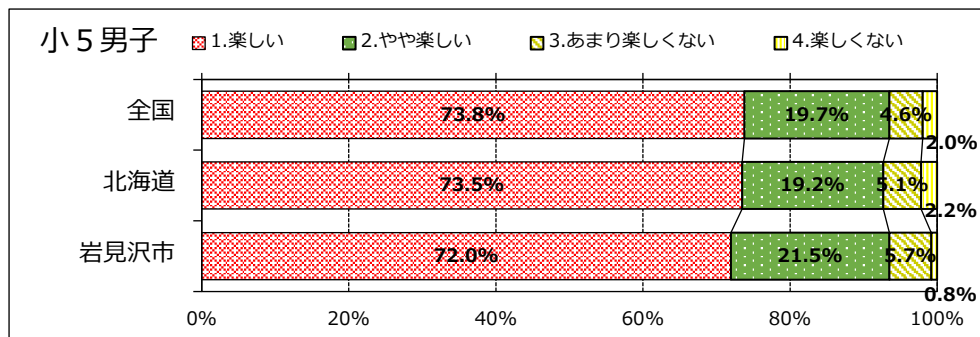
質問10-2 どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか。 ②いろいろな種目を体験したとき



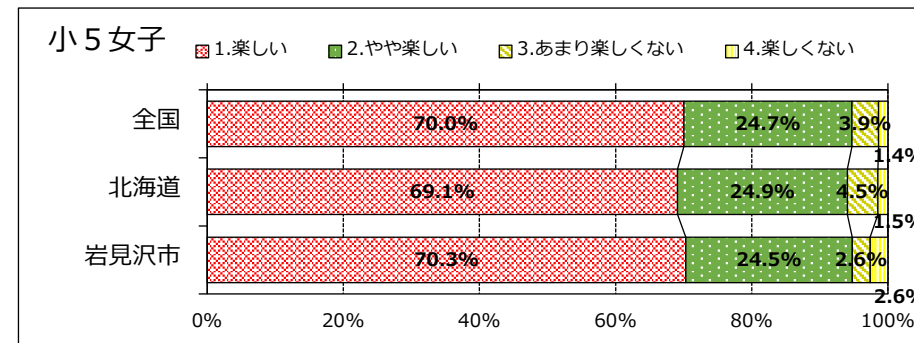
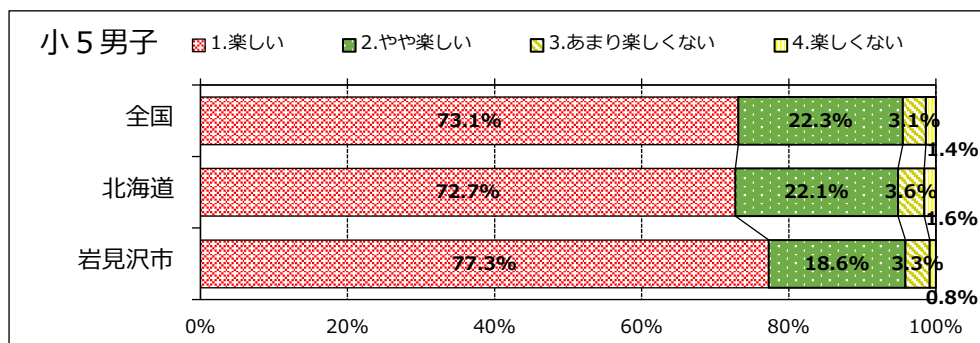
質問10-3 どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか。 ③できなかったことができるようになったとき



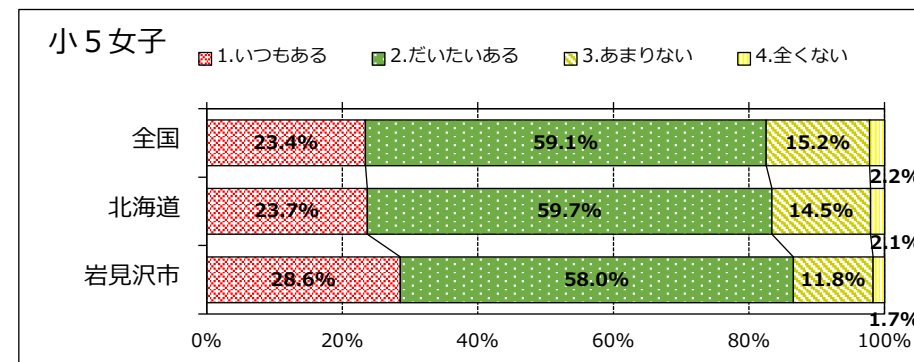
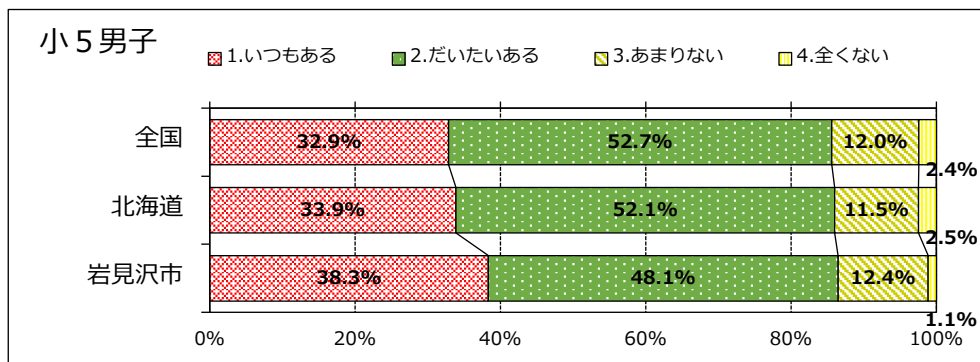
質問10-4 どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか。 ④ 記録に挑戦したり、記録があがったり、競い合ったりしたとき



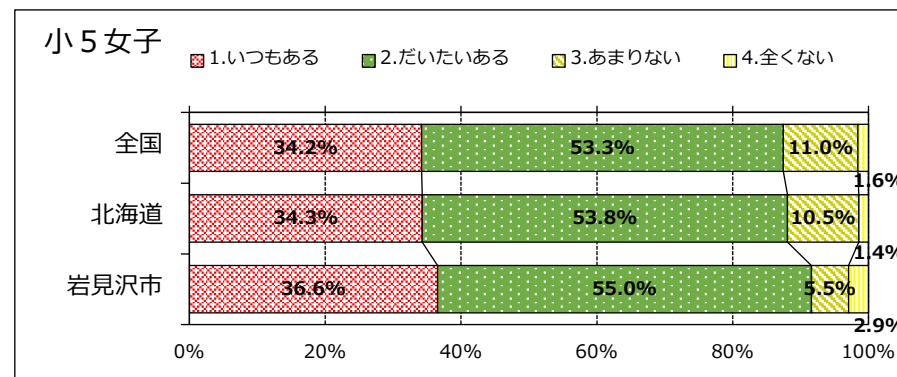
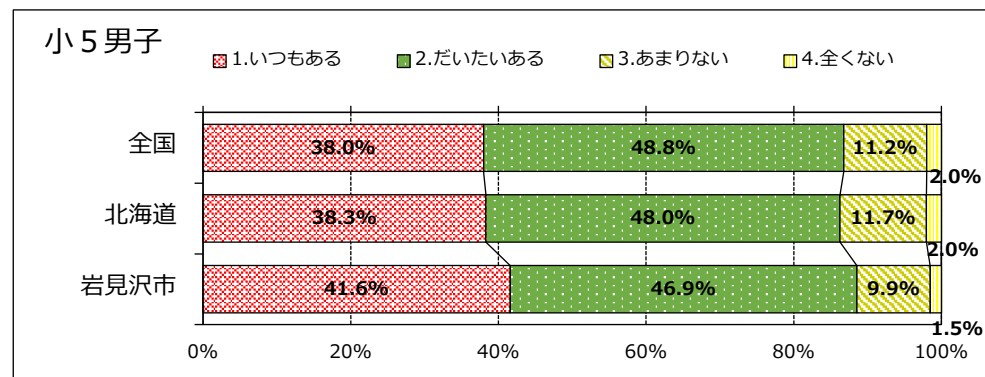
質問10-5 どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか。 ⑤ 友達と交流したり、協力できたとき



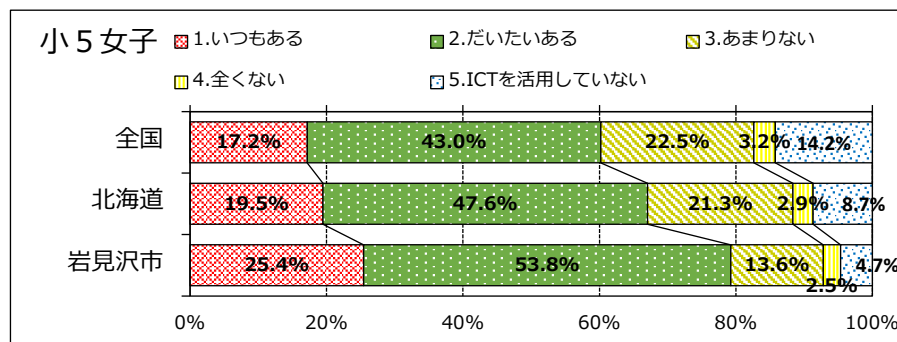
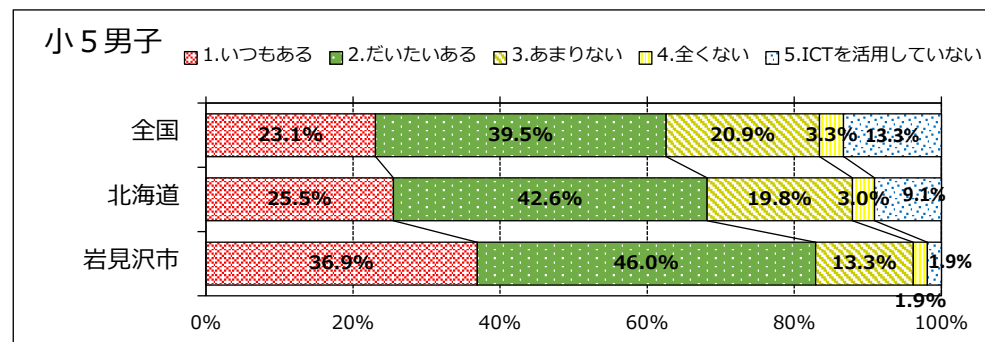
質問12 体育の授業で、目標(ねらい・めあて)を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



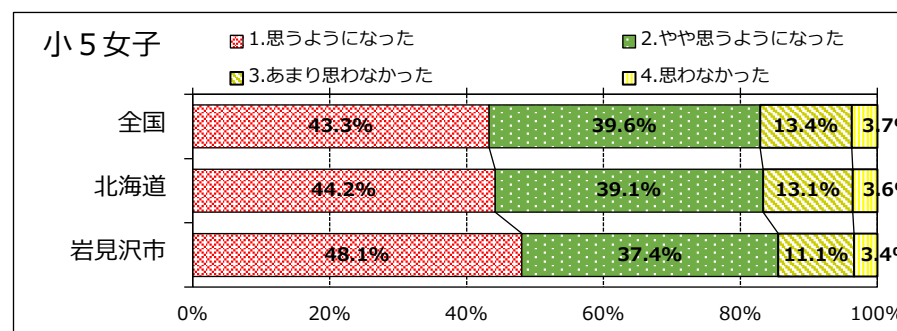
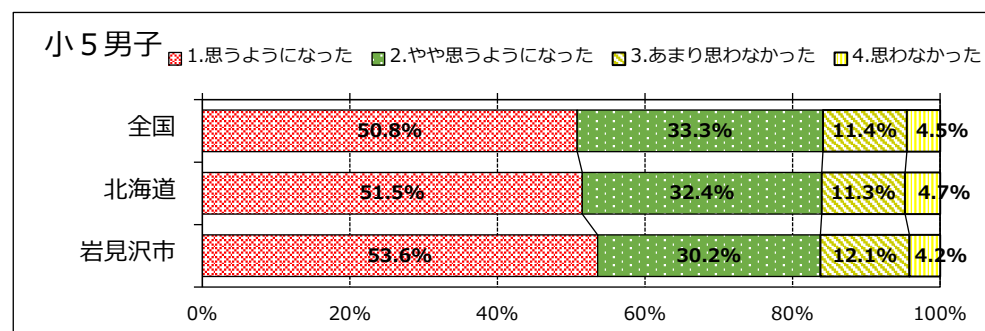
質問13 体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



質問14 体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。

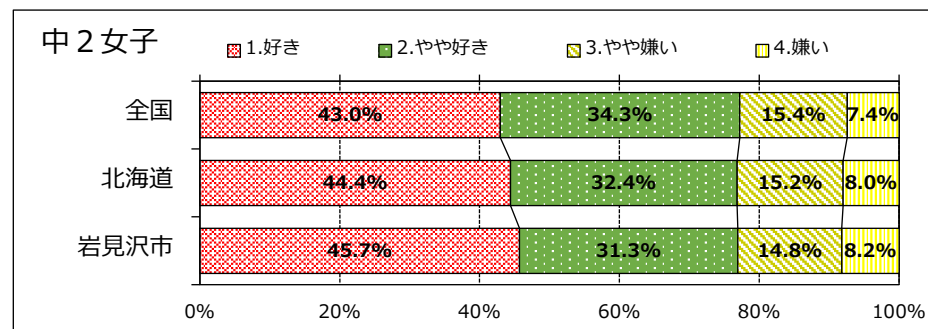
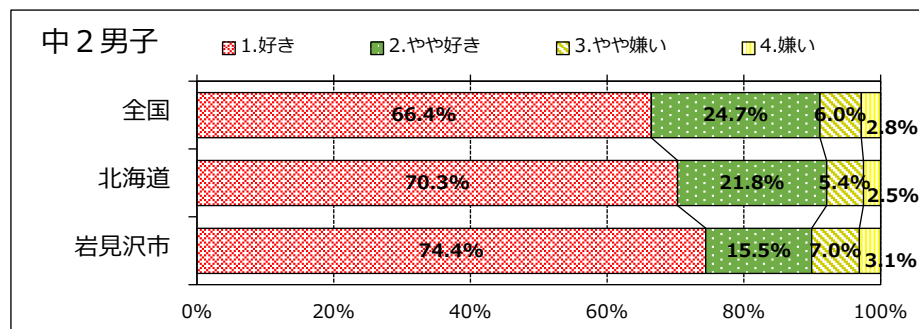


質問17 保健を学習して、もっと運動しようと思いましたか。

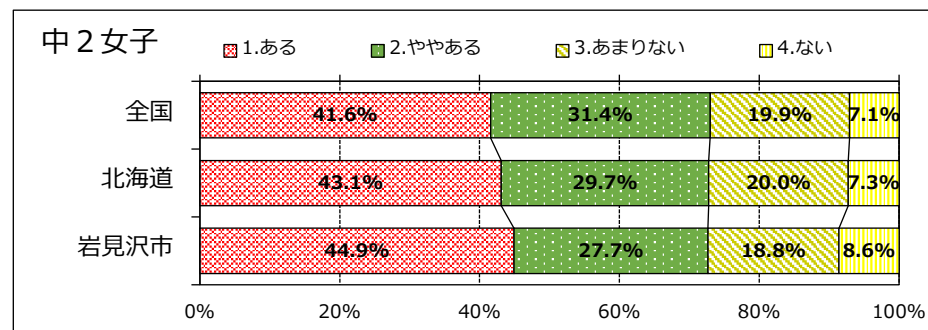
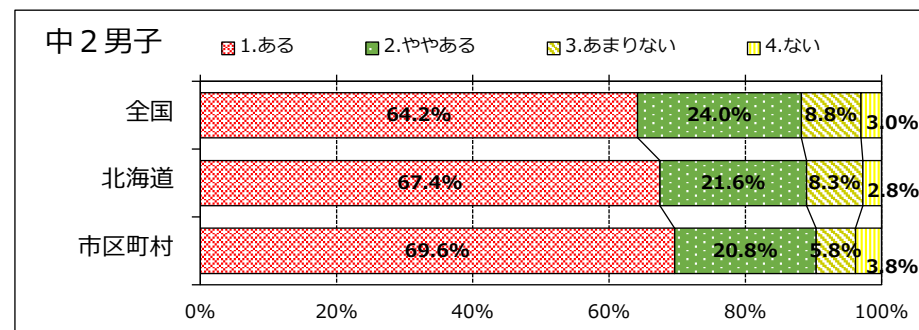


【中学校】

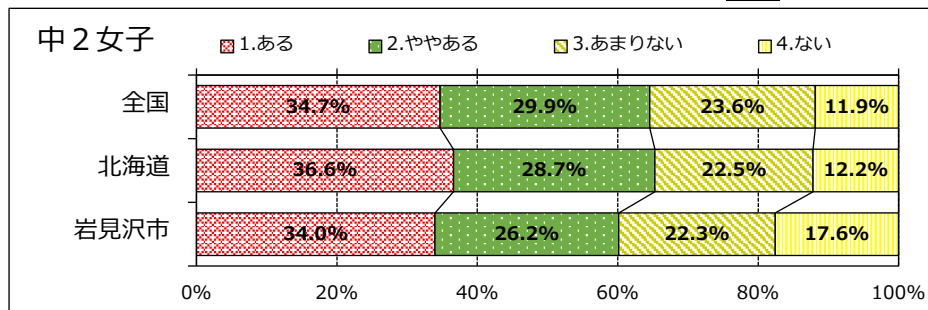
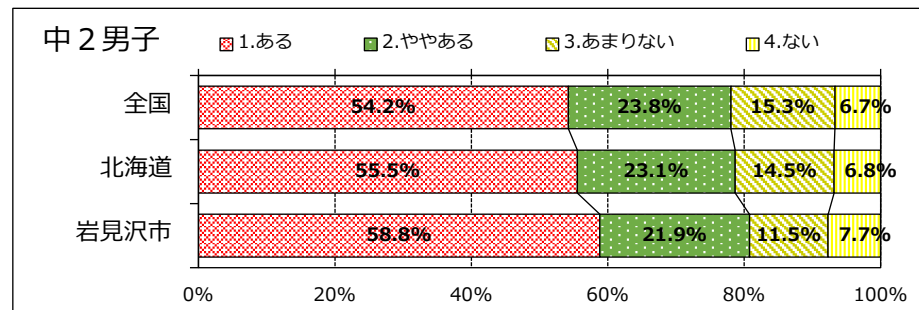
質問1 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。



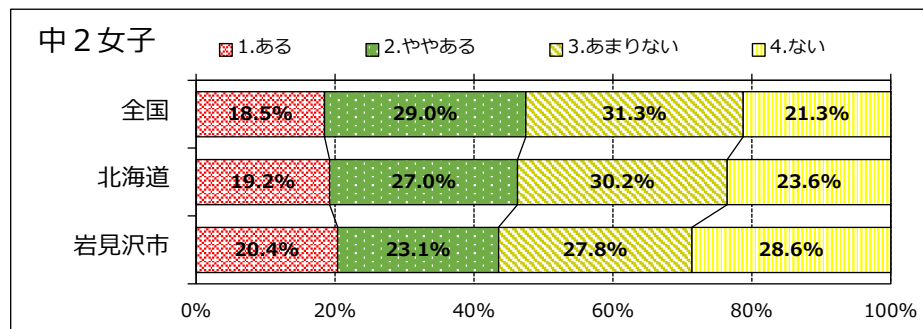
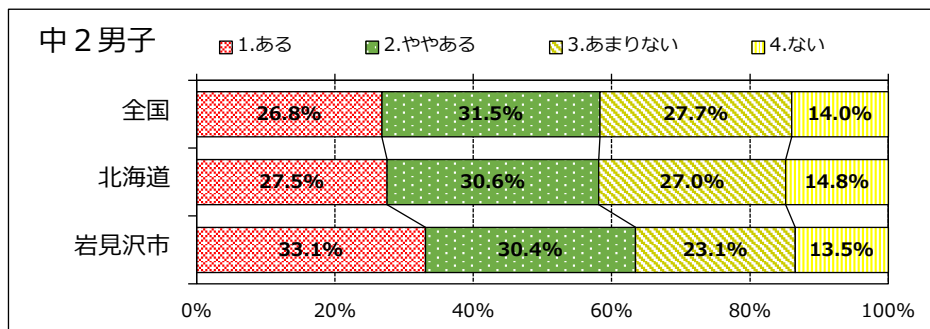
質問2-1 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツへの様々な関わり方について、興味や関心がありますか。『運動やスポーツをすること』



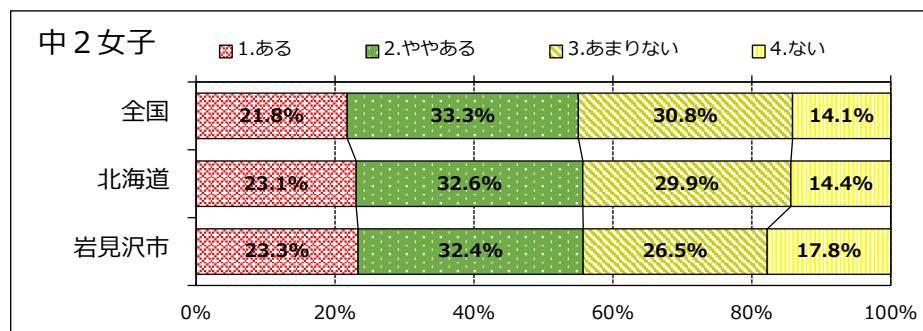
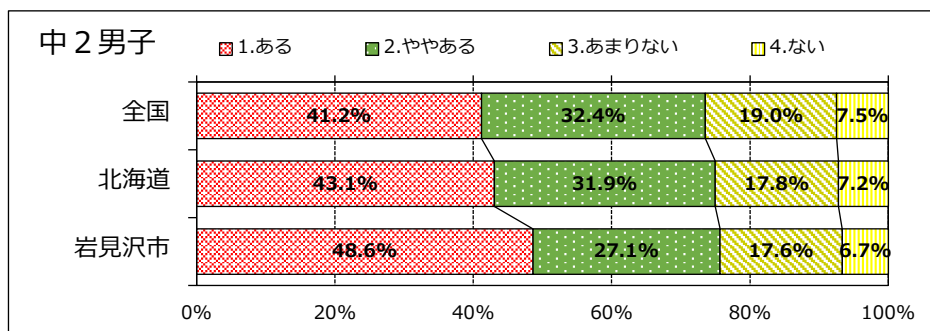
質問2-2 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。『運動やスポーツをみること』



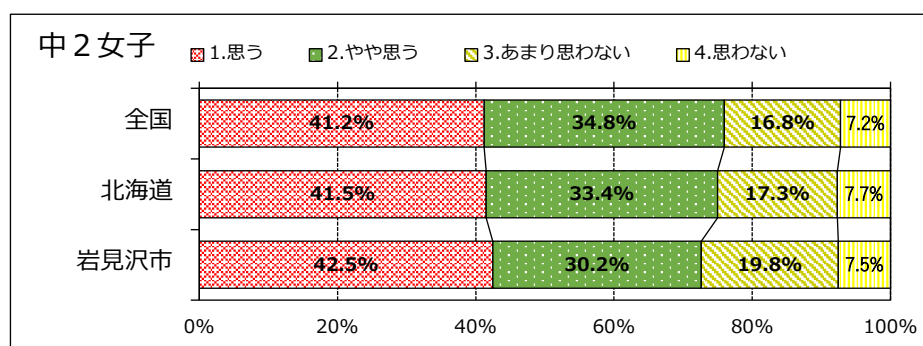
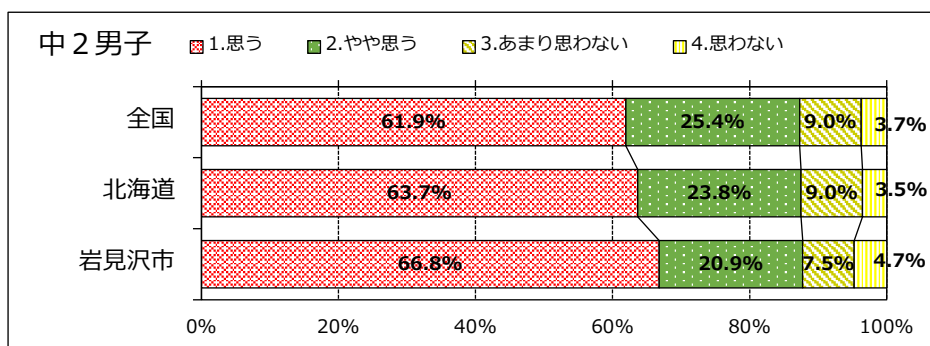
質問2-3 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。『運動やスポーツをささえること』



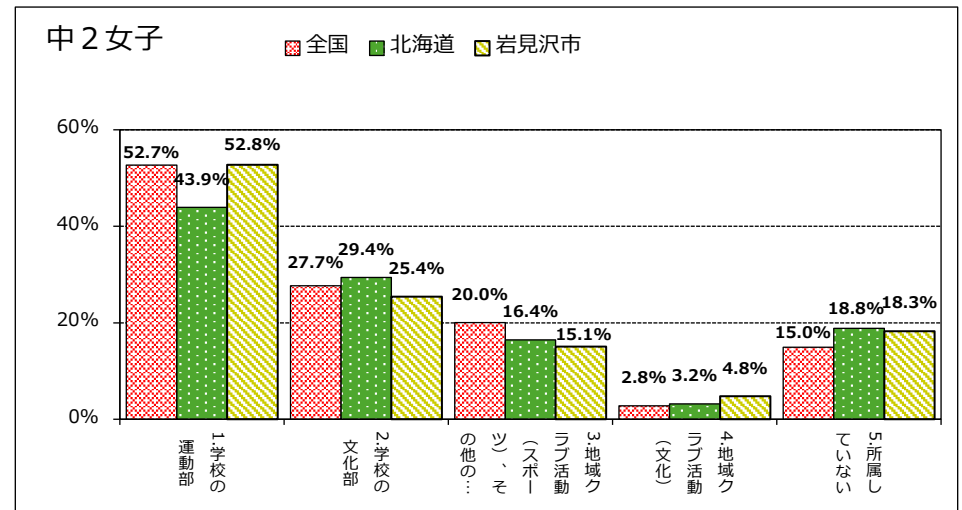
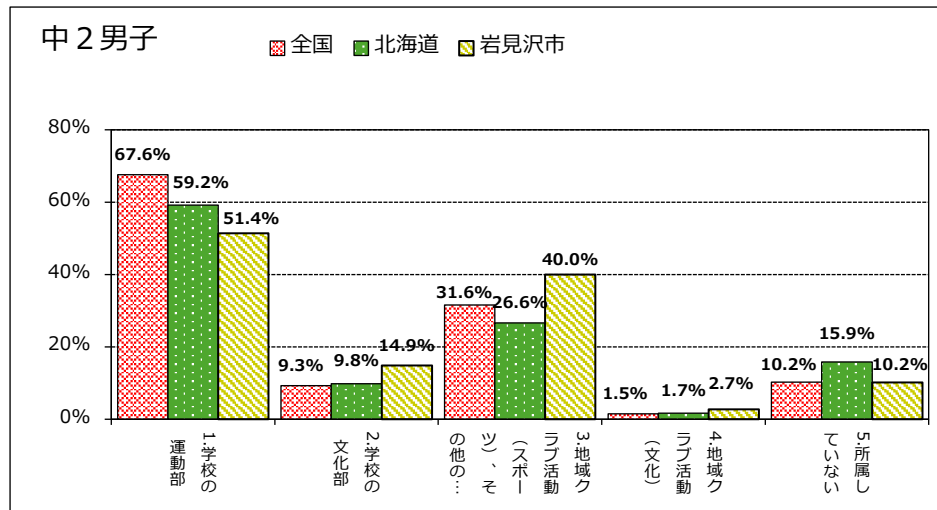
質問2-4 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。『運動やスポーツを知ること』



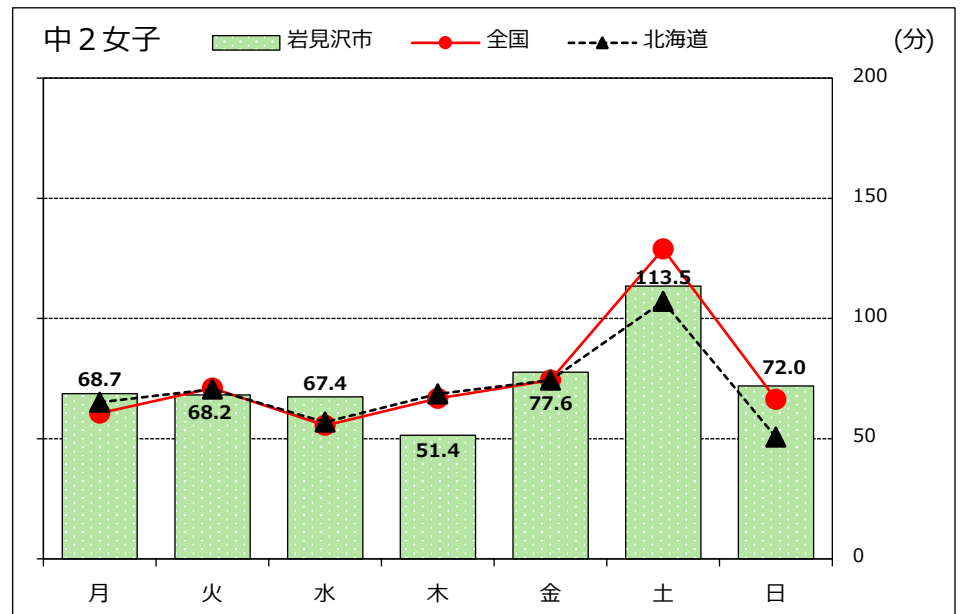
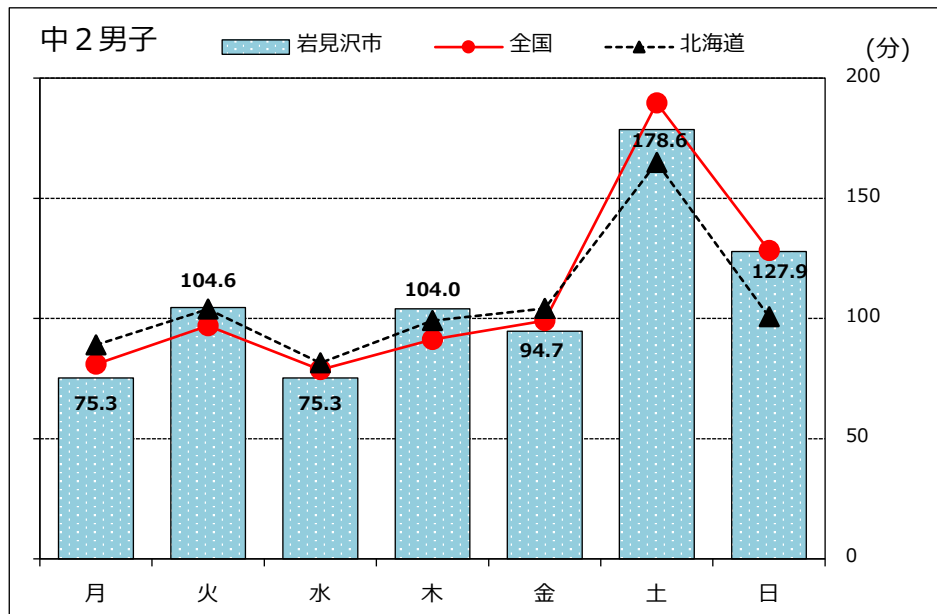
質問3 中学校を卒業した後、自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



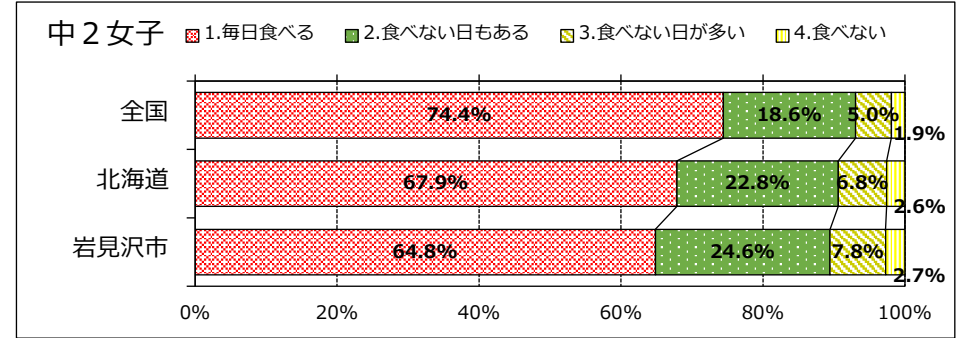
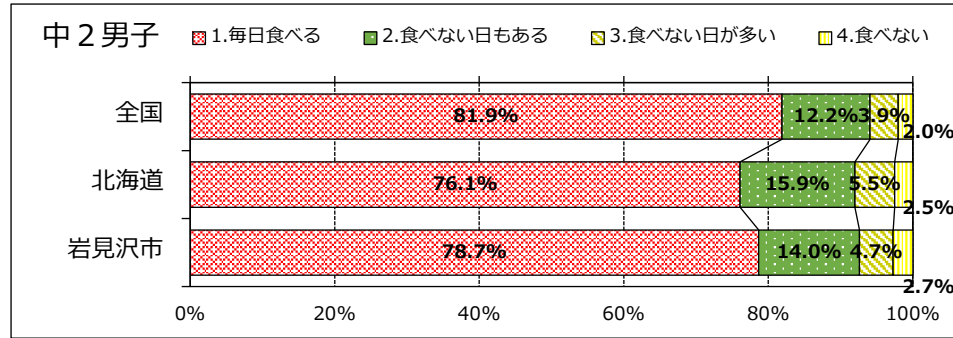
質問4 学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。当てはまるものをすべて選んでください。



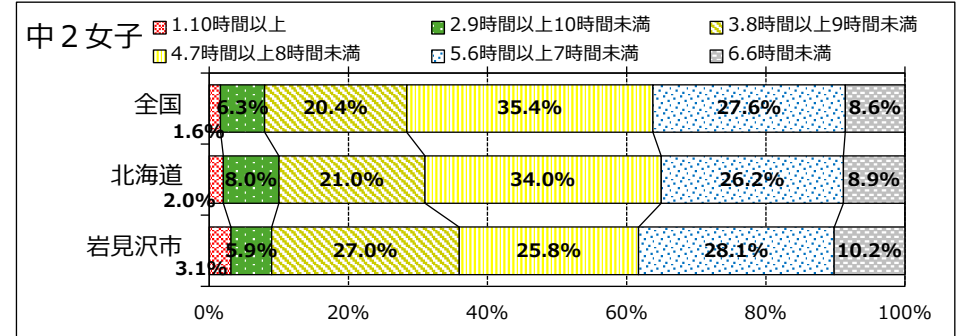
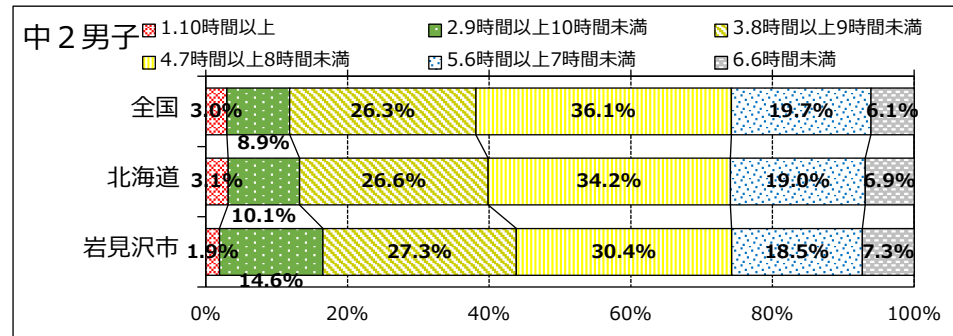
質問5 学校の運動部や地域のクラブ活動、地域のスポーツクラブ、それ以外の運動やスポーツ、それぞれ何分ぐらい活動していますか。各曜日ごとに活動時間を記入してください。(学校の体育の授業を除く) ※活動時間の合計



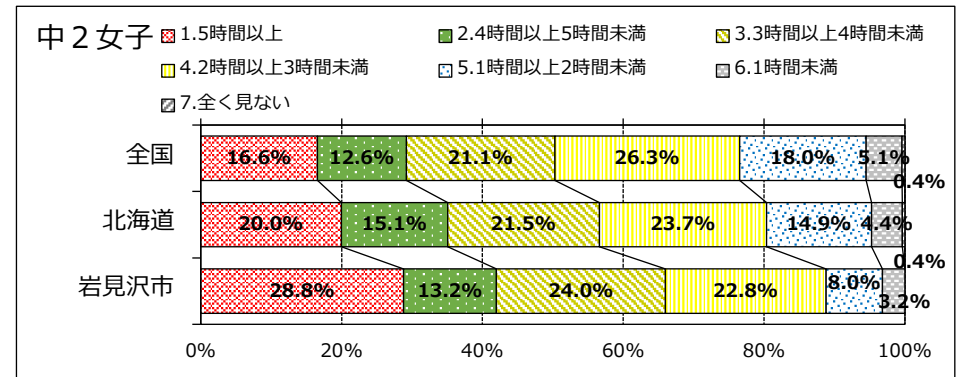
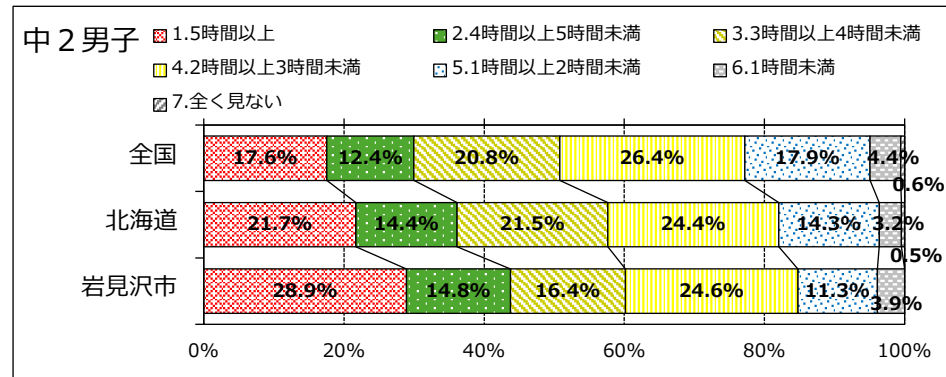
質問6 朝食は毎日食べますか。



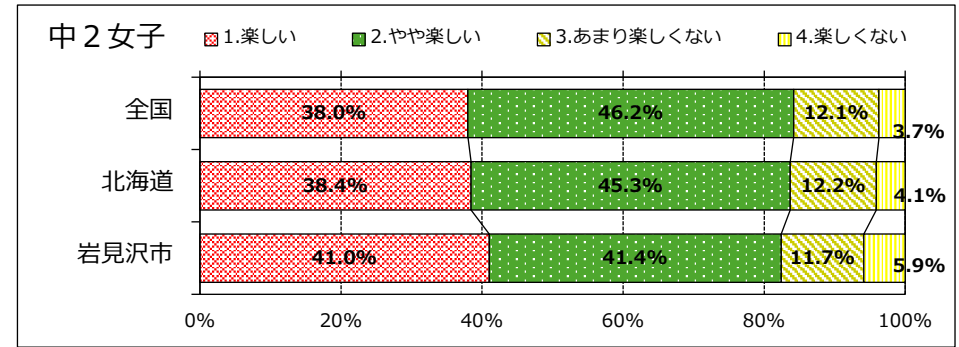
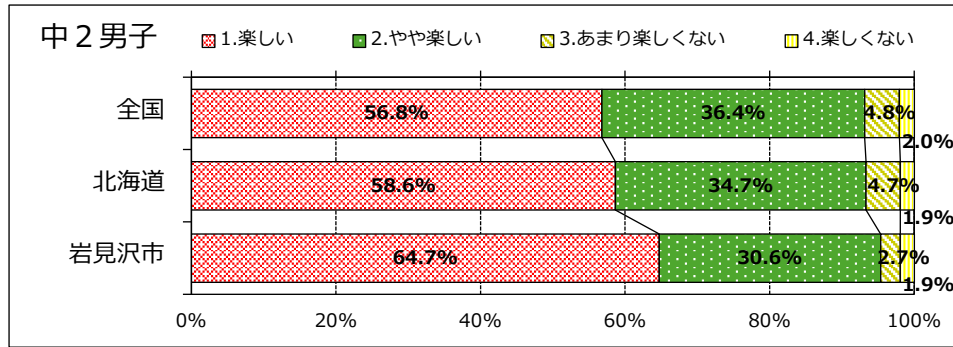
質問7 毎日どのくらい寝ていますか。



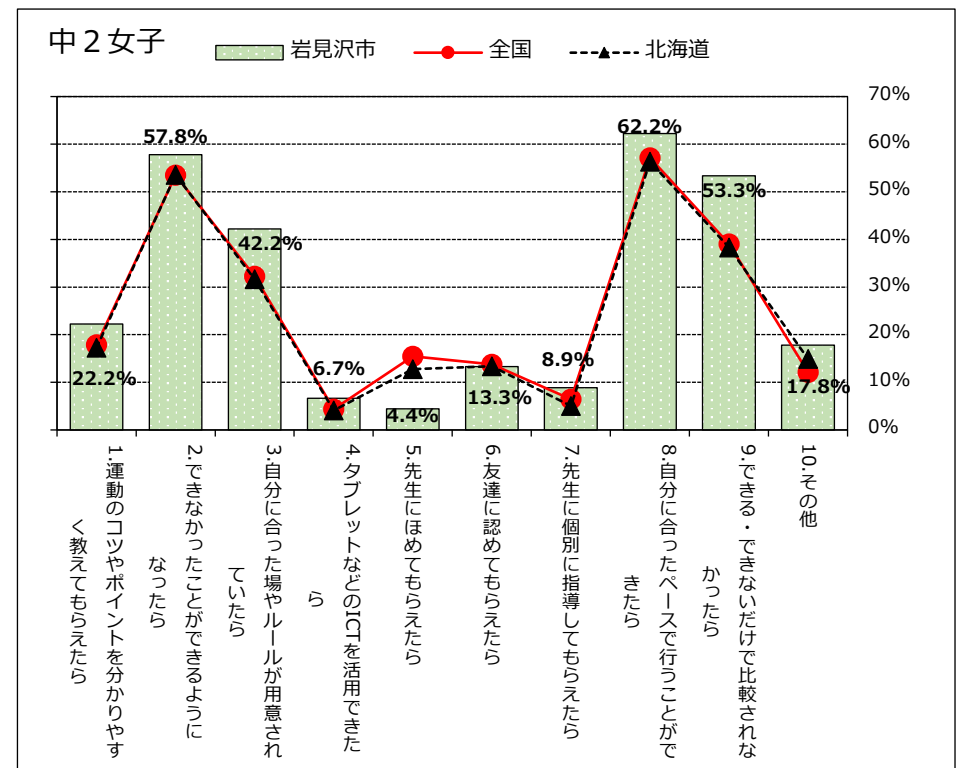
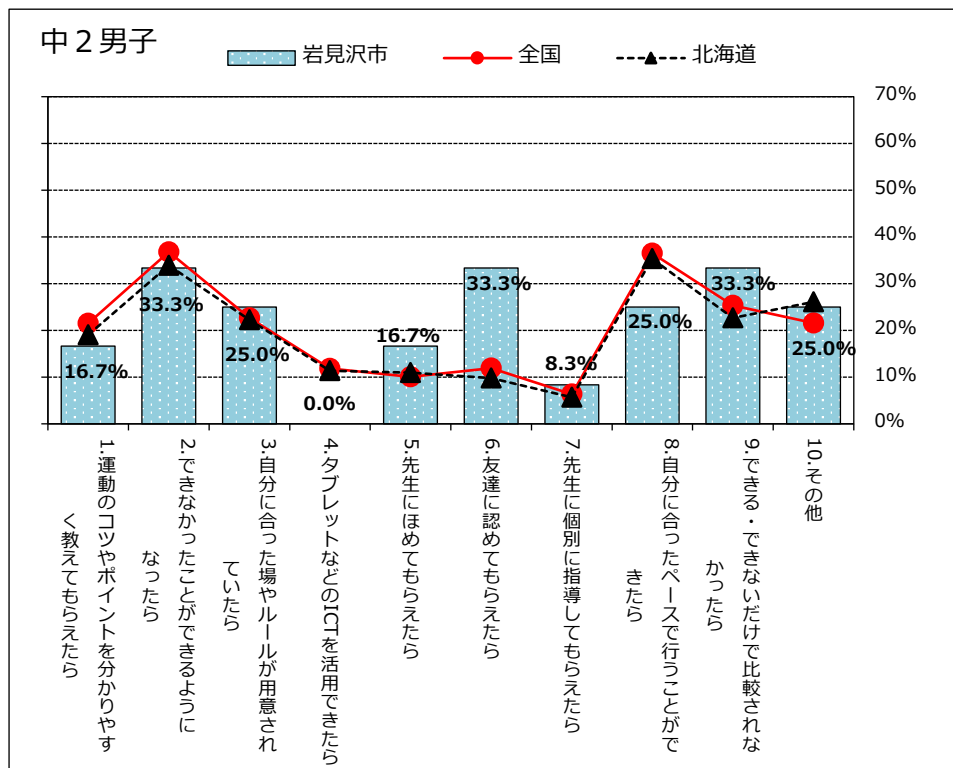
質問8 平日(月~金曜日)学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



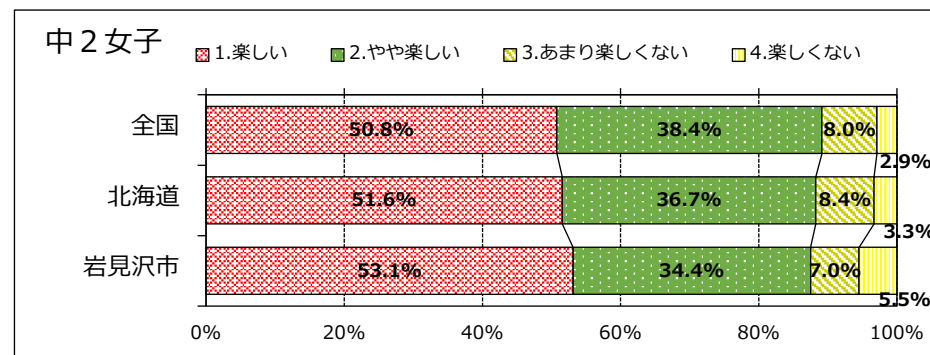
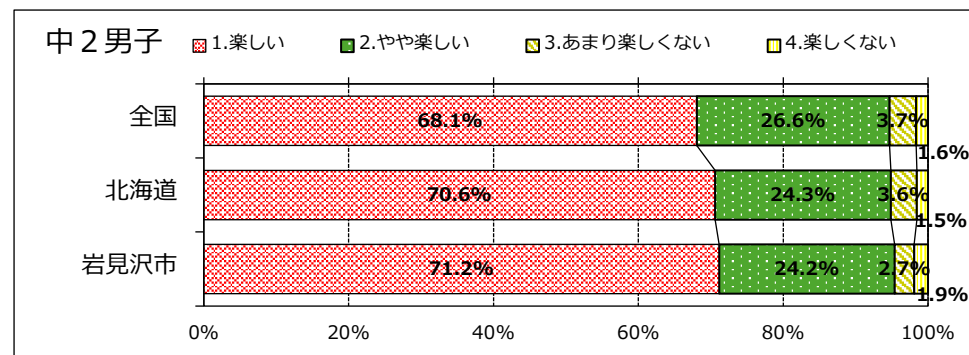
質問9 保健体育の授業は楽しいですか。



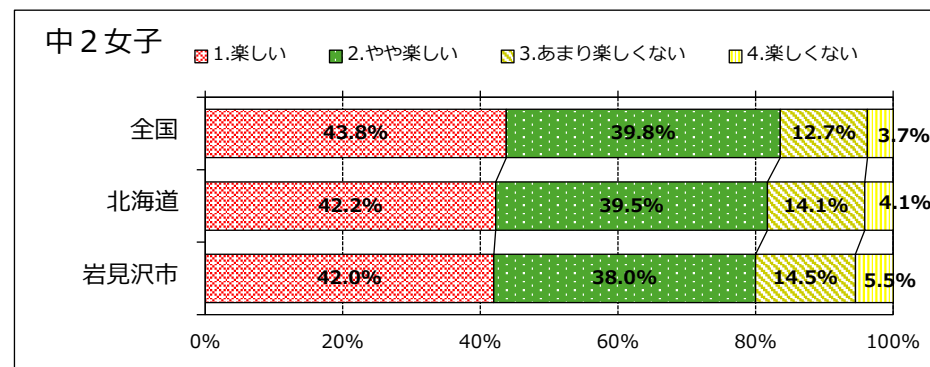
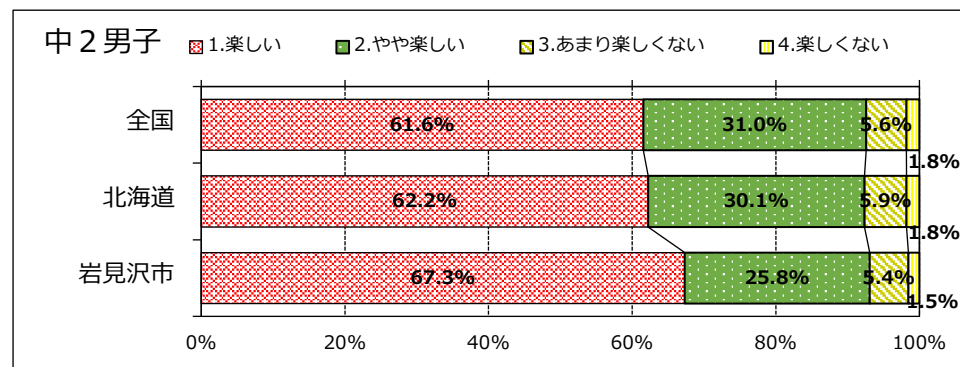
質問9-2 【質問9で「あまり楽しくない」、「楽しくない」と回答した人】今後どのようなことがあれば、今より保健体育の授業が楽しくなると思いますか。



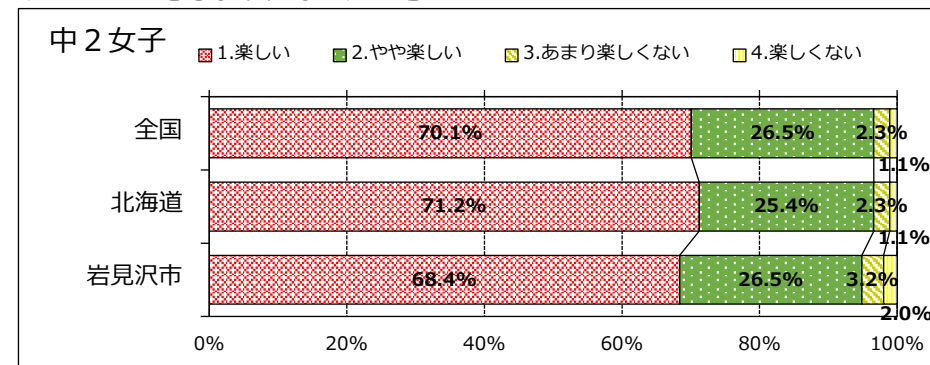
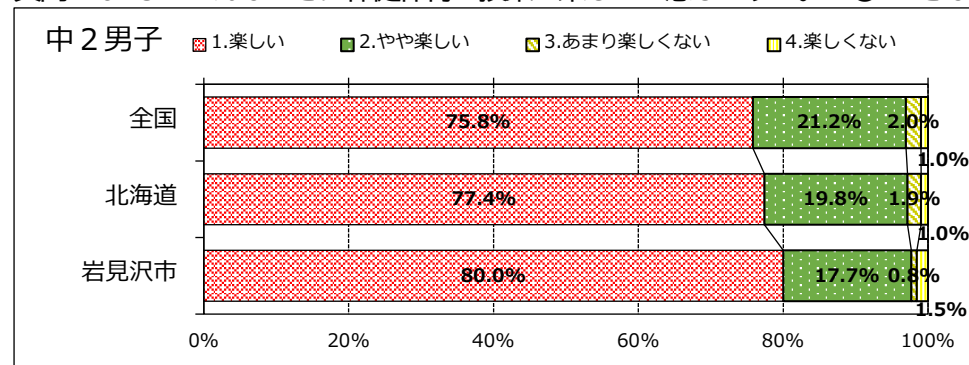
質問10-1 どんなときに保健体育の授業が楽しいと感じますか。 ①体を動かしてすっきりした気分になったとき



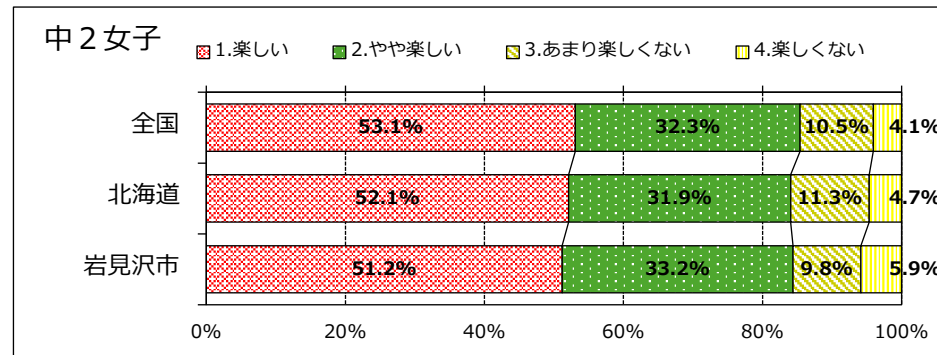
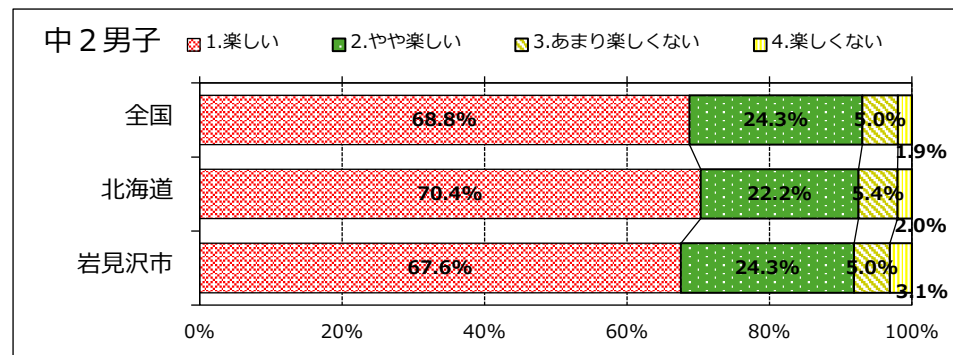
質問10-2 どんなときに保健体育の授業が楽しいと感じますか。 ②いろいろな種目を体験したとき



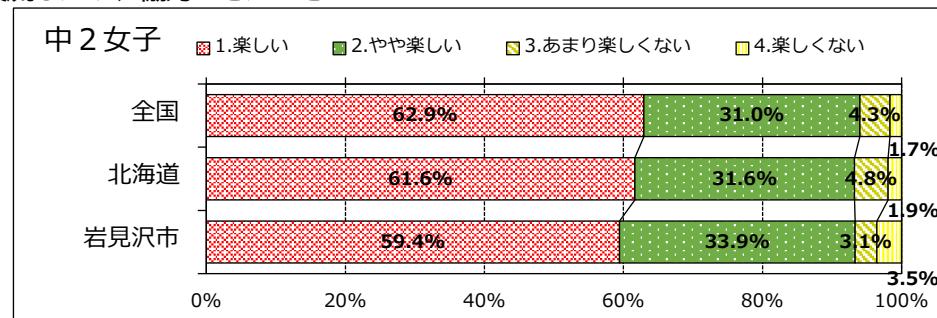
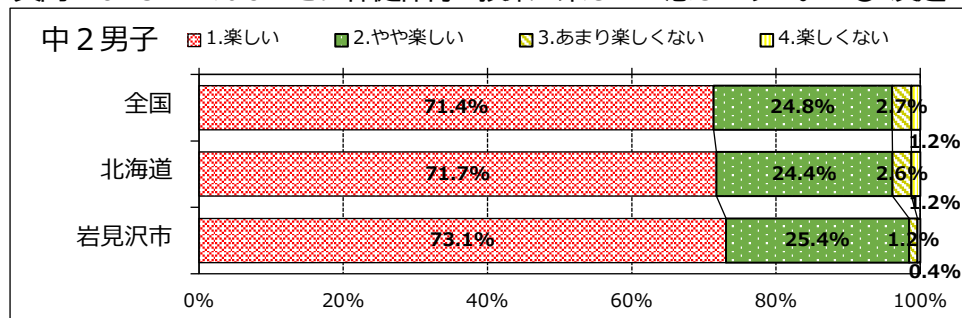
質問10-3 どんなときに保健体育の授業が楽しいと感じますか。 ③できなかったことができるようになったとき



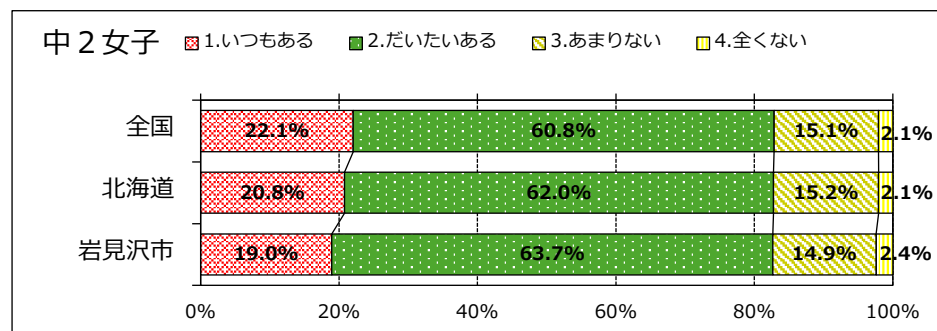
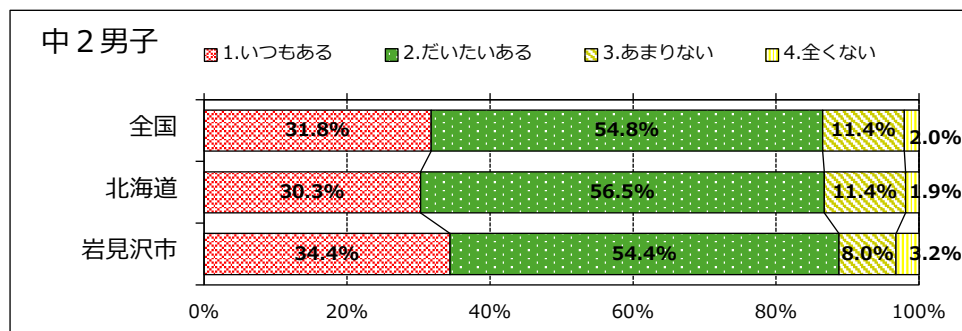
質問10-4 どんなときに保健体育の授業が楽しいと感じますか。④ 記録に挑戦したり、記録があがったり、競い合ったりしたとき



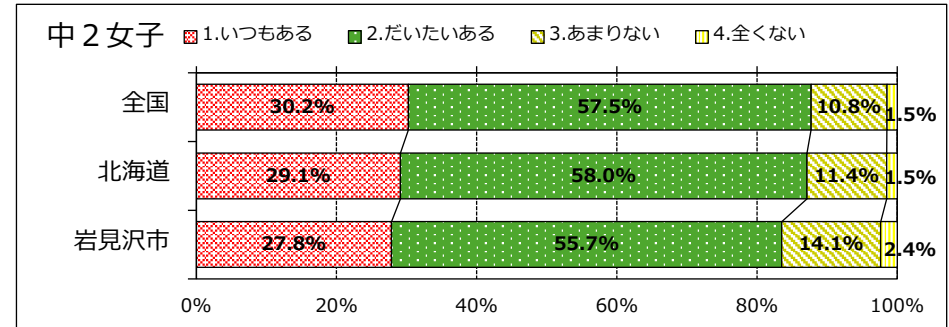
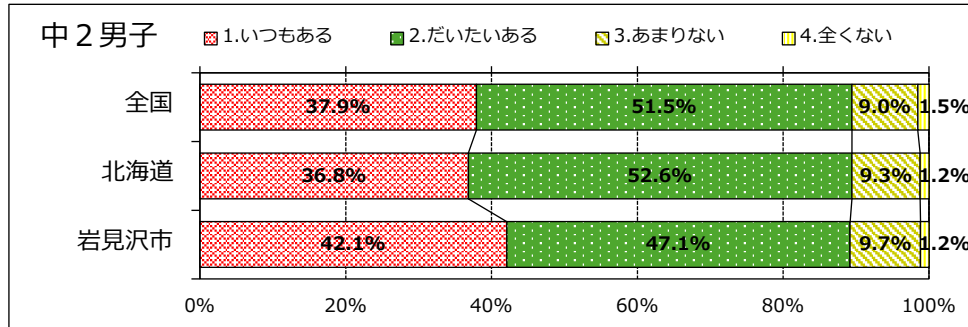
質問10-5 どんなときに保健体育の授業が楽しいと感じますか。⑤ 友達と交流したり、協力できたとき



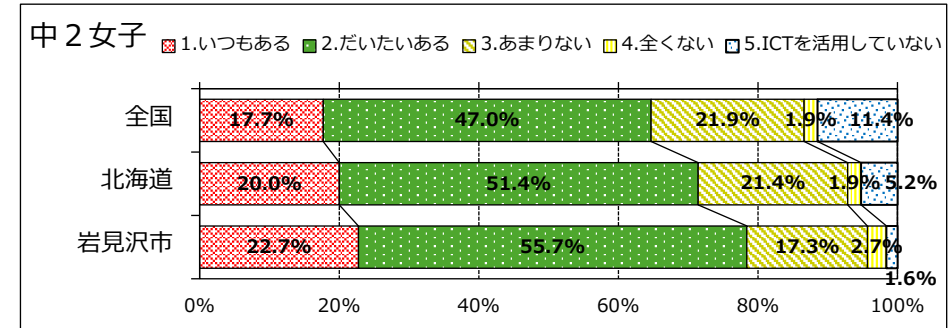
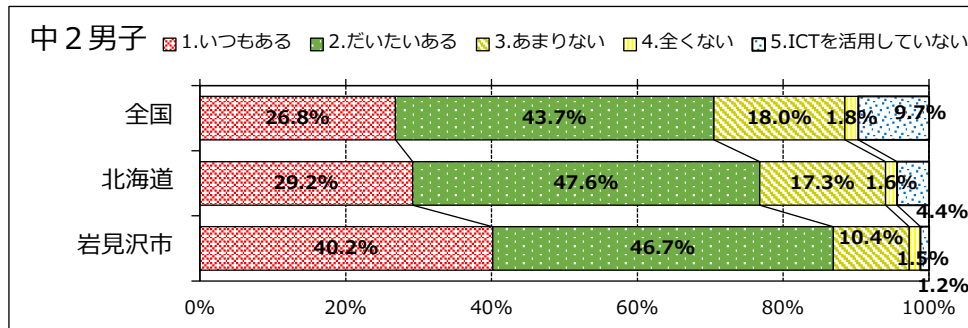
質問12 保健体育の授業で、目標（ねらい・めあて）を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



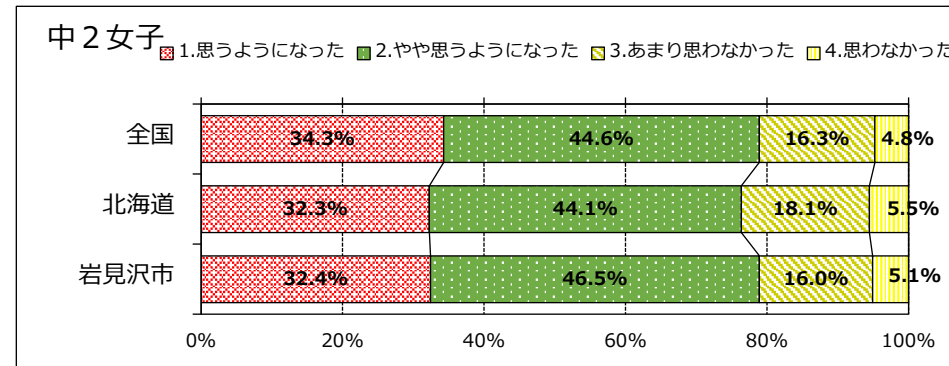
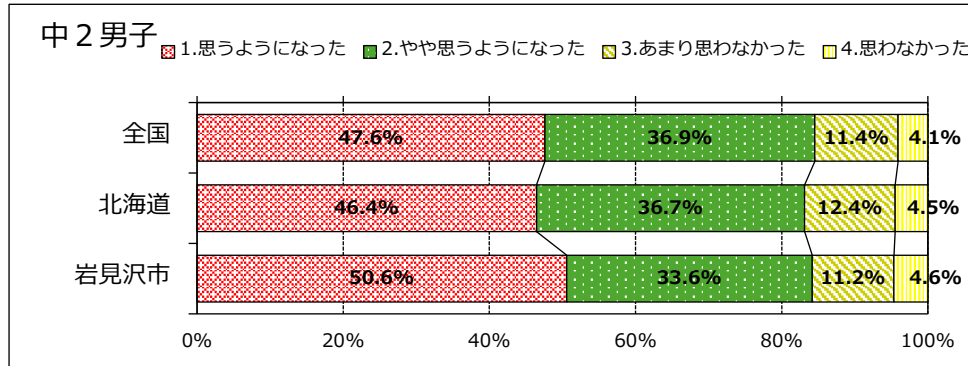
質問13 保健体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



質問14 保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



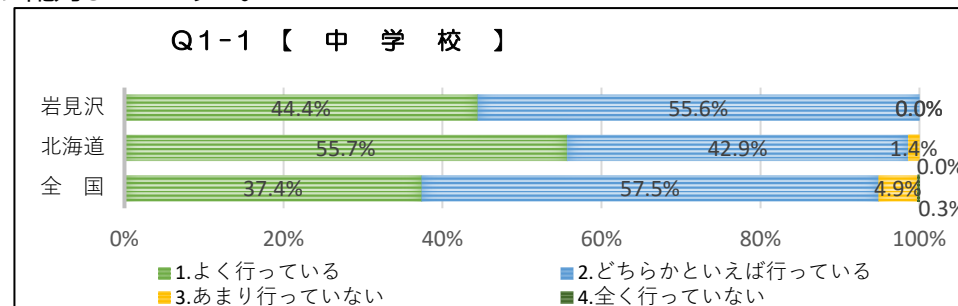
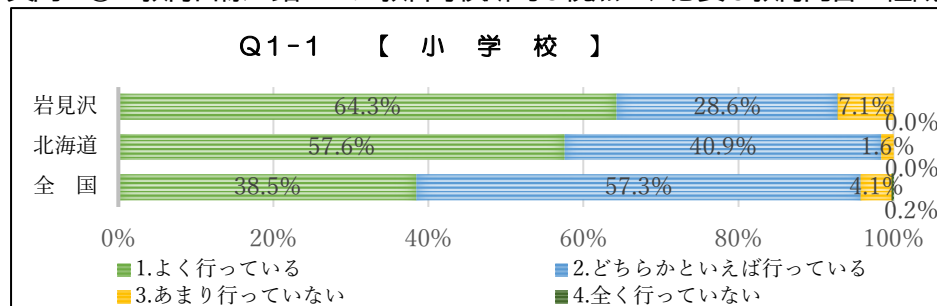
質問17 保健を学習して、もっと運動しようと思いましたか。



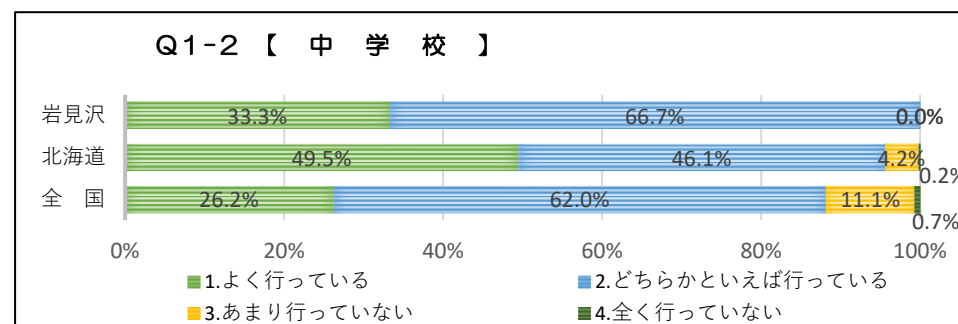
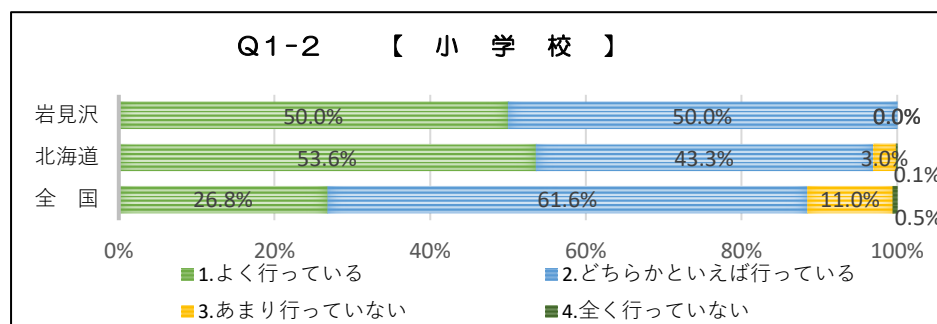
6 学校質問調査の結果

【児童生徒の体力・運動能力の向上のための取組】

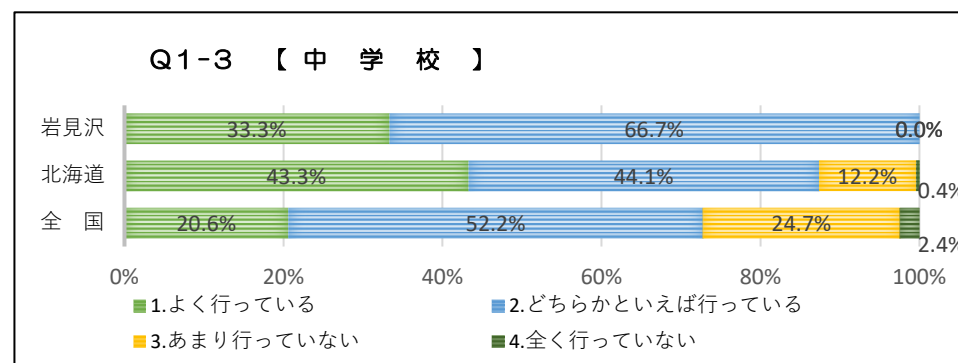
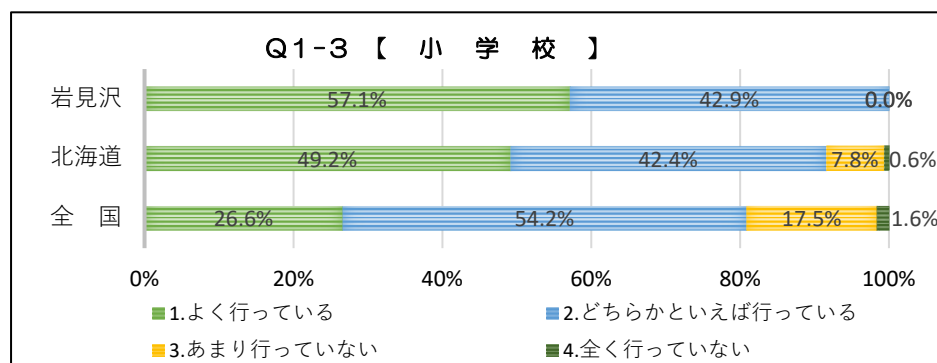
質問1① 教育目標を踏まえた教科等横断的な視点で、必要な教育内容を組織的に配列していますか。



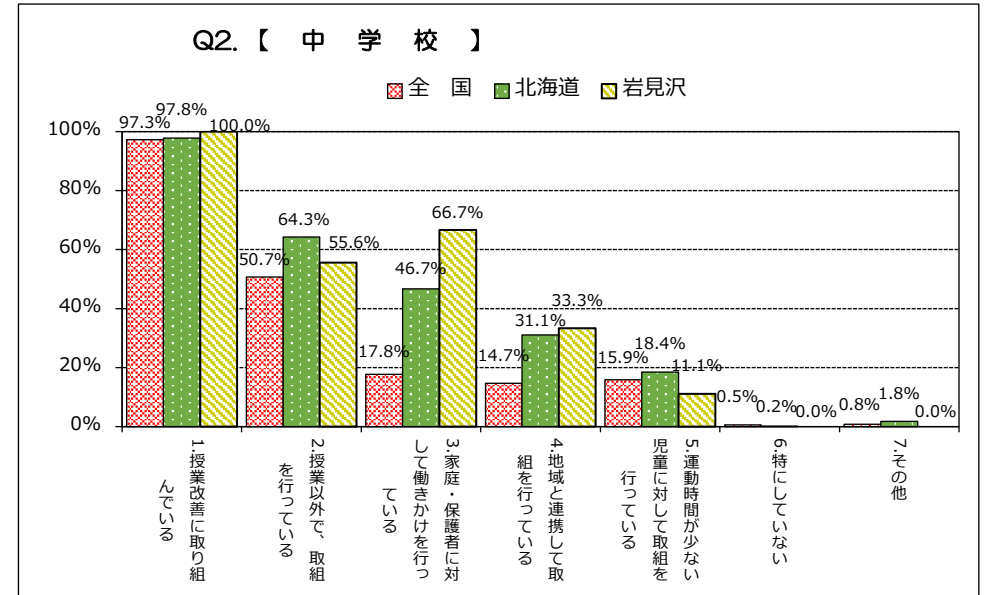
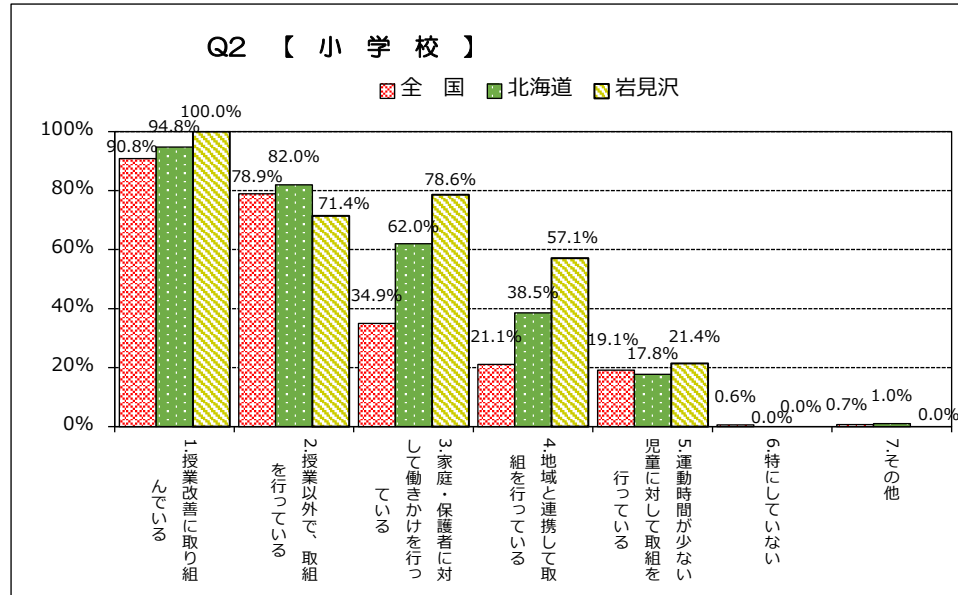
質問1② 調査やデータ等に基づき、PDCAサイクルを確立していますか。



質問1③ 人的・物的資源等を、外部資源も含めて効果的に組み合わせていますか。

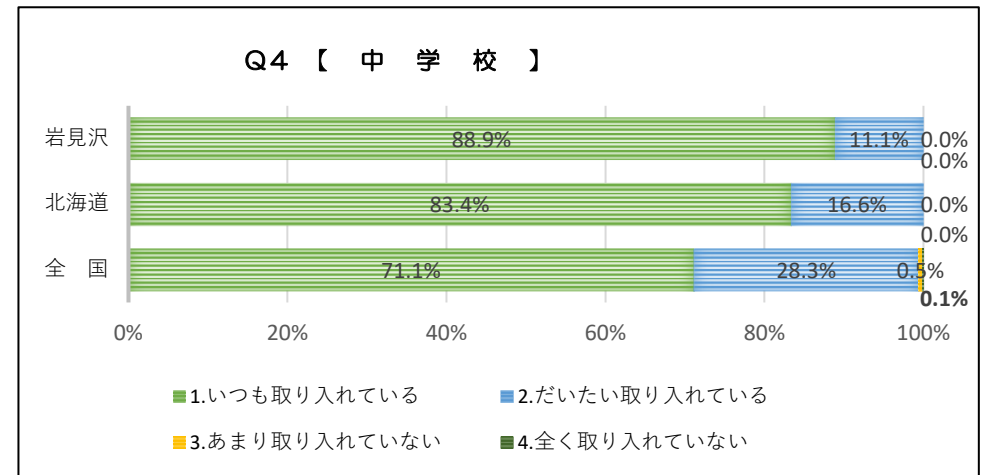
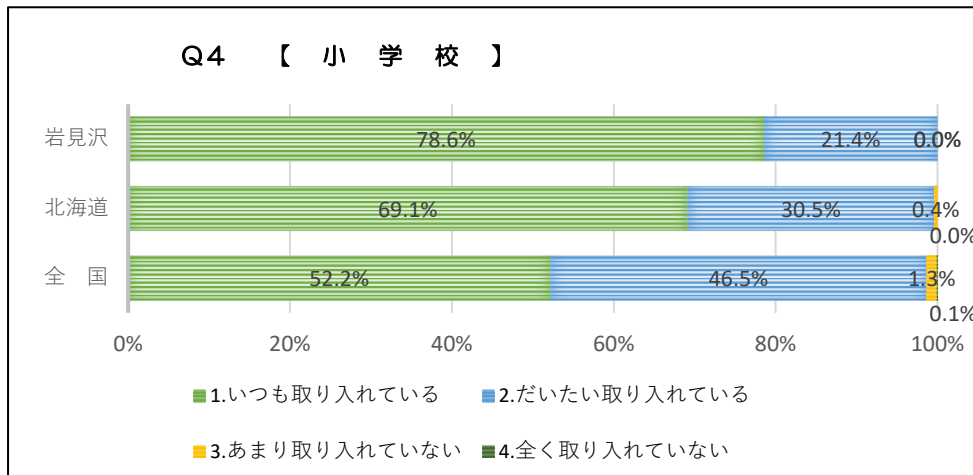


質問2 児童生徒が主体的に体力向上に取り組むためにどんな取組をしていますか。(複数回答可)

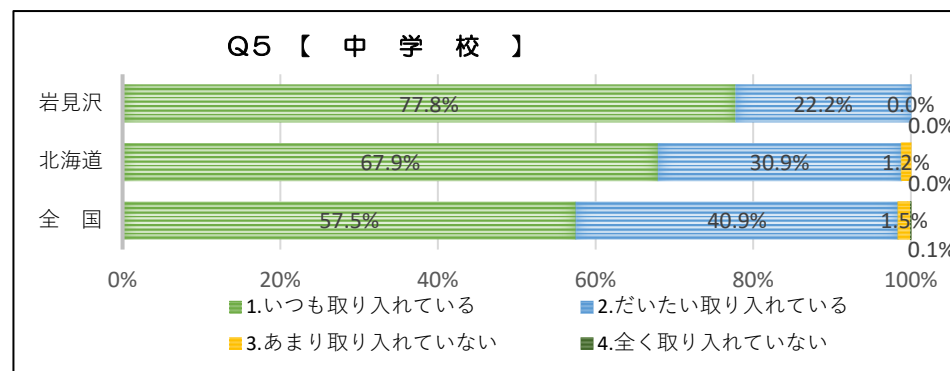
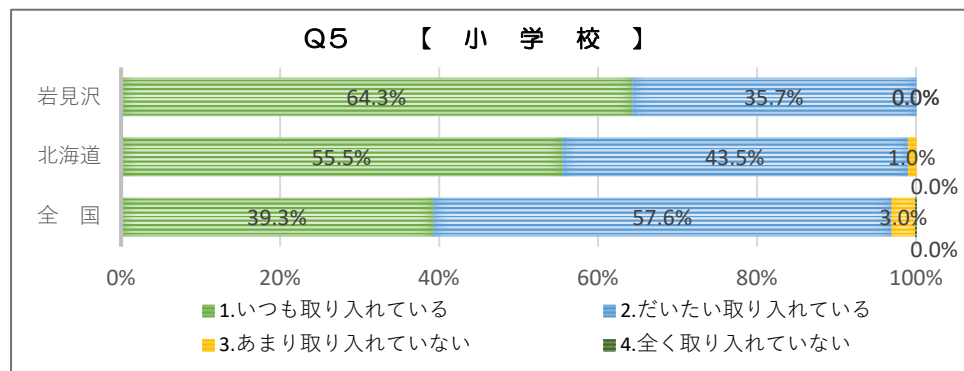


【体育・保健体育の授業について】

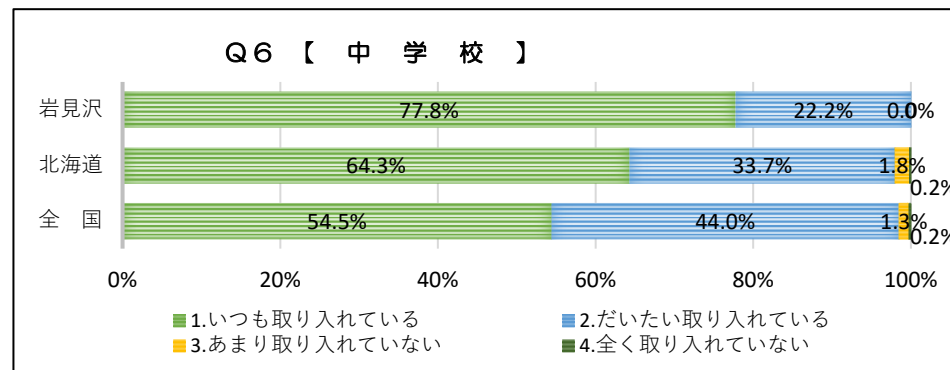
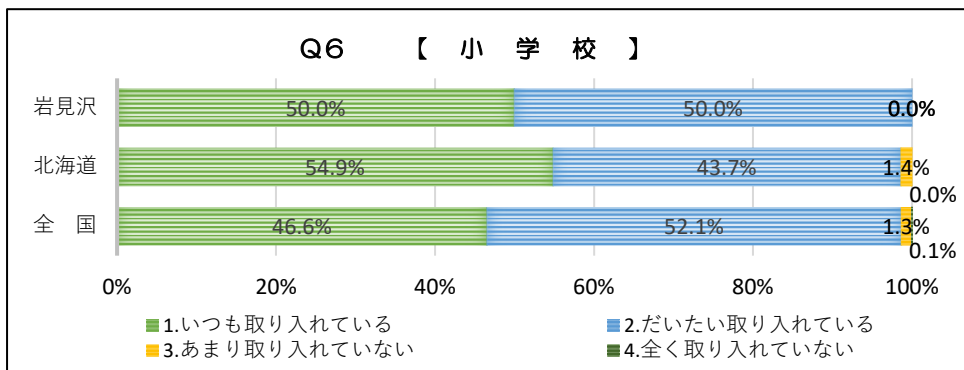
質問4 その授業の目標を児童生徒に示す活動を取り入れていますか。



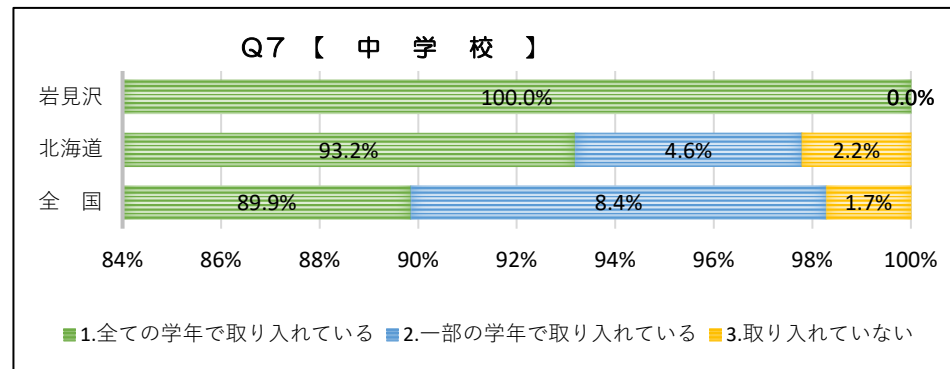
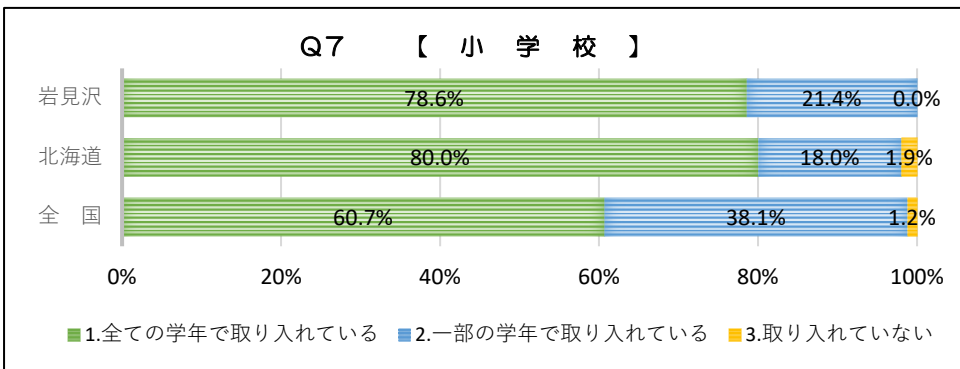
質問5 体育（保健体育）授業のふり返し活動を取り入れていますか。



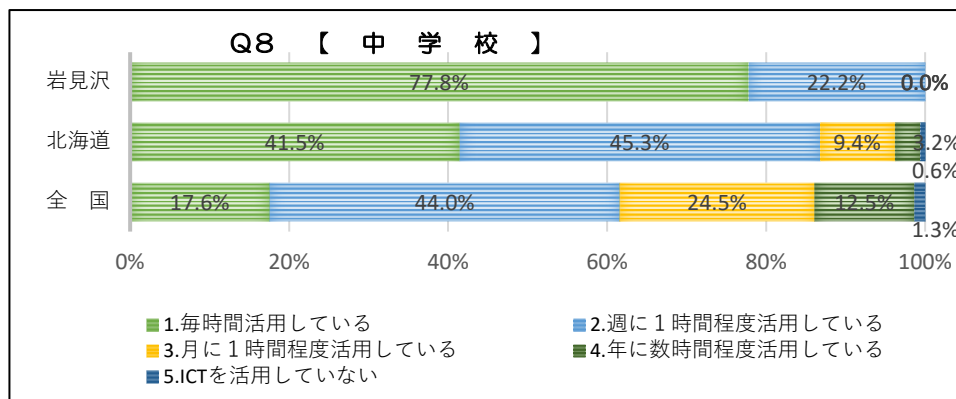
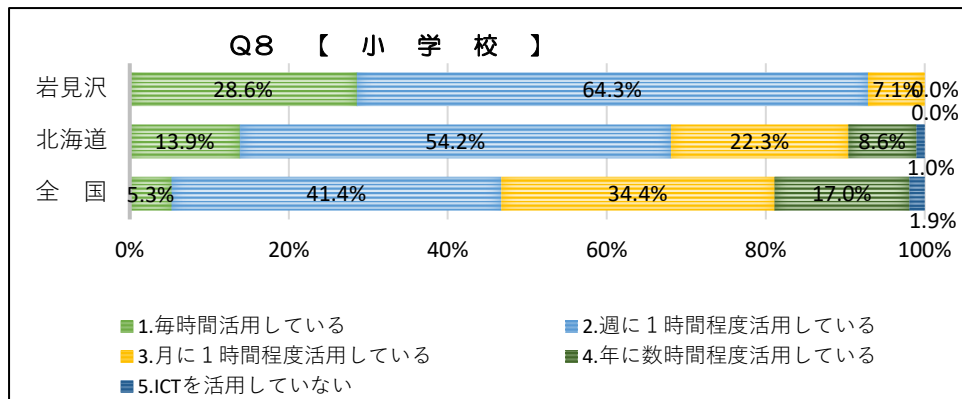
質問6 体育（保健体育）授業で児童生徒同士が助け合い、役割を果たす活動を取り入れていますか。



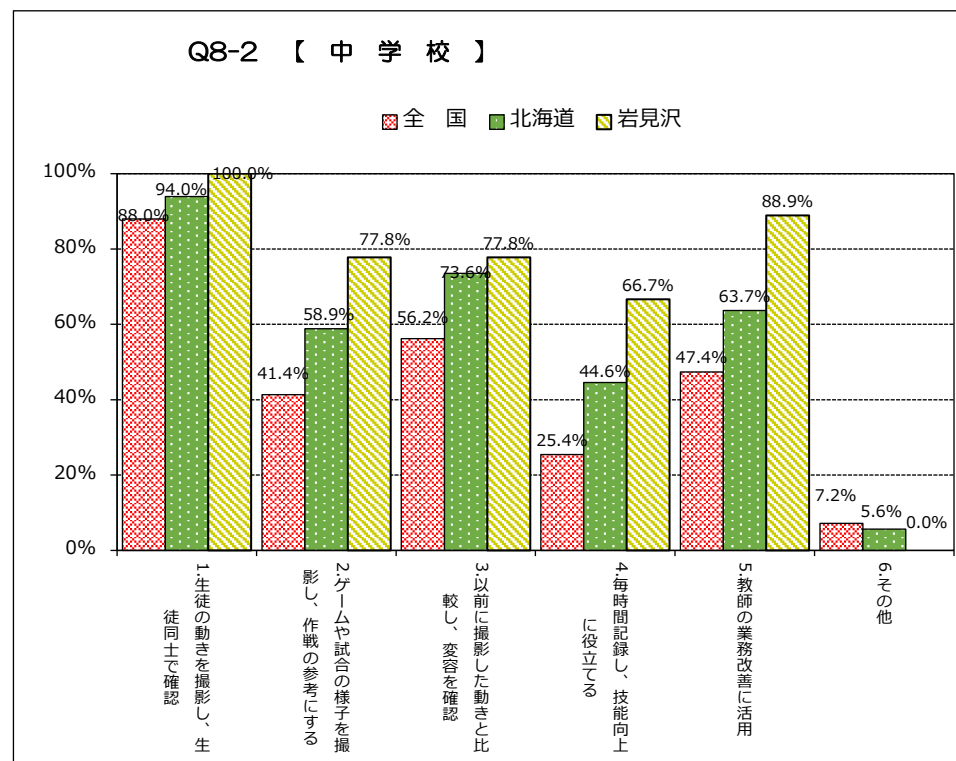
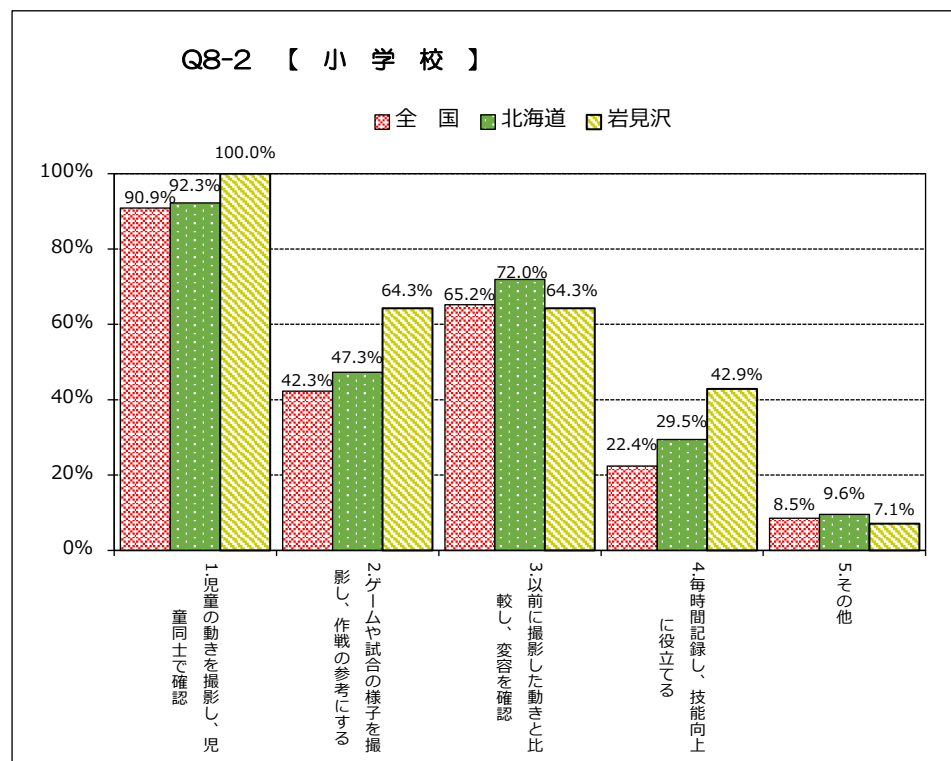
質問7 体育（保健体育）授業で児童同士で話し合う活動はどのくらいですか。



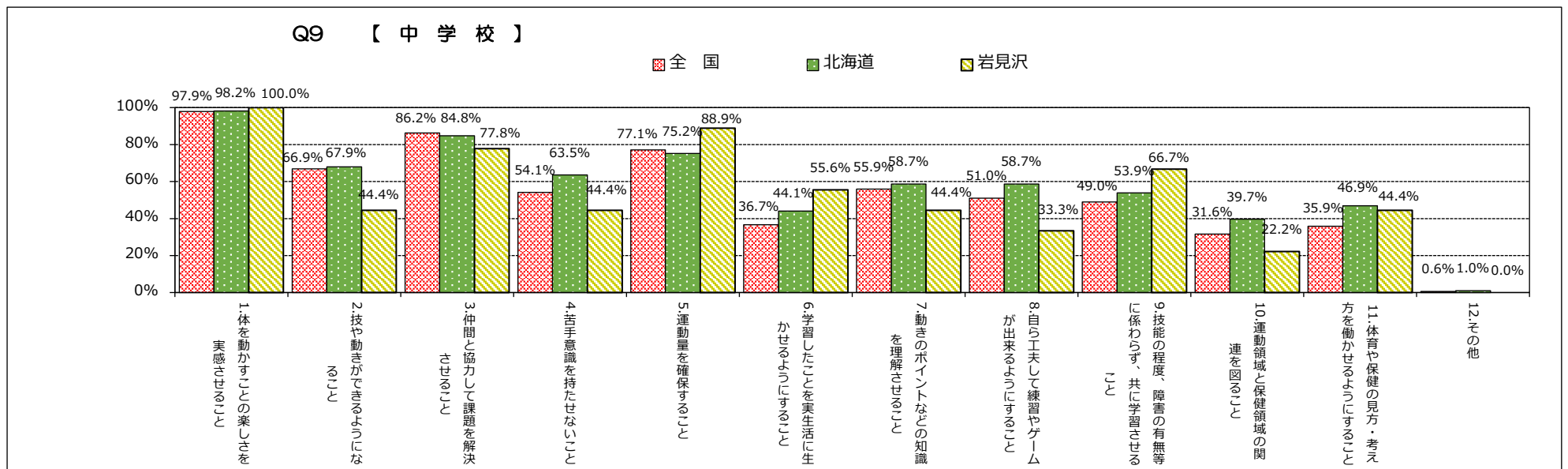
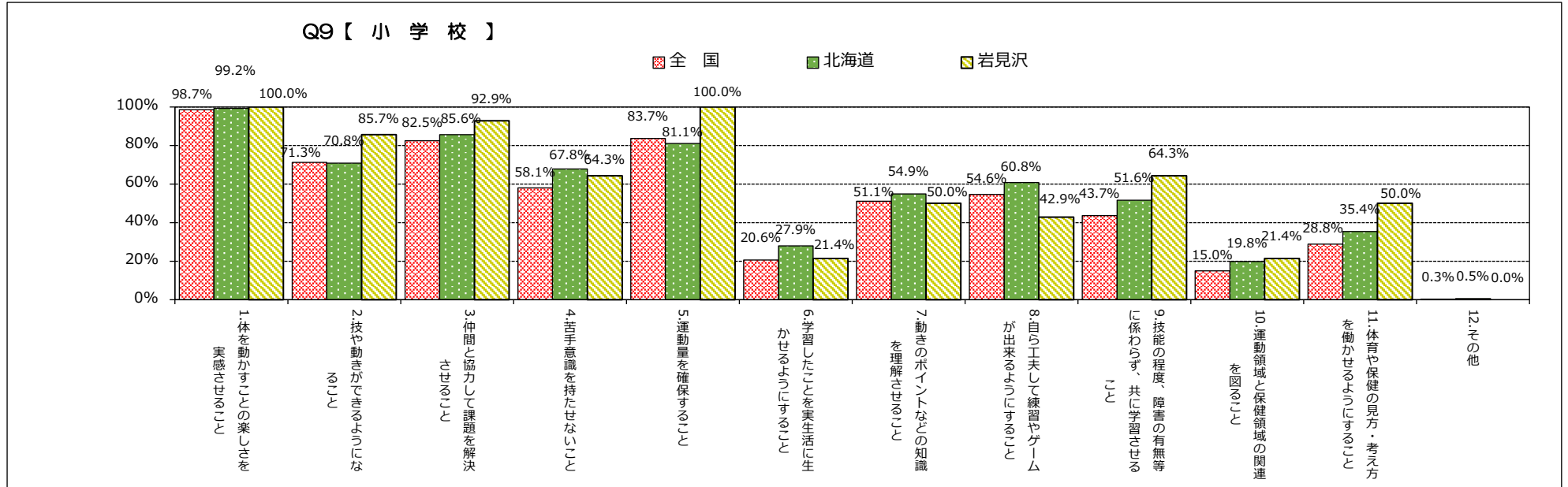
質問8 体育（保健体育）授業でのICT活用頻度はどのくらいですか。



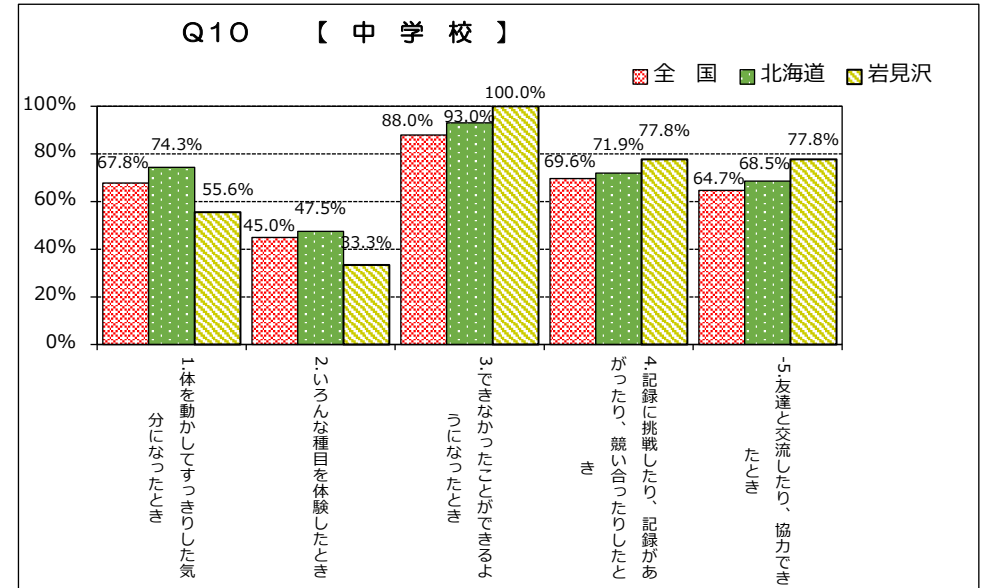
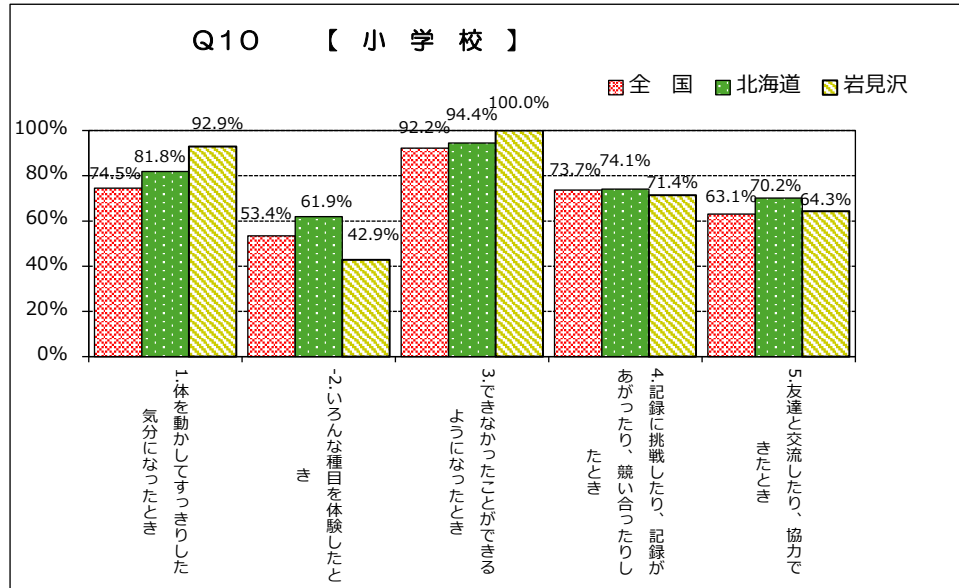
質問8②（質問8で活用している場合）どんな内容で活用していますか。（複数回答可）



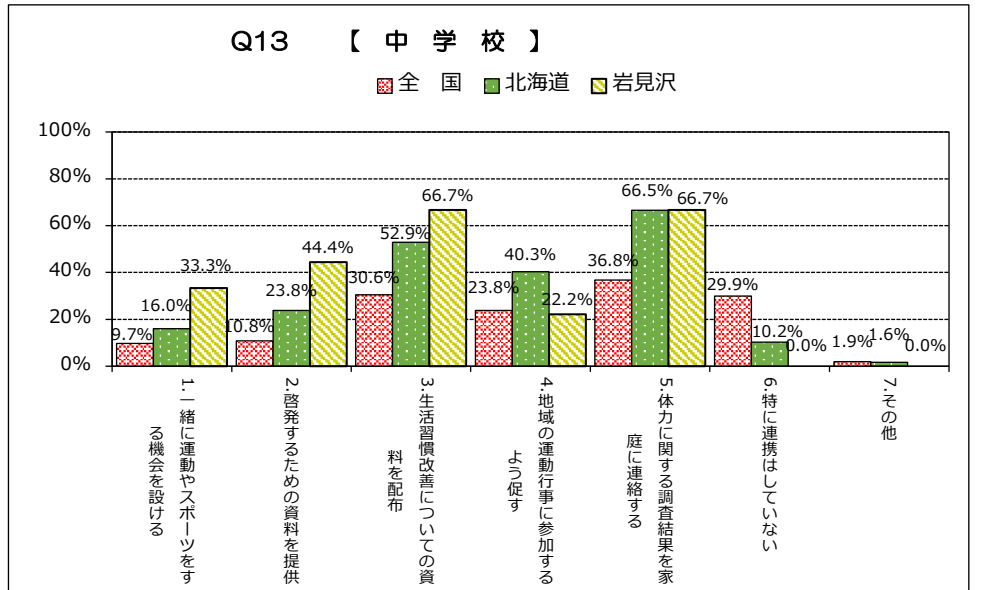
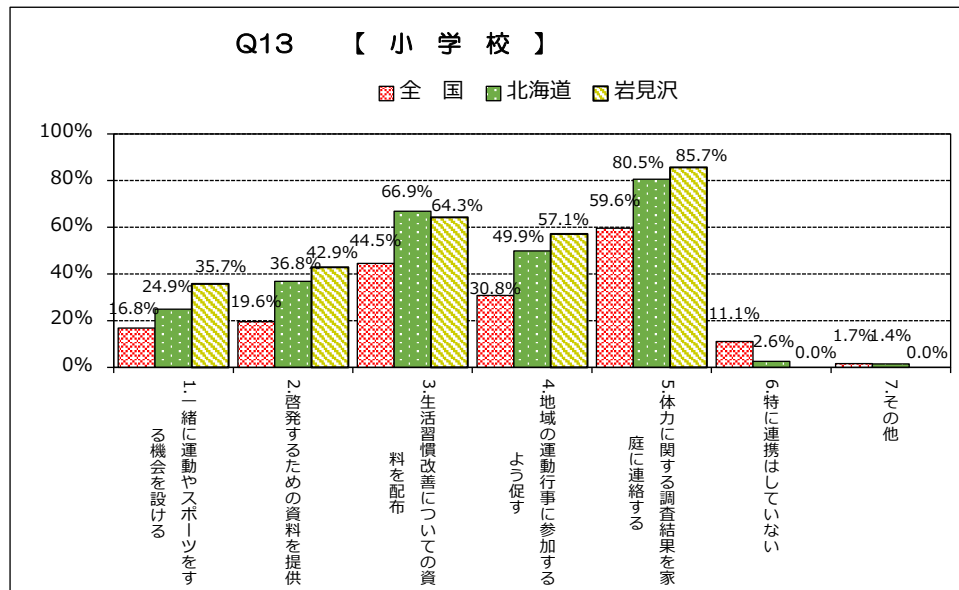
質問9 体育（保健体育）の授業で大切にしていること（複数回答可）



質問10 児童生徒はどのようなときに体育（保健体育）の授業が楽しいと感じていると思いますか。（1思う）



質問13 家庭とどのような連携をしていますか。（複数回答可）



Ⅲ 調査結果から

全国平均との差については、次の基準により区分した。（割合の差は「ポイント差」で示している。）

- 相当高い・相当低い：±7ポイント以上
- 高い・低い：±5ポイント以上 ±7ポイント未満
- やや高い・やや低い：±3ポイント以上 ±5ポイント未満
- ほぼ同様：±1ポイント以上 ±3ポイント未満
- 同様：±1ポイント未満

1 体力・運動能力等調査の全体的な傾向

〈 小 学 校 〉

〈 中 学 校 〉

(1) 体力合計点及びT得点	(1) 体力合計点及びT得点
<ul style="list-style-type: none"> ・男女とも全国平均と同様である。 ・総合評価を見ると、男女ともA評価・B評価を合わせた割合は全国と同様である。<u>男子はE評価の割合が、全国・北海道と比べやや高く、女子はD評価・E評価を合わせた割合が全国・北海道と比べやや高い。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女とも全国平均よりやや低い。 ・総合評価を見ると、<u>男女ともA評価・B評価を合わせた割合は全国より相当低く、D評価・E評価を合わせた割合は全国平均よりも相当高い。</u>
(2) 全国平均を上回った種目（全国と同様も含む）	(2) 全国平均を上回った種目（全国と同様も含む）
<ul style="list-style-type: none"> ・男女ともに8種目中、5種目 （握力、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とび、ソフトボール投げ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・男子は9種目中、1種目 （立ち幅とび） ・女子は9種目中、なし
(3) 全国平均を下回った種目（T得点で3ポイント程度低い種目）	(3) 全国平均を下回った種目（T得点で3ポイント程度低い種目）
<ul style="list-style-type: none"> ・男女ともに50m走 	<ul style="list-style-type: none"> ・男子は9種目中、4種目（長座体前屈、反復横とび、持久走、50m走） ・女子は9種目中、7種目（上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび）

<p>(4) 1週間の総運動時間（体育の授業を除く）</p>	<p>(4) 1週間の総運動時間（体育の授業を除く）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 420分以上の割合は、男子は全国平均と同様である。（令和6年度岩見沢市比：-5.1ポイント）。女子は全国平均よりやや高い（令和6年度岩見沢市比：-2.8ポイント）。令和4年度以降、減少傾向が続いている。 ・ <u>0分の児童の割合は男女とも増加傾向にあり、特に女子の増加が顕著である。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 420分以上の割合は、男子は全国平均より低く（令和6年度岩見沢市比：+0.7ポイント）、女子は同様（令和6年度岩見沢市比：+7.4ポイント）である。 ・ 0分の生徒の割合は、男女とも全国平均よりやや高い。
<p>(5) 体格</p>	<p>(5) 体格</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男子：全国平均と比べ、身長はほぼ同様、体重は同様である。 ・ 女子：全国平均と比べ、身長は同様、体重はほぼ同様である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女とも、身長、体重ともに全国平均と同様である。
<p>(6) 肥満傾向児の出現率</p>	<p>(6) 肥満傾向児・痩身傾向児の出現率</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女とも全国平均と同様で、大きな差は見られない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男子は、やせ・高度痩せを併せた出現率が全国平均よりやや高い。 ・ 女子は、全国平均とほぼ同様である。

2 児童生徒質問紙の特徴的な事項

□ 小学校 □

- (1) 「運動やスポーツをすることは好き」と回答した児童の割合は、全国平均と比べ、男子はほぼ同様、女子はやや低い
- (2) 「中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたい」と回答した児童の割合は、全国平均と比べ、男子は同様、女子はほぼ同様
- (3) 「地域のスポーツクラブへの加入状況」は、全国平均と比べ、男子は低く、女子はほぼ同様。また、加入状況の割合は全国的にも男女差があり、女子の割合は男子よりかなり低い。また、男子の加入状況は大きく減少した（-11.3%）
- (4) 「朝食を毎日食べる」は、全国平均と比べ、男子は低く、女子は相当低い
- (5) 「毎日7時間以上寝ている」と回答した児童の割合は、全国平均と比べ、男子は低く、女子はやや低い
- (6) 「平日学習以外で、1日に3時間以上、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ている」と回答した児童の割合は、男子は51%で全国平均より相当高く、女子は38.8%でやや高い
- (7) 「体育の授業は楽しい」と回答した児童の割合は、全国平均と比べ、男子は同様、女子はほぼ同様
- (8) 「体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で、『できたり、わかったり』することがある」と回答した児童の割合は、全国平均と比べ、男子はほぼ同様、女子はやや高い
- (9) 「体育の授業で、タブレットなどのICTを使った学習で、『できたり、わかったり』することがある」と回答した児童の割合は、男女ともに全国平均より相当高い
- (10) 「保健を学習して、もっと運動しようと思った」と回答した児童の割合は、全国平均と比べ、男子は同様、女子はほぼ同様

□ 中学校 □

- (1) 「運動やスポーツをすることは好き」と回答した生徒の割合は、全国平均と比べ、男子はほぼ同様、女子は同様である
- (2) 「中学校卒業後、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたい」と回答した生徒の割合は、全国平均と比べ、男子は同様、女子はやや低い
- (3) 「学校の運動部、地域のスポーツクラブへの所属状況」は、男子は91.4%を占めるが全国平均と比べると相当低く、女子はやや低いものの、昨年度より上昇した（+7.4%）
- (4) 「朝食を毎日食べる」は、全国平均と比べ、男子はやや低く、女子は相当低い
- (5) 「毎日7時間以上寝ている」と回答した生徒の割合は、全国平均と比べ、男子は高く、女子は相当高い
- (6) 「平日学習以外で、1日に3時間以上、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ている」と回答した生徒の割合は、男子60.1%、女子65.4%であり、男女とも全国平均より相当高い
- (7) 「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合は、男女ともに全国平均とほぼ同様
- (8) 「保健体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で、『できたり、わかったり』することがある」と回答した生徒の割合は、全国平均と比べ、男子は同様、女子はやや低い
- (9) 「保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使った学習で、『できたり、わかったり』することがある」と回答した生徒の割合は、男女ともに全国平均より相当高い
- (10) 「保健を学習して、もっと運動しようと思った」と回答した生徒の割合は、男女ともに全国平均と同様

3 調査結果を踏まえた各学校が取り組むべき岩見沢市の5つの方策

(1) 9年間を通して自己の記録に挑戦し、成長を実感できる新体力テストの実施（実態の把握）

体力は、人間の活動の源であり、健康の維持の他、意欲や気力といった精神面での充実にも大きく関わっており、「生きる力」の重要な要素である。そこで、体力カード等を有効活用し、小・中学校9年間を通して、自己の記録に挑戦し、自己の成長が実感できるような本調査を実施し、全ての児童生徒が意欲を持って楽しく、安心して主体的に運動に親しむ態度を養う必要がある。

- ① 本調査を全学年で実施し、実施に当たっては事前に児童生徒にその意義を伝える。
- ② 体力カード等を活用し、児童生徒一人一人に自己の体力の変化を実感させるとともに、今年度の自己の目標を持たせる。
- ③ 結果を児童生徒に伝えるとともに、経年変化に着目させたり、全国平均と比べたりして、自己の体力の状況を把握させる。
- ④ 全国と比べて課題の見られる種目については、当該運動領域の特性を踏まえ、学習指導要領に基づいた内容の中で指導計画に配列して年に複数回その種目にチャレンジできるように位置付けたり、年間を通して補強運動として体育（保健体育）の授業に取り入れたりする等、計画的に位置付ける等の工夫をする。

(2) 運動の楽しさや喜びが味わえる体育（保健体育）の授業の実現（授業の改善）

体育（保健体育）では、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指している。義務教育段階においては、運動の特性や楽しさに触れながら、児童生徒一人一人が自己の成長を実感できるようにカリキュラム・マネジメント及び主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進が重要である。

- ① 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、仲間と関わりながら運動に取り組むことは体力の向上にもつながることから、個に応じた課題の設定や記録への挑戦の仕方を工夫し、協働的に学ぶ学習活動の充実を図る。
- ② タブレット端末等のICTを活用して、自分の動きを撮影し、手本と比較したり、仲間と改善点を話し合ったりする等、児童生徒が主体的に考え、創意工夫する学習活動を推進する。
- ③ 「すること」だけでなく「みること」、「支えること」、「知ること」等、自己の適性や関心に応じた多様な関わり方と関連付けながら指導を行い、運動が得意な児童生徒だけでなく、運動に意欲的でない・運動に苦手意識のある児童生徒も含めて、誰もが運動の楽しさや喜びを味わえる授業の実現を目指す。
- ④ 小学校低学年における体育では、「体づくりの運動遊び」等、運動遊びを中心とした学習内容であることを踏まえ、他教科等との関連を図りながら、体を動かす楽しさや心地よさを十分に体感できる指導を充実させる。

(3) 外部の専門家や中学校等と連携した出前授業等の実施による教師の指導力の向上（指導力の向上）

体育（保健体育）の授業で児童生徒が好き（得意）な運動を見つけられるようにするためには、教師の専門的な指導力の向上が必要である。

- ① 教育大学等の出前授業などを積極的に活用し、専門的な指導に触れるとともに、児童生徒にその運動種目の楽しさを体験させる。
- ② コミュニティ・エリアにおいては、器械運動や陸上競技運動等、専門的な指導力の必要な領域で、小学校教師の体育指導の研修も兼ね、中学校保健体育教師の協力を得て、乗り入れ授業などを年に数回実施する。

(4) 児童生徒が遊び等を通して運動に親しむことのできる学校環境の整備（環境の整備）

児童生徒が日常的に運動に親しむ習慣を身に付けるためには、自然と運動したくなる環境を工夫する必要がある。

- ① 体育館やグラウンドに50m走のスタートとゴールのラインを常設したり、反復横跳びのラインを引いたりして、休み時間に児童生徒が気軽にチャレンジできる体づくりの場の工夫を行う。
- ② 体育館の壁等に的当てゲームの的を常設したり、グラウンド一周の冒険コースや築山からの下りコースを含めたトリムコースを設置したりする等、児童生徒が遊びに向かう環境を整備する。また、保護者等の協力を得て、竹馬やケンパ、ゴム跳びなど昔遊びの紹介なども積極的に行う。
- ③ 小学校においては、中休みや昼休みに教師も一緒に遊びに加わり、楽しみながら運動に親しむ児童の育成に努める。

(5) 家庭・地域と連携した運動やスポーツの奨励と運動習慣の形成（地域との連携）

児童生徒の体力や運動能力を向上させるためには、学校における体育（保健体育）の授業や学校行事などの体育的活動に加え、家庭や地域と連携し、地域行事や少年団活動への参加など体育的活動の幅を広げる必要がある。

- ① PTA 活動や保護者会など、あらゆる機会や学校だより等を活用し、自校の体力の状況について共有するとともに、家庭と連携して児童生徒に運動やスポーツを積極的に行うよう継続的に働きかける。特に、安全に留意した上での冬期間の運動遊びを奨励する。
- ② 児童生徒に少年団活動や各種スポーツ大会、スポーツ教室等の紹介を行うとともに、積極的な参加を奨励する。